

HONDA

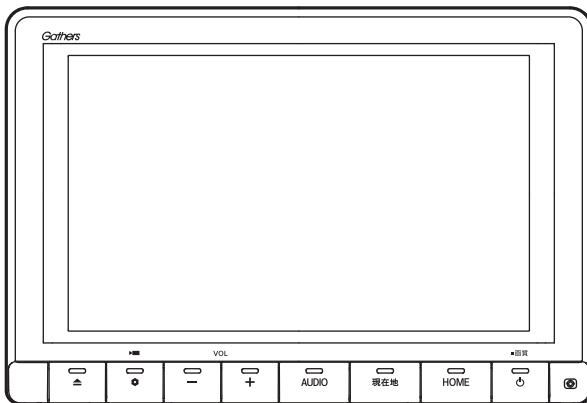
Honda Access Corp.

Gathers

取扱説明書

8インチベータシックインターナビ

LXM-232VFEi



HONDA

Honda Access Corp.

このたびは、Honda純正の商品を
お買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は、
ご使用のまえによくお読みいただき
大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。適用車種以外の車に取り付けた場合は一切の責任を負えませんのでご承知おきください。（商品の適用車種はHonda販売店にご確認ください。）
- Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い上げのHonda販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書とセキュリティカードも一緒にお渡しください。

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

■お客様のプライバシー保護のために…

・メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、本書に記載した内容に従って初期化（データの消去）するようにしてください。

■著作権保護のために…

・本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡（有償、及び無償）・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

■個人情報のお取り扱いについて

・個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いにつきましては弊社ホームページをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/ACCESS/news/0401/>

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点は
お買い求めのHonda販売店へご相談ください。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

目次

はじめに 7

安全にお使いいただくために.....	8
安全に関する表示.....	8
お手入れ.....	11
本体のお手入れ.....	11
お使いになる前に.....	12
各部の名前.....	13
本体（操作パネル開）.....	15
電源を入れる.....	16
セキュリティコード入力画面について.....	16
起動画面を変更する.....	17
ユーザーセットアップを行う.....	17
タッチパネルの使いかた.....	18
タッチ.....	18
フリック/スワイプ.....	18
ジェスチャー操作.....	19
ピンチアウト/イン.....	19
自宅を登録する.....	20

地図画面 21

現在地地図の見かた.....	22
地図に表示される色やマーク.....	24
一般地図凡例.....	25
SA/PA図.....	25
VICS情報マーク.....	25
交通障害情報.....	25
交通規制情報.....	25
駐車場情報.....	25
SA/PA情報.....	25
気象・災害エリア情報.....	25
地図の設定.....	26
駐車場セレクトを設定する.....	27
施設マークの表示/非表示.....	28
施設マークを選んで表示する.....	28
現在地地図で施設マークを表示する.....	28
現在地を修正する.....	29
一般道路と有料道路を切り替える.....	29
天気・防災の設定.....	30
地図をスクロールする.....	30
地図スクロール先メニューについて.....	31
地図の向きを変える.....	32

地図の縮尺を変える.....	32
ショートカットメニューを利用する.....	33
行程ガイド.....	33
一般道路走行中の表示.....	33
高速道路走行中の表示.....	34
2画面地図表示.....	34

目的地を探す 35

目的地メニューから目的地設定方法を選ぶ.....	36
名称から探す.....	36
住所から探す.....	37
Myスポットから探す.....	37
登録地点から探す.....	38
目的地履歴から探す.....	38
ジャンルから探す.....	39
現在地周辺から探す.....	39
駐車場を探す.....	40
ルート周辺から探す.....	40
電話番号から探す.....	41
郵便番号から探す.....	41
マップコードから探す.....	41
緯度経度から探す.....	41
地図画面から目的地を探す.....	42
地図から探す.....	42
自宅に帰る.....	42
よく行く地点から探す.....	42

ルート探索・案内 43

案内の設定.....	44
目的地を設定する.....	45
目的地に向かう.....	46
ルート案内画面の見かた.....	46
地図画面.....	46
ガイダンス画面.....	47
ルートから外れたら.....	48
音声案内を聞く.....	48
ルートを変更する.....	49
経由地を追加する.....	49
ルート編集画面から経由地を追加する.....	49
地図画面から経由地を追加する.....	50
経由地を編集する.....	50

目次

目的地・経路地の位置を修正する	50
通過道路を追加する	51
地図画面から通過道路を追加する	51
ルート計算条件を変更する	52
ルート全体を表示する	53
ルートを保存する	53
現在のルートを消去する	53
保存したルートを設定する	54
目的地を変更する	54
新しいルートを設定する	54

オーディオ／ビジュアル …… 55

AUDIOメニューから再生（視聴）する

ソースを選ぶ	56
オーディオをON/OFFする	57
オーディオの音量を調整する	57
オーディオ画面／地図画面を切り替える	58
地図画面をオーディオ画面に切り替える	58
オーディオ画面を地図画面に切り替える	58
ディスクを挿入する／取り出す	58
ディスクの挿入	58
ディスクの取り出し	59
CD、音楽データディスクの音楽を聴く	59
操作画面	59
ディスク再生時の操作	60
早戻し／早送りする	60
前／次の曲を再生する	60
前／次のフォルダを再生する （音楽データディスク再生時）	60
スキャンして曲を探す	60
ランダム・リピート再生をする	61
タイトルリストから再生する	61
DVDを見る	62
走行中の画面について	62
操作画面	62
DVD再生時の操作	62
再生を停止する	62
一時停止する	62
早戻し／早送りする	63
前／次のチャプターを再生する	63
前／次のタイトルを再生する	63
リピート再生する	63
オーディオメニュー画面（DVDビデオ）	63
オーディオメニュー画面（DVD-VR）	64

DVDの設定をする	64
音声言語、字幕言語、メニュー言語を切り替える	64
テレビを見る	66
走行中の画面について	66
はじめて見る場合	66
操作画面	67
テレビの選局をする	67
自動で選局する	67
手動で選局する	67
スキャンして放送局を探す	67
エリア選局する	68
オーディオメニュー画面	68
機能メニュー画面	69
ラジオを聴く	70
操作画面	70
ラジオ受信時の操作	71
自動で選局する	71
手動で選局する	71
スキャンして放送局を探す	71
エリア選局する	71
交通情報を聞く	71
iPodを聴く	72
iPodを接続する	72
操作画面	73
iPod再生時の操作	73
一時停止する	73
早戻し／早送りする	74
前／次の曲を再生する	74
シャッフル・リピート再生をする	74
曲を探す	74
Bluetoothオーディオを聴く	75
操作画面	76
Bluetoothオーディオ再生時の操作	77
一時停止する	77
前／次の曲を再生する	77
曲を探す	77
SDカードを挿入する／取り出す	78
SDカードの挿入	78
SDカードの取り出し	78
USBメモリーを本機と接続する	79
SDカード／USBメモリーの音楽を聴く	79
SDカードの音楽を再生する	79
USBメモリーの音楽を再生する	79
操作画面	80
オーディオファイル再生時の操作	81

早戻し／早送りする	81
前／次の曲を再生する	81
前／次のフォルダを再生する	81
SDカード/USBメモリー内をスキャンして曲を探す	81
ランダム・リピート再生をする	82
SDカード／USBメモリーのビデオファイルを見る	82
SDカードのビデオを再生する	83
USBメモリーのビデオを再生する	83
操作画面	83
ビデオファイル再生時の操作	84
再生を停止する	84
一時停止する	84
早戻し／早送りする	84
前／次のビデオを再生する	84
前／次のフォルダを再生する	84
SDカード/USBメモリー内をスキャンしてビデオを探す	84
ランダム・リピート再生をする	85
HDMI対応機器を使用する	85
HDMI機器を再生する	85
画面や画質を調整する	86
動画再生時の画面を調整する	86
音声再生時の画面を調整する	87
オーディオ設定	87
音質を調整する	91
オーディオソース一覧画面をカスタマイズする	92

ハンズフリーテレホン 93

携帯電話を使う	94
電話トップ画面	94
電話メニュー画面	94
Bluetoothで接続する	95
携帯電話をペアリングする	95
別の電話機を選択する	96
登録した電話を消去する	97
Bluetoothの設定をする	97
NaviConを使用する	98
NaviConで目的地を設定する	98
友達マップを表示する	98
電話を受ける	99
電話をかける	100

ワンタッチダイヤルからかける	100
リダイヤルする	100
履歴からかける	101
電話帳からかける	101
電話番号を入力してかける	102
電話を設定する	102
ワンタッチダイヤル	103
ワンタッチダイヤルを登録する	103
ワンタッチダイヤルを編集する	103
電話帳／発信着信履歴を読み込む	104

Honda Total Care 105

Honda Total Careとは	106
主なサービス	107
インターネット	108
はじめに	109
Honda Total Careを利用するまでの流れ	109
ナビゲーションでHonda Total Careのサービスを利用する	110
メッセージセンターを確認する	111
交通情報を取得する	112
交通情報画面	112
防災情報を取得する	113
駐車場セレクトでお好みの駐車場を探す	113
Myスポットと登録地点を同期する	114
立ち寄り履歴100から目的地を探す	114
ウェザーを取得する	115
ウェザーを音声で案内する	116
パソコン、スマートフォンでHonda Total Careを利用する	116
Honda Total Careについて	117
交通情報によるルート計算	117
インターネット・フローティングカーシステム	117
地図更新	118
地図更新について	118
Honda Total Careプレミアムサービスについて	118

その他の機能と設定 119

お知らせメッセージ	120
Honda Total Careサービス更新	120
データ管理	121
本機の情報を見る	121

目次

ナビの設定	121	再生する	135
ナビの詳細設定をする	122	削除する	136
ルート探索・案内の設定	122	すべて削除する	136
ナビデータの管理	123	動画を保存フォルダへ移動する	136
VICSの設定	124	ドライブレコーダーの現在の映像を表示する	136
交通情報の放送局を選択する	124	ドライブレコーダーを設定する	137
VICS情報表示を設定する	124	ドライブレコーダーのSDカードを 取り出せるようにする	138
ショートカットの設定をする	125	フロントカメラシステムを使う(別売)	138
登録できるショートカットメニュー	125	フロントカメラ映像を表示する	138
ETC / ETC2.0の設定をする	126	フロントカメラのビューを切り替える	139
ETCの設定をする	126	フロントカメラを設定する	139
ETC2.0の設定をする	126	ガイドライン表示を切り替える	139
ETC情報を見る	127	フロントカメラの画質を調整する	139
情報を確認する	127	リアカメラシステムを使う	140
交通情報を確認する	128	リアカメラの映像を表示する	140
測位情報を確認する	128	リアカメラを設定する	141
ナビのバージョンを確認する	128	リアカメラdeあんしんプラス3を使用する (別売)	141
ドライブレコーダー DRH-204VDを使う(別売)	129	後退駐車サポート	141
録画・撮影について	129	まっすぐ駐車表示	141
常時録画	129	かんたん駐車ガイド	142
手動録画	129	後方死角サポート	142
静止画撮影	129	後退出庫サポート	143
駐車時録画	129	後方車両お知らせ機能	143
駐車時録画プラス	130	汚れ検出機能について	143
録画した動画や静止画を再生する／削除する／ 保存フォルダへ移動する	130	パーキングセンサー連携	144
再生する	130	カメラ映像以外の画面のとき	144
削除する	131	リアカメラ映像の画面のとき	144
すべて削除する	131	フロントカメラ映像の画面のとき	144
動画を保存フォルダへ移動する	132	フロントカメラ／リアカメラの映像について	145
ドライブレコーダーの現在の映像を表示する	132	地点を登録する	145
ドライブレコーダーを設定する	132	登録地点にマークを付ける	145
ドライブレコーダーのSDカードを 取り出せるようにする	133	登録地点の名称を編集する	146
ドライブレコーダー DRH-229NDを使う(別売)	133	登録地点を削除する	146
録画・撮影について	133	オプションボタンを設定する	147
常時録画	134	音声の設定	147
手動録画	134	音声案内の音量を調整する	148
静止画撮影	134	セキュリティ機能を設定する	148
駐車時録画	134	セキュリティインジケータを設定する	148
駐車時録画プラス	134	オーディオリモートコントロールスイッチ	149
録画した動画や静止画を再生する／削除する／ 保存フォルダへ移動する	135	オーディオリモートコントロールスイッチに機能を 割り付ける	150
		割り付けられる機能	150

システム設定	151	お客様へのお願い	179
明るさやコントラストを設定する	151	文字入力画面について	180
時計の設定	152	入力予測候補を表示する	180
時計画面を表示する	152	文字入力画面を切り替える	181
パーキングセンサーの設定をする	152	本機で使用できるメディアについて	181
インターナビの設定をする	153	ディスクについて	181
その他の設定	153	再生できるCD	181
画面を消す	153	再生できないCD	182
HOME画面をカスタマイズする	154	再生できるMP3・WMA・AACディスク	182
製品を廃棄・譲渡・転売するときは	155	再生できるDVD	182
ナビゲーション内のデータ消去について	155	再生できないDVD	182
お客様のプライバシー保護のために	155	本機で使用できるSDカード	182
著作権保護のために	155	SDカード取り扱い上のご注意	182
データを消去（初期化）する	155	本機で使用できるUSBメモリー	183
エアコン連携	156	iPhone/iPodについて	183
PM2.5	156	対応モデル	183
空気清浄モードの設定を変更する	156	Bluetooth機器の取り扱いについて	184
メーター連携	156	本機で再生可能な音声ファイルについて	184
ワイヤレスチャージャー連携	156	MP3ファイルについて	185
		WMAファイルについて	185
		AACファイルについて	186
		FLACファイルについて	186
		WAVファイルについて	186
		本機でMP3・WMA・AAC・FLAC・WAVを 再生するためのご注意	187
		音声ファイルのフォルダ構成について	187
		ディスクのフォルダ構成	187
		SDカード／USBメモリーのフォルダ構成	188
		本機で再生可能な動画ファイルについて	189
		本機で動画ファイルを再生するためのご注意	189
		仕様	191
		設定一覧	192
		ナビ設定一覧	192
		その他の設定一覧	195
		別売品について	200
		商標について	200
		保証書とアフターサービス	201
		用語集	202
		索引	204
困ったときは 157			
困ったときは	158		
操作パネル	158		
ナビゲーション	158		
交通情報	159		
ルート案内	160		
Honda Total Care	160		
携帯電話	160		
オーディオ／ビジュアル	161		
リアカメラシステム／フロントカメラシステム	163		
エラーメッセージ	164		
付録 169			
自車位置がずれていたら	170		
自車位置のずれを修正するには	170		
GPSの誤差について	170		
3Dセンサーによる上下道路判定について	171		
自車位置の精度について	171		
VICS情報について	175		
VICS情報の更新に伴う表示変更	175		
VICSシステムの問い合わせ先	175		
VICS情報有料放送サービス契約約款	176		
収録データベースについて	177		

■ 本書に記載されているマークの意味

⚠ 警告

指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があることを説明しています。

⚠ 注意

指示にしたがわないと、傷害を受ける可能性があることを説明しています。

❗ お願い

「警告」や「注意」には該当しませんが、金銭や時間を大きく損なう危険性があることについて説明しています。

■ 準備

操作をするために、あらかじめ行わなければならないことを説明しています。

🔊 お知らせ

操作を行ううえでの制限事項などを説明しています。

📖 MEMO

本機を使いこなすための補足事項を説明しています。

■ スイッチとタッチキーについて

本体に付いているスイッチを操作するときは、本書では以下の例のように枠囲みで表記しています。

例： 

また本機は、画面を指先で触れるだけで操作ができるタッチパネル形式を採用しています。

画面上のキーをタッチして操作をするときは、本書では以下の例のようにグレーのキーで表記しています。

例： 



はじめに

本機をご利用になる前に、知っておいていただきたいことを説明しています。

安全にお使いいただくために	8
安全に関する表示	8
お手入れ	11
本体のお手入れ	11
お使いになる前に	12
各部の名前	13
本体（操作パネル開）	15
電源を入れる	16
セキュリティコード入力画面について	16
起動画面を変更する	17
ユーザーセットアップを行う	17
タッチパネルの使いかた	18
タッチ	18
フリック/スワイプ	18
ピンチアウト/イン	19
自宅を登録する	20

安全にお使いいただくために



本書は、ナビゲーションシステムおよびオーディオ・ビジュアルの取り扱いを説明しています。車両本体の取扱説明書とあわせてお読みください。

正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解されたうえでお使いください。仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。




安全に関する表示

運転者や周囲の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、以下のように区分けして説明しています。これらは安全にご使用いただくうえで重要です。以下の内容（表示・図記号）をよくご理解されてから本説明書をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

■ 誤った使いかたや取り付けかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分けし、説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負うおそれや、物的損害の発生のおそれがある内容」です。


■ お守りいただく内容の種類を次の「図記号」で区分けし、説明しています。

 (禁止)	してはいけない内容です。
 (必ず行う)	必ず行っていただく内容です。
 (注意)	注意しなければならない内容です。


警告

 (禁止) **本製品での誘導情報を救急施設などへの誘導用に使用しない**

本製品にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また実際の情報と異なる場合があり、そのため予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

 (禁止) **走行中、運転者は本機の注視や操作をしない**


道路状況への注意が散漫になり、交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車してから行ってください。

 (禁止) **動画を見たりナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしない**

車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

 (禁止) **分解や改造をしない**

コードの被覆を切って他の機器の電源を取ったり、ケースを開けて注油したりしないでください。事故、火災、感電、故障の原因となります。

 (禁止) **故障や異常のまま使用しない**

画面が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異常な音がする、変なおいがするなどの場合は、ただちに使用中を中止してください。火災、感電の原因となります。



(禁止)

**ベンジン、シンナー、自動車用
クリーナー、つや出しスプレー
などを使用しない**

車内で使用すると可燃性ガスが引火するなど、火災の原因となります。

また、それらを使用して本機をお手入れすると変質したり、塗装がはがれるなどの原因になります。



(必ず行う)

**作業前に必ずバッテリーの
マイナス端子を外す**

感電やけが、機器故障の原因になります。



(必ず行う)

実際の交通規制にしたがう

ナビゲーションの画面に表示された地図、一方通行標識、交通規制標識・標示等、またはルート案内（推奨ルートや音声案内）などの情報は、実際の道路状況と異なる場合があります。必ず実際の道路標識、交通状況にしたがって走行してください。交通事故の原因となります。



(必ず行う)

**ヒューズ交換時は専門技術者
に交換を依頼し、規定容量品
を使用する**

規定容量を超えたヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。



(注意)

**リアカメラシステムは、障害
物等の確認のための補助手段
として使用する**

後退時には、直接後方の安全確認をしながら運転してください。



(注意)

**フロントカメラは、補助手段
として使用する**

直接前方の安全確認をしながら運転してください。

**注意**

(禁止)

**本機を車載以外の用途に
使用しない**

けがや感電の原因となることがあります。



(必ず行う)

**取り付け、取り外し、取り付
け変更や配線は、専門技術者
に依頼する**

正しく取り付けや配線をしてください。誤った取り付けや配線をする、運転に支障をきたした事故や故障の原因となります。



(注意)

**運転中の音量は、車外の音が
聞こえる程度で使用する**

車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。



(注意)

**操作パネルに強い衝撃を与え
ない**

パネルや液晶表示部が故障や破損、変形する原因となります。

- 手で強く押さない
- ボールペンの先端、ピン、爪の先など、硬いものでこすったりたたいたりしない
- 水滴やジュースなどの飲みものをかけない



(注意)

**操作パネルを開いたまま走行
しない**

機器故障の原因となります。

お願いとお知らせ

■ 液晶表示について

- 画面の中に小さな黒点、輝点が見われる場合がありますが、これは液晶モニター特有の現象で、故障ではありません。
- タッチパネルに保護シートなどを貼らないでください。反応が遅くなったり、誤作動の原因となることがあります。液晶パネルが汚れた場合は、「本体のお手入れ」をお読みください。→ P.11

■ 使用環境について

- バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、車のエンジンをかけた状態で行ってください。
- パネル部分は、液晶の自己発熱および日当たりにより、ケースが熱くなることがあります。使用中や車のエンジンスイッチをOFFにした直後の取り扱い、十分に注意してください。
- Hondaスマートキーを操作パネルに近づけると、画面が乱れる場合があります。また、キーをBluetoothオーディオ機器に近づけると、音飛びが発生する場合があります。キーを離してご使用ください。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

■ 免責事項

- 本機をHonda車以外の車両や業務用の車両（タクシー・トラック・バスなど）に使用した場合、保証対象外となります。
- 本機の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）について、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 火災、地震、水害、落雷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。

■ ルートについて

- 検索機能から表示される施設の位置をそのまま目的地に設定した場合、施設の裏側や、高速道路上など、不適切な場所に誘導してしまう場合があります。あらかじめご了承のうえ、目的地付近の経路をお確かめになるようお願いいたします。
- 音声データにより聞き取りにくい名称があります。
- 提供されるVICS情報は参考情報であり、最新のものではない場合もあります。
- ルート（経路）探索ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して探索してください。また、目的地までの距離などの条件によっては、探索できない場合があります。

■ その他

- 安全運転への配慮から、走行中に操作できない機能がありますので、走行中に表示されるメニューは、機能が制限されたものとなります。操作は、安全な場所に停車して行ってください。
- 停車して操作するときには、停車禁止区域以外の安全な場所で行ってください。
- 本機が動作中に、振動の激しい悪路や道路のつなぎ目などを走行すると、音飛びや映像乱れを起こすことがあります。
- ラジオやTV、FM多重の受信については、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により良好な受信状態を維持することが困難な場合があります。
- バッテリー交換などで本機への電源供給が止まると、お客様が登録したメモリー内容が消えて、初期設定状態になります。その場合には、設定し直してください。初期設定に戻るのには、FM/AM/TVチューナーのプリセットメモリーおよびチューナーエリア、音質および音量バランスなどオーディオ設定の一部などです。
- 長時間、車を屋外に駐車する場合、真夏や真冬は車内の温度が極度に変化していますので、換気したり暖房したりして車内を適温にご使用ください。

- 本機は電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等）の通信回線（公衆無線LANを含む）に直接接続することができません。
- 万一異常が発生したときは、お買い求めのHonda販売店へご相談ください。

お手入れ

本体のお手入れ

本体のお手入れをする際には、以下のことにご注意ください。

- 本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽く拭いてください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にごく微量付けて軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。機器のすきまに液体が入ると、故障の原因となりますのでご注意ください。

※ベンジンやシンナー、自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので、使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長期間接触させておくと、シミの付くことがあります。

- 液晶表示部は、ホコリが付きやすいので、ときどきやわらかい布で拭いてください。

お使いになる前に

- 購入後、はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、現在地を測位するまで5分～15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位状況により測位するまで2分～3分程度かかることがあります。
- GPS情報は、受信状態や時間帯、米国国防総省による故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなる場合があります。その他にも携帯電話などの無線機器を使った場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

■ 著作権について

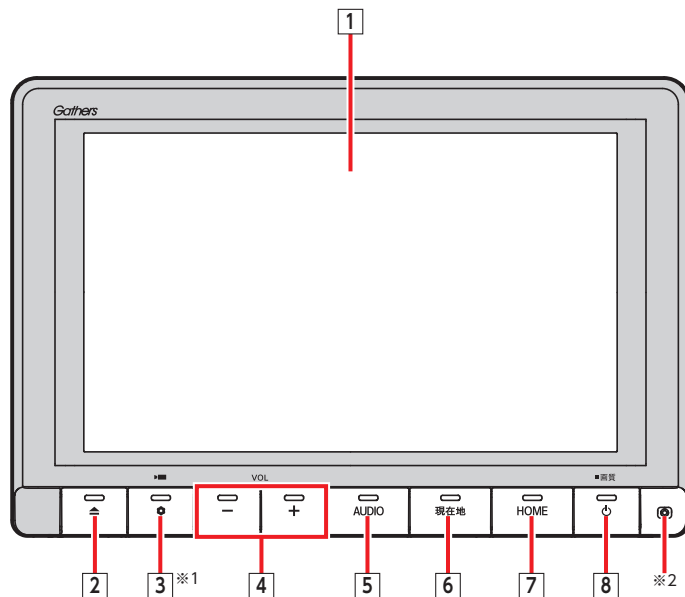
本機は許諾契約に基づき弊社が使用許諾を受けた第三者が著作権を所有するソフトウェアおよびデータを収録しています。取説記載内容にて明示的に許諾される場合を除き、本機からのソフトウェア（更新プログラム、データを含む）の取り出し、複製、改変等の行為は法律で固く禁じられています。

■ 地図更新について

- 有償の地図更新サービスをホンダアクセスより販売予定です。








各部の名前



※1  はセキュリティインジケータを兼ねています。**セキュリティインジケータ**を「する」に設定している場合に点滅します。→ P.148


※2 内蔵マイクです。本機がBluetooth対応携帯電話と無線接続した場合に、ハンズフリー通話機能用マイクとして使用します。

各部の名前

番号	イラスト	操作の説明	
1	—	タッチパネルです。タッチキー操作時に使用します。	
2		短押し	操作パネルの開閉を行う画面を表示します。同じ画面からディスクも取り出せます。→ P.59
		長押し	挿入されているディスクを排出します。
3		短押し	オプションボタンです。任意に割り当てた機能を使用します。→ P.147
		長押し	ドライブレコーダーを手動で録画します。
4		短押し	押すごとに、1段階ずつ音量を上げ下げします。
		長押し	連続して音量を上げ下げします。
5		短押し	AV再生画面、またはAudio Source一覧画面を表示します。
6		短押し	ナビ画面に切り替わり、現在地点を表示します。
7		短押し	HOME画面を表示します。
8		短押し	オーディオのON/OFFを切り替えます。
		長押し	画面の画質調整画面を表示します。→ P.86

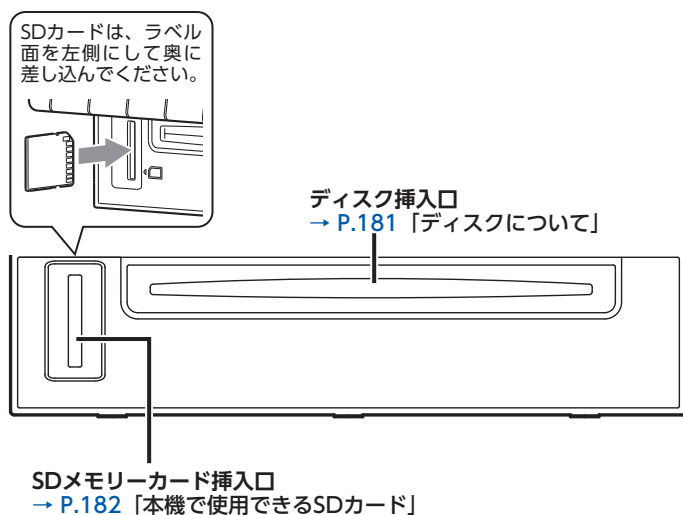


MEMO

-  は、オーディオ音量、ハンズフリー電話（着信音量・受話音量）、ナビ案内音声音量を調整します。それぞれの音声が発生しているときに個別に調整できます。

種類	表示	音量レベル
オーディオ音量		(青) 0～40
ハンズフリー電話 (着信音量)		(緑) 0～11
ハンズフリー電話 (受話音量)		(緑) 0～11
ナビ案内音声音量		(赤) 1～11

本体（操作パネル開）



⚠ 警告

- ディスクを排出した状態のまま走行しないでください。
操作パネルが閉まる際に、ディスクがはさまれ本機やディスクが破損したり、振動によりディスクが落下し運転に支障をきたすおそれがあります。必ず完全に挿入するか、または取り出してください。

❗ お願

- 車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機をお使いになると、ディスクや光学部品が結露し、正常に動作しないことがあります。ディスクが曇っているときは、やわらかい布で拭いてください。光学部品が結露しているときは、1時間ほど放置しておくことで結露が取り除かれます。

電源を入れる

1 車のエンジンスイッチをACCまたはONにする

本機に電源が入ります。

オープニング画面が表示された後、現在地画面、またはオーディオソース画面が表示されます。

MEMO

- 車のエンジンスイッチをOFFにすると、本機の電源が切れます。

セキュリティコード入力画面について

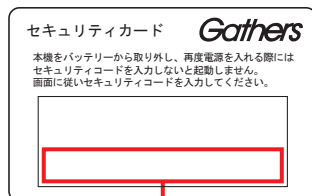
バッテリーまたは本機を一度車から外した後に起動した場合、セキュリティコード入力画面が表示されます。

セキュリティコードを入力し、**決定** をタッチしてください。



① お願い

- セキュリティコード（数字5桁）はセキュリティカードに記載されています。（セキュリティカードは、なくさないよう保管してください。）



ラベルの一番下の行にセキュリティコードが記載されています。

- 規定回数間違えると、一定時間操作ができなくなります。
- セキュリティコードを忘れたり、セキュリティカードをなくされた場合は、お買い上げの販売店までお問い合わせください。
- セキュリティコードを変更することはできません。

お知らせ

- 車両の装備やグレードによっては、フレームNo.を読み取り、自動的にセキュリティを解除します。（セキュリティコード入力画面は表示されません）

MEMO

- 次回、セキュリティコードを入力せずに起動するには、セキュリティ設定を解除してください。→ P.148

起動画面を変更する

本機の電源を入れたときに表示される画面を変更できます。

準備

- 起動画面の画像を以下のWebサイトから入手し、SDカードに取り込んでください。

※入手先やSDカードへの取り込み方法については、以下のWebサイトをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/navi/support/>

1 起動画面の画像を取り込んだSDカードを本機に挿入する

2 HOME ▶ 設定/情報

3 その他設定 ▶ 起動画面変更

4 画像を選択し、決定 ▶ はい

初期画面に戻す：

工場出荷時の起動画面に戻す。

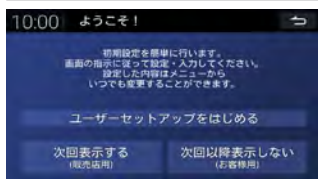
お知らせ

- SDカードに取り込んだ起動画面の画像は、他の用途には使えません。
- 起動画面は、上記Webサイトで提供する専用画像のみ対応しています。

ユーザーセットアップを行う

本機購入後、初回起動時には、ユーザーセットアップ開始画面が表示されます。

1 ユーザーセットアップを始める



MEMO

- 後で設定を行う、または再設定する場合は、「その他設定」の「ユーザーセットアップ」から設定できます。
- **次へ>** をタッチすると、設定項目をスキップできます。
- **<前へ** をタッチすると、1つ前の画面に戻ります。
- **終了** をタッチすると、その時点でユーザーセットアップを終了します。

2 ジェスチャー操作の方法を確認し、次へ>



3 自宅を登録し、次へ>



自宅登録の手順は、「自宅を登録する」をご覧ください。→ P.20

4 ガイド音量を設定し、次へ>



5 地図表示に関する設定をし、次へ>



地図の表示方法や文字サイズ設定について詳しくは、「地図の設定」をご覧ください。
→ P.26

6 オプションボタンに登録する機能を選択し、次へ>



オプションボタンの設定について詳しくは、「オプションボタンを設定する」をご覧ください。→ P.147

7 Bluetoothの設定をする



機器登録などについて詳しくは、「Bluetoothで接続する」をご覧ください。
→ P.95

8 終了 ▶ OK

ユーザーセットアップが完了し、HOME画面が表示されます。

タッチパネルの使いかた

本機の画面はタッチパネルになっています。指で触れて直接操作できます。

タッチ

タッチ操作の方法

指で画面を軽く押します。

例：HOME画面でタッチ操作



フリック/スワイプ

本機では、以下の画面でフリック/スワイプ操作が可能です。

- HOME画面の左右のスクロール
- リスト画面の上下のスクロール
- 地図画面の上下左右のスクロール

フリック操作の方法

画面上をタッチしたまま、上下左右にすばやくスライドしながら指を離してください。

例：リスト画面でフリック操作




スワイプ操作の方法

画面上をタッチしたまま、指を離さないうちゅうくりすらいどしてください。

例：地図画面でスワイプ操作



ジェスチャー操作

本機では、画面上で上下にフリック操作することで、 や **DISPLAY CLOSE** を操作せずに操作パネルを開閉することができます。(ナビ画面を除く)

操作パネルを開く

画面の下端から上にフリックします。



操作パネルを閉じる

画面を上から下にフリックします。



MEMO

- 画面上部の黒帯部分より下側で操作してください。

ピンチアウト／イン

本機では、以下の画面でピンチアウト／ピンチイン操作が可能です。

- 地図画面の拡大／縮小

ピンチアウト操作の方法

画面上をタッチしたまま、2本の指の間隔を広げるように動かしてください。

ピンチイン操作の方法

画面上をタッチしたまま、2本の指でつまむようにして間隔を狭めてください。

例：地図画面でピンチアウト操作



自宅を登録する

あらかじめ自宅を登録しておくとお出かけ先から自宅へのルートを設定できます。

- 1 **現在地**
- 2 **目的地検索** ▶ **住所**
- 3 **都道府県を選択**
- 4 **市区町村を選択**
- 5 **地域を選択**
- 6 **番地、号を入力**
- 7 **必要に応じて、地図をスクロールして位置を修正** ▶ **ここを登録**
— ◆ MEMO —
 - 地図から自宅を登録することもできます。地図をスクロールさせて自宅に登録したい地点を表示します。**ここを登録**を選択して手順8以降を実施してください。
- 8 **メニュー** ▶ **登録地点編集**
- 9 **自宅に設定したい地点を選択** ▶ **自宅**
地図上に自宅アイコンが表示されます。

地図画面

地図画面の表示内容や操作方法について説明しています。


現在地地図の見かた	22
地図に表示される色やマーク	24
一般地図凡例	25
SA/PA図	25
VICS情報マーク	25
地図の設定	26
駐車場セレクトを設定する	27
施設マークの表示／非表示	28
現在地を修正する	29
天気・防災の設定	30
地図をスクロールする	30
地図スクロール先メニューについて	31
地図の向きを変える	32
地図の縮尺を変える	32
ショートカットメニューを利用する	33
行程ガイド	33
一般道路走行中の表示	33
高速道路走行中の表示	34
2画面地図表示	34

現在地地図の見かた

現在地 を押すと、現在地の地図画面が表示されます。



番号	名称	説明
1	地図マーク	地図マークの種類については、「地図に表示される色やマーク」をご覧ください。→ P.24
2	VICS更新時刻／ 気象情報	受信済みのVICS情報の提供時間を表示します。また、表示中地点の現在の天気と、3時間後の予報を表示します。（インターナビサーバーから情報を受信したときのみ表示されます。）→ P.115 
3	方位マーク	現在の地図の向きを表示しています。 タッチすると地図の向きが切り替わります。→ P.32
4	スケールバー	地図のスケールを表示しています。 詳細 広域 をタッチすると地図のスケールを変えることができます。 地図画面上でのピンチアウト／ピンチイン操作でもスケールを変えることができます。
5	交通情報表示	 VICS情報→ P.124  フローティングカーデータ→ P.112 赤色：渋滞、オレンジ色：混雑、水色：順調
6	VICS情報マーク	VICS情報マークの種類については、「VICS情報マーク」をご覧ください。→ P.25
7	施設マーク	施設マークの種類については、「地図に表示される色やマーク」をご覧ください。→ P.24
8	自転車位置マーク	自転車位置と進行方向を示しています。
9	道路表示	道路表示の種類については、「一般地図凡例」をご覧ください。→ P.25
10	自宅 へ	自宅までのルートを探します。→ P.42

番号	名称	説明
11	メニュー	ナビ専用のメニュー画面を表示します。 
12	目的地検索	目的地検索画面を表示します。→ P.36
13	ここを登録	表示している地点を本機の登録リストに登録します。→ P.145
14	Honda Total Care	Honda Total Care画面を表示します。→ P.110
15	ルート消去	現在設定しているルート案内を消去して、ルート案内を終了します。
16	ショートカット	ナビの際によく使用する機能を表示します。→ P.33
17	off	ナビ画面下部のタッチキーを非表示にします。 on をタッチすると再び表示します。
18	ボタン消	ナビ画面上のすべてのタッチキーを非表示にします。もう一度タッチすると再び表示します。

MEMO

- 地図のスケールが10m～50mのときは、都市部において各施設の名称や細街路などがわかる詳細な市街地図を表示します。市街地図を表示した状態で走行中は、地図をスクロールできません。細街路（道幅5m未満の道路）以外の道路を走行中は、細街路は表示されません。



代表的なビルなどの建物は立体表示されます。

- 道路整備や拡張により、実際の道路状況と異なる場合があります。
- 一部地域では、市街地図の収録エリア内でも表示されない場合があります。
- 施設マークは200m以下の縮尺で表示されます。
- HOME画面で **ナビメニュー** をタッチしても、ナビ専用のメニュー画面を表示できます。







地図に表示される色やマーク

ランドマークのデザインおよび名称などは、変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。

























 サービスエリア	 ホテル	 墓地
 パーキングエリア	 ショッピング	 城跡
 インターチェンジ	 工場	 公共施設
 料金所	 美術館・ギャラリー・博物館	 フェリーターミナル
 スマートIC	 スポーツ施設・運動公園	 デパート・スーパー・ショッピング施設
 駐車場	 史跡・旧跡、観光名所	 ディスカウント・リサイクル
 道の駅	 山頂	 野球場
 飛行場、空港	 動物園	 テニスコート
 港	 植物園	 ゲーム・ボウリング
 都道府県庁舎・北海道支庁庁舎	 水族館	 映画・劇場・ホール
 市役所・特別区庁舎	 ゴルフ場	 体育館
 町村役場、政令指定都市区役所庁舎	 温泉・スパ	 サーキット・カート場
 官公署・市町村役場支所（出張所）	 スキー／スノボ場	 競馬場
 警察署・交番	 海水浴場・（湖水、池）水泳場	 牧場・農場・農園
 消防署	 遊園地・テーマパーク	 自動車教習所
 病院	 キャンプ・オートキャンプ	 自衛隊
 学校	 公園・緑地	 運動施設、グラウンド
 図書館	 ヨットハーバー	 ファミレス・レストラン
 郵便局	 神社	 カフェ・ファーストフード・軽食
 銀行	 仏閣（寺、観音、不動、薬師）	 ガソリンスタンド

凡例は、画面色が「昼画面」の場合の色です。

一般地図凡例

	高速／有料道路 (青)		その他案内道 (グレー)
	国道 (赤)		細街路 (グレー)
	主要地方道路／都道府県道路 (オレンジ)		鉄道

SA/PA図

 宿泊施設	 郵便局	 ハイウェイ情報ターミナル
 風呂	 レストラン	 休憩所
 温泉	 軽食	 郵便ポスト
 コインシャワー	 コーヒー	 公衆電話
 コインランドリー	 名産	 FAX
 宝くじ	 身障者施設	 身障者用トイレ
 コイン洗車機	 授乳室	 トイレ
 銀行	 インフォメーション	 スマートIC

VICS情報マーク

交通障害情報

-  事故
  路上障害／災害
  工事中
  故障車
  作業
  凍結
  行事

交通規制情報

-  通行止め・閉鎖
  速度規制 (数値は制限速度)
  右左折禁止 (矢印は禁止方向)
  車線／移動規制
  入口制限
-  徐行
  進入禁止
  片側交互通行
  対面通行
  入口閉鎖
-  大型通行止め
  チェーン規制
  その他の規制

駐車場情報

-  満車 (赤)
  混雑 (黄)
  空き (青)
  閉鎖
  不明 (黒)

SA/PA情報

-  満車 (赤)
  混雑 (黄)
  空き (青)
  閉鎖
  不明 (黒)

気象・災害エリア情報

-  火災
  気象
  地震

地図の設定

⚠ 警告

- 一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも、実際にはその一部が双方通行の場合があります。必ず実際の規制にしたがって走行してください。

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定** ▶ **地図**
- 3 目的の項目を選択し、設定値を変更



アイコンサイズ：

地図上に表示する施設マークなどのアイコンサイズを「大」、「中」、「小」から選択する。(初期値：中)

文字サイズ：

地図上に表示する文字のサイズを「大」、「中」、「小」から選択する。(初期値：中)

一方通行表示：

一方通行を表示する。(初期値：する)

走行軌跡表示：

走行軌跡を表示する。(初期値：しない)

検索時の地図縮尺：

目的地検索結果後の地図画面の縮尺を選択する。(初期値：中域)

・「広域」：

目的地結果画面を500mの縮尺で表示する。

・「中域」：

目的地結果画面を100mの縮尺で表示する。

・「詳細」：

目的地結果画面を50mの縮尺で表示する。

地図色設定：

地図表示色を3パターンから選択する。(初期値：パターン1)

昼夜色設定：

地図の昼夜色を設定する。

(初期値：自動切替)

・「昼色固定」：

昼画面の地図色に固定する。

・「夜色固定」：

夜画面の地図色に固定する。

・「時間連動」：

日の出／日の入り時刻に連動して、画面の地図色を切り替える。

・「自動切替」：

状況に応じて、自動的に地図色を切り替える。

2画面表示：

ナビ画面を2画面に分割して表示する。

(初期値：しない) → P.34

地点情報表示：

地図上に表示する内容を設定する。

(初期値：住所名)

・「住所名」：

現在地点の住所を表示する。

・「道路名」：

現在地点の道路名を表示する。

表示できる道路名がない場合は、住所名を表示します。

・「しない」：

地点情報を表示しない。

通行実績情報マップ表示

インターナビの情報を利用するか選択する。(初期値：する)

自転車位置アイコン：

地図上に表示する自転車のアイコンを選択する(初期値：矢印)

3D地図角度変更：

地図が3D表示のときの角度を調整する。

(初期値：35度)

・「▲」：

角度を上げる。

・「▼」：

角度を下げる。

駐車場セレクト：

Honda Total Careの駐車場セレクトを使用する際に、インターナビから取得する駐車場情報の表示順や表示件数の絞り込み条件を設定する。→ P.27

施設マーク表示：

地図上に表示する施設マークを選択する。

→ P.28

現在地修正：

GPS測位状態の影響で位置が自動的に修正されない場合など、手動で現在の位置を修正する。→ P.29

— MEMO —

- 約1000km～2000kmまでの走行軌跡が表示できます。走行軌跡は10kmスケール以下で表示されます。
- 車幅灯を操作すると、設定に関係なく地図色が切り替わります。
- 一方通行情報は、市街地図の50m以下のスケールで表示されます。
- 地点情報表示は、以下の場合にのみ表示されます。
 - ナビ画面上のすべてのタッチキーを非表示にした場合
 - ナビ画面下部のタッチキーを非表示にした場合 → P.23

駐車場セレクトを設定する

Honda Total Careの駐車場セレクトを使用する際に、インターナビから取得する駐車場情報の表示順や表示件数の絞り込み条件を設定できます。

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定** ▶ **地図**
- 3 「**駐車場セレクト**」の ▶ をタッチ
- 4 **目的の項目を選択し、設定値を変更**



▶ をタッチしてポップアップメニューで設定値を選択し、**OK** をタッチします。「機械式不可」、「24時間営業のみ」ではチェックボックスをタッチします。

検索優先順位：

検索時に優先する条件の順位を並べ替える。
(初期値：距離 > 料金 > 規模 > 満空情報)

駐車場料金：

1時間あたりの駐車場料金の上限を選択する。(初期値：気にしない)

駐車場までの距離：

駐車場までの距離を選択する。
(初期値：気にしない)

規模：

駐車場の規模を選択する。
(初期値：気にしない)

屋根：

駐車場の屋根の有無を選択する。
(初期値：気にしない)

機械式不可：

機械式の駐車場を除外したい場合にチェックを入れる。(初期値：なし)

24時間営業のみ：

24時間営業の駐車場に絞り込みたい場合にチェックを入れる。(初期値：なし)

駐車場マークOFF：

駐車場マークをOFFにする時間を「10分後」、「20分後」、「30分後」から選択する。
(初期値：30分後)

地図の設定

MEMO

- 設定値で「気にしない」を選択した項目は、駐車場選択時に条件として考慮されません。
- 「検索優先順位」では、ポップアップメニュー上で表示されている順で優先順位が設定されます。

施設マークの表示／非表示

施設マークを選んで表示する

必要なマークを表示させるように設定できます。また、表示する施設マークのジャンル、およびジャンルの中で表示するブランドマークを設定できます。

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定** ▶ **地図**
- 3 「施設マーク表示」の ▶ をタッチ
- 4 設定したい施設マークの分類を選択



項目によってはさらに細かい分類を選択できます。

- 5 表示するブランドで **する**



MEMO

- 「**全選択**」をタッチすると、選択した分類すべての施設マークを表示します。表示するブランドを指定したい場合は、「**全選択解除**」をタッチします。
- 「**全選択解除**」をタッチしても、すでに個別に**する**を選択していたブランドは解除されません。

現在地地図で施設マークを表示する

ドライブ中によく使う施設のマークを表示させるよう設定できます。

- 1 **現在地**
- 2 **ショートカット** ▶ **施設マーク**
- 3 地図上に表示したい施設マークを選択



地図上に選択した施設マークが表示されます。施設マークのメニューを閉じるには、**戻る** ▶ **閉じる** をタッチします。

MEMO

- 以下の施設マークを選択できます。
 - **ガソリンスタンド**
 - **コンビニ**
 - **ファミレス**
 - **駐車場**
 - **銀行**
- 目的地検索後の画面で施設マークを表示して、周辺の施設を確認することもできます。
- 施設マークは200m以下の縮尺で表示されます。
- 手順3で **施設種別カスタム** をタッチすると、施設マークのメニューに表示する施設を変更できます。表示したいジャンルを選択し、置き替えたいジャンルをタッチしてください。

現在地を修正する

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定** ▶ **地図**
- 3 「**現在地修正**」の ▶ をタッチ
- 4 地図をスクロールし、自車がある地点にカーソルを合わせる
- 5 **右に回転** または **左に回転** をタッチし、自車の向きを調整



- 6 **現在地修正**
カーソルが選択した位置に移動します。

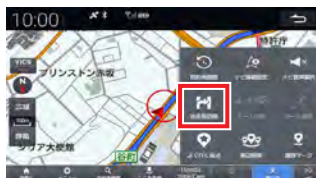


一般道路と有料道路を切り替える

自車位置が誤った種類の道路上にある場合、実際に走行する道路の種類に切り替えられます。

- お知らせ —
- 一般道路と有料道路が並走している場合のみ切り替えられます。

- 1 **現在地**
- 2 **ショートカット** ▶ **並走路切替**



- 3 **OK**



道路の種類が切り替わります。ルート案内中に切り替えを行った場合は、ルートが再計算されます。

天気・防災の設定

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定**
- 3 **天気**
- 4 目的の項目を選択し、設定値を変更



地図上に状態を表示：

地図上に天気情報を表示する。

(初期値：する)

情報の自動更新：

天気情報を自動で更新する。

(初期値：する)

更新間隔：

天気情報を更新する間隔を「30分」、「60分」から選択する。(初期値：30分)

天気・防災・渋滞 割込表示：

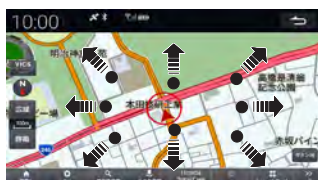
天気、防災、渋滞に関する情報を割り込み表示する。(初期値：する)

天気音声案内：

天気情報を取得したときに、音声で案内する。(初期値：する)

地図をスクロールする

- 1 **現在地**
- 2 見たい方向の画面の端をタッチ



地図をスクロールできます。

- お知らせ —
- 2画面表示の場合、右画面はスクロールできません。

- MEMO —
- 現在地地図画面に戻る場合は、**現在地** を押してください。
 - フリック操作でもスクロールすることができます。→ P.18
 - 地図画面を長くタッチし続けると、タッチした方向に地図がスクロールし続けます。
 - 地図画面を短くタッチした場合は、その場所が中心となるようにスクロールします。

地図スクロール先メニューについて

地図をスクロールすると、カーソル (📍) とスクロール先メニューキーが表示されます。



スクロール先メニュー

目的地にする：

カーソルの場所を目的地として、現在地からのルートを検索する。→ P.45

経由地にする：

カーソルの場所を目的地または経由地として、現在地からのルート編集を行う。→ P.50

周辺検索：

カーソルの場所を中心として、その周辺の店舗や駐車場を検索する。→ P.42

ルート編集画面



地点の追加：

カーソルの場所を目的地または経由地として、ルートに追加する。→ P.49

目的地切替：

検索した地点に複数の出入口がある場合、タッチするごとに目的地とする出入口を切り替える。



地点の変更：

目的地を変更するとき使用する。→ P.50

詳細：

カーソルを合わせた施設名称と電話番号を表示する。

— MEMO —

- **詳細** は詳細情報のある場合のみ表示されます。

自宅登録画面



自宅登録：


自宅登録メニューから **地図** を使って自宅を登録するとき使用する。→ P.20

地図の向きを変える

- 1 現在地
- 2 地図画面の  または  をタッチ



タッチするごとに地図の表示方向が、北方向上向き、進行方向上向き、3Dマップの表示に切り替わります。

- お知らせ —
- 3Dマップでは、地図の表示方向を切り替えることはできません。
- MEMO —
- 3Dマップでは、一部の建物や施設が立体的なポリゴンで表示されます。
- 平面地図に戻す場合は、地図画面の  を再度タッチしてください。

地図の縮尺を変える

- 1 現在地
- 2 地図画面の **詳細** または **広域**



地図が拡大／縮小されます。

- MEMO —
- ピンチアウト／ピンチイン操作でも、地図を拡大／縮小できます。→ P.19
- 地図上ですばやく2回タッチすると、地図を拡大します。
- 地図上で2本指でタッチすると、地図を縮小します。

ショートカットメニュー を利用する

ナビ画面でよく使う機能をショートカットに登録し、使用することができます。

- 1 現在地
- 2 ショートカット
- 3 目的の項目を選択



- MEMO —
- ショートカットメニューには全部で9つの機能を登録できます。
 - ショートカットメニューに登録する機能は、「ナビ設定」の「ショートカット設定」から変更できます。→ P.125

行程ガイド

一般道路走行中の表示

準備

- 目的地を設定してください。→ P.35

交通情報表示 (赤: 渋滞、橙: 混雑)



- ルート案内中のみ表示できます。
- 現在地より先の案内地点、道路名、現在地からの距離と時間を表示します。
- 一般道では、次の交差点のレーン情報やその先の交差点の誘導方向を表示します。

- お知らせ —
- ナビ詳細設定の「案内」で「行程ガイド表示」が「する」に設定されているときのみ表示されます。→ P.192

高速道路走行中の表示

準備

- 目的地を設定してください。→ P.35

交通情報表示 (赤 : 渋滞、橙 : 混雑)



- ルート案内中に高速道路を走行すると、自動的に表示されます。
- 現在地より先の高速道路施設を表示します。
- 高速道路によっては、表示されないことがあります。
- SAやPAでは利用できる施設やサービスがマークで表示されます。→ P.25

MEMO

- ナビ詳細設定の「案内」で「ハイウェイモード表示」を「する」に設定すると、ルート案内中でない場合も高速道路を走行すると表示されます。

2画面地図表示

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定** ▶ **地図**
- 3 「2画面表示」の **地図** を選択

▶ **現在地**

地図が2画面で表示されます。



MEMO

- 地図のスケールと向きは左右別々に設定できます。→ P.32 「地図の縮尺を変える」、→ P.32 「地図の向きを変える」
- スクロール操作は左右どちらの画面でも行えます。スクロール中は操作した側の地図画面が1画面で表示されます。
- 手順3の「2画面表示」で **AUDIO** を選択すると、右画面にオーディオ画面が表示されます。

目的地を探す

本機では、さまざまな方法で目的地を検索できます。

目的地メニューから

目的地設定方法を選ぶ	36
名称から探す	36
住所から探す	37
Myスポットから探す	37
登録地点から探す	38
目的地履歴から探す	38
ジャンルから探す	39
現在地周辺から探す	39
電話番号から探す	41
郵便番号から探す	41
マップコードから探す	41
緯度経度から探す	41
地図画面から目的地を探す	42
地図から探す	42
自宅に戻る	42
よく行く地点から探す	42

目的地メニューから目的地設定方法を選ぶ

❗️ お願い

- 検索結果として表示される施設の位置は、その施設の出入口と一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。また、目的地付近の経路をお確かめいただくよう、お願いいたします。

1 現在地 ▶️ 目的地検索

2 目的の項目を選択



名称：
施設名や地名を入力して探す。→ P.36

住所：
住所を入力して探す。→ P.37

Myスポット：
Honda Total CareのMyスポットに登録した地点から探す。→ P.37

登録地点：
お気に入りの場所など、登録した地点のリストを表示する。
リストから目的地として設定できます。
→ P.38

目的地履歴：
履歴から目的地を設定する。→ P.38

ジャンル：
コンビニやガソリンスタンドなどの分類で施設を探す。→ P.39

周辺：
現在地または地図表示位置の周辺にある施設を探す。→ P.39

前回の検索地点：
前回検索した地点のカーソル位置を表示する。

電話番号：
電話番号を入力して探す。→ P.41

郵便番号：
郵便番号を入力して探す。→ P.41

マップコード：
マップコードを入力して探す。→ P.41

緯度経度：
緯度経度を入力して探す。→ P.41

MEMO

- 地図画面で **メニュー** ▶️ **目的地** をタッチしても手順2の画面を表示できます。

名称から探す

1 現在地 ▶️ 目的地検索 ▶️ 名称

2 名称を入力し、検索

検索 は入力した文字に該当する施設が3,000件以下になったときのみタッチできます。



3 目的の施設を選択



4 目的地にする

目的地までのルートが設定されます。
→ P.45

MEMO

- 常に部分一致で施設を検索します。
- 50音順**、**距離順** をタッチすると、検索結果のリストを並べ替えられます。

住所から探す

1 現在地 ▶ 目的地検索 ▶ 住所

2 都道府県を選択



現在の自転車位置がある地名に、
自転車位置マークが表示されます。

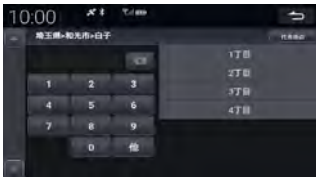
3 市区町村を選択



4 地名を選択



5 地名(丁目)、番地、号を選択



番地などは数字で入力できます。

6 目的地にする

目的地までのルートが設定されます。
→ P.45

— ◀ お知らせ

- 手順4、5で「代表地点」をタッチすると、選択した地域の中心となる場所が地図に表示されます。

— MEMO

- 市区町村や地名のはじめの文字に合わせて「あ〜わ」をタッチすると、リストを移動できます。

Myスポットから探す

Honda Total CareのMyスポットに登録した地点から探します。

1 現在地 ▶ 目的地検索 ▶

Myスポット

2 地点を選択



地点の詳細情報が表示されます。
走行中の場合は地点の詳細は表示されません。
手順4に進みます。

3 地点表示



電話 :

選択した地点に電話をかける。

編集 :

選択した地点の情報を編集する。

削除 :

選択した地点をMyスポットから削除する。

ナビゲーションの地図画面が表示されます。

4 目的地にする

目的地までのルートが設定されます。
→ P.45

目的地メニューから目的地設定方法を選ぶ

— MEMO —

- internavi Myスポットを利用するには、あらかじめ地点をMyスポットとして登録しておく必要があります。
→ P.146 「登録地点の名称を編集する」
- Honda Total Careメニューからも操作できます。
HOME ▶ **Honda Total Care** ▶ **Myスポット**
の順にタッチしてください。

登録地点から探す

登録した地点を目的地に設定できます。→ P.145

1 **現在地** ▶ **目的地検索** ▶ **登録地点**

2 登録地点を選択



3 **目的地にする**

目的地までのルートが設定されます。

→ P.45

— MEMO —

- 地図画面で **メニュー** ▶ **登録地点** をタッチしても手順2の画面を表示できます。
- 地点の編集や消去もできます。→ P.146
- 本機には、500件まで地点を登録できます。
→ P.145

目的地履歴から探す

1 **現在地** ▶ **目的地検索**

▶ **目的地履歴**

2 履歴を選択



3 **目的地にする**

目的地までのルートが設定されます。

→ P.45

— MEMO —

- 地図画面で **メニュー** ▶ **目的地履歴** をタッチしても手順2の画面を表示できます。
- 目的地履歴はナビ詳細設定の「目的地履歴削除」で削除できます。
→ P.123 「ナビデータの管理」
- 履歴は最新のものから順に自動で保存されます。(最大100件)

ジャンルから探す

- 1 **現在地** ▶ **目的地検索**
▶ **ジャンル**
- 2 **施設のカテゴリ、およびサブカテゴリを選択**



- 3 **施設の種類を選択**
項目によっては、必要ない場合もあります。
- 4 **都道府県、市区町村を選択**



MEMO

- 市区町村選択画面で **全市区町村** をタッチすると、選択した都道府県内のすべての該当施設を表示します。

- 5 **目的の施設を選択**



50音順 距離順：
リストを並べ替える。

10件表示：
リストの最初の10件までを地図上に表示する。

目的地切替：
タッチするごとに、目的地が「実際の住所」と「最寄りの入り口」に切り替わる。

- 6 **目的地にする**
目的地までのルートが設定されます。
→ P.45

現在地周辺から探す

現在地周辺の施設をジャンルから探すことができます。

- 1 **現在地** ▶ **目的地検索** ▶ **周辺**
- 2 **目的の施設のジャンルを選択**



その他のジャンル をタッチした場合は、さらに細かい条件設定が必要です。
→ P.39 「ジャンルから探す」

- 3 **目的の施設を選択**



10件表示：
リストの最初の10件までを地図上に表示する。

目的地切替：
タッチするごとに、目的地が「実際の住所」と「最寄りの入り口」に切り替わる。

- 4 **目的地にする**
目的地までのルートが設定されます。
→ P.45

MEMO

- 地図画面で **メニュー** ▶ **周辺検索** をタッチしても手順2の画面を表示できます。
- 自転車位置周辺100km以内にある施設を探せます。(最大100件)

駐車場を探す

地図から検索条件に合った駐車場を検索します。

- 1 **現在地** ▶ **Honda Total Care**
▶ **駐車場セレクト**

- 2 **駐車場を選択**



- 3 **目的地にする**

目的地までのルートが設定されます。

→ P.45

— MEMO —

- **HOME** ▶ **Honda Total Care** ▶ **駐車場セレクト**の順にタッチしても操作できます。→ P.113
- 車載通信機を取り外すなど通信できない状況では使用できません。
- 表示する駐車場の条件は、ナビ詳細設定の「地図」の「駐車場セレクト」から設定できます。→ P.27
- 地図表示位置周辺2km以内にある駐車場を探せます。(最大20件)

ルート周辺から探す

地図からルート周辺の施設を検索します。

- 1 **現在地**

- 2 **地図をスクロール**

地図スクロール先メニューが表示されます。

→ P.31

- 3 **周辺検索**



周辺検索画面が表示されます。

— お知らせ —

- 走行中は **周辺検索** はタッチできません。

- 4 **目的の施設のジャンルを選択**



その他のジャンル をタッチした場合は、さらに細かい条件設定が必要です。
→ P.39 「ジャンルから探す」

- 5 **ルート周辺**



10件表示 :

リストの最初の10件までを地図上に表示する。

- 6 **目的の施設を選択**

目的地切替 :

タッチするごとに、地点が切り替わる。

- 7 **経由地にする**

地点が経由地としてルート編集画面に追加されます。→ P.49

— MEMO —

- ルート周辺検索では **駐車場セレクト** を利用できません。
- 地図画面で **メニュー** ▶ **周辺検索**、または **目的地検索** ▶ **周辺** をタッチしても手順4の画面を表示できます。

電話番号から探す

- 1 **現在地** ▶ **目的地検索**
▶ **電話番号**

- 2 **電話番号を入力し、検索**



入力した電話番号に該当する地点の地図が表示されます。

— お知らせ —

- 複数の施設がリストに表示された場合は、リストから目的の施設を選択してください。

- 3 **目的地にする**

目的地までのルートが設定されます。

→ P.45

— MEMO —

- 電話番号はすべて入力しなくても検索可能です。
- 個人宅の電話番号は検索できません。

郵便番号から探す

- 1 **現在地** ▶ **目的地検索**
▶ **郵便番号**

- 2 **郵便番号を入力し、検索**



入力した郵便番号に該当する地点の地図が表示されます。

- 3 **目的地にする**

目的地までのルートが設定されます。

→ P.45

マップコードから探す

- 1 **現在地** ▶ **目的地検索**
▶ **マップコード**

- 2 **マップコードを入力し、検索**



入力したマップコードに該当する地点の地図が表示されます。

- 3 **目的地にする**

目的地までのルートが設定されます。

→ P.45

— MEMO —

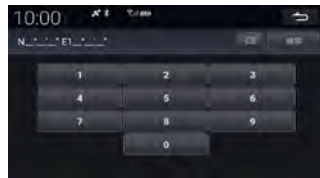
- マップコードに関する内容については以下をご覧ください。

<https://www.denso-solution.com/mapcode/>
(株式会社デンソーソリューション)

緯度経度から探す

- 1 **現在地** ▶ **目的地検索**
▶ **緯度経度**

- 2 **北緯と東経を入力し、検索**



- 3 **目的地にする**

目的地までのルートが設定されます。

→ P.45

地図画面から目的地を探す

地図から探す

- 1 **現在地**
- 2 目的の地点にカーソルを合わせる



地図スクロール先メニューが表示されます。

→ P.31

- 3 **目的地にする**
- 目的地までのルートが設定されます。
→ P.45

MEMO

- 施設マークにカーソルを合わせると、施設の詳細を確認できます。

自宅に帰る

- 1 **現在地**
 - 2 **自宅へ**
- 自宅までのルートが探索され、ルートガイドが開始されます。

MEMO

- 自宅が未登録のときは、メッセージが表示されます。**登録する** をタッチし、自宅登録メニューから **住所** や **地図** を利用して登録してください。

よく行く地点から探す

- 1 **現在地**
- 2 **ショートカット** ▶ **よく行く地点**
- 3 **マーク1** ~ **マーク5**
- 4 **目的地にする**
- 5 **案内開始**

ルート案内が開始されます。

ルート探索・案内

目的地を探したら、ルートを設定します。ルートが設定されると案内がはじまりますので、ルート案内にしたがって走行してください。

案内の設定	44
目的地を設定する	45
目的地に向かう	46
ルート案内画面の見かた	46
音声案内を聞く	48
ルートを変更する	49
経由地を追加する	49
通過道路を追加する	51
ルート計算条件を変更する	52
ルート全体を表示する	53
ルートを保存する	53
現在のルートを消去する	53
保存したルートを設定する	54
目的地を変更する	54
新しいルートを設定する	54

案内の設定

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定** ▶ **案内**
- 3 **目的の項目を選択**



行程ガイド表示：

ルート案内中に一般道の行程ガイドを表示する／しないを設定する。

(初期値：しない) → P.33

ハイウェイモード表示：

有料道路や高速道路を走行中に行程ガイドを表示する／しないを設定する。

(初期値：する) → P.34

2画面AUDIO中の案内割込：

2画面表示でオーディオ画面を表示中に、割り込んでルート案内をする／しないを設定する。(初期値：する)

直線誘導線：

自車位置から目的地までの直線誘導線を表示する／しないを設定する。

(初期値：しない)

MEMO

- 経由地が設定されている場合でも、目的地への直線誘導線を表示します。

高速道路逆走防止案内：

自車位置情報や地図情報から高速道路上での逆走およびバック走行を検知したとき、画像と音声で案内する／しないを設定する。(初期値：する) → P.47

料金所の音声案内：

料金所に近づいたとき、音声で案内する／しないを設定する。(初期値：する)

合流案内：

高速道路の合流地点に近づいたとき、音声で案内する／しないを設定する。

(初期値：しない)

ジャスト案内：

案内地点の直前に音声で案内する／しないを設定する。(初期値：する)

ナビ音声案内：

音声でナビ案内をする／しないを設定する。(初期値：する)

internavi情報音声案内：

インターナビ情報を音声で案内する／しないを設定する。(初期値：する)

ETCレーン案内：

ETCレーンに接近したときに、ETCレーン画像を表示する／しないを設定する。

(初期値：する)

踏切案内：

踏切に接近したことを音声で案内する／しないを設定する。(初期値：する)

レーン警告案内：

直進レーンが右折または左折レーンに変化することを音声で案内する／しないを設定する。(初期値：する)

ゾーン30案内：

時速30キロ規制エリアに入ったことを音声で案内する／しないを設定する。

(初期値：する)

MEMO

- 高速道路走行中は、設定にかかわらず常に行程ガイドを表示します。→ P.34
- 「internavi情報音声案内」を「する」に設定すると、インターナビサーバーから取得した以下の情報を音声で案内します。
 - ルート情報
 - 交通情報
 - 目的地の気象情報

目的地を設定する

目的地の検索結果画面から目的地を設定します。

警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規制にしたがって走行するナビゲーションによるルート探索では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制にしたがって走行してください。

1 目的地を検索する → P.35

2 目的地にする

表示中の地点を目的地としたルート計算条件の選択画面が表示されます。

経由地にする：

表示中の地点を経由地に設定する。

→ P.49

周辺検索：

表示中の地点周辺にある探したいジャンルを設定、表示する。

— MEMO —

- 設定した地点が有料道路付近の場合、目的地を有料道路上に設定するかの確認画面が表示されます。
- ルート探索の条件は変更できます。
→ P.52
- 走行中の場合は、ルート計算条件の選択画面は表示されません。

3 案内開始

総距離、料金、到着予定時刻



ルートの概要

計算条件選択

ナビ詳細設定で「ルート」の「スマートIC考慮」が「する」の場合、スマートIC通過ルートで案内を開始します。

→ P.122

ルート編集：

現在のルートに経由地を追加、変更、消去する。また、ルートの計算条件を変更する。→ P.49 「経由地を追加する」、→ P.52 「ルート計算条件を変更する」

ルート情報：

ルート内の道路名や各区間の距離などの情報をリスト形式で確認する。

ルート消去：

設定したルートを消去する。→ P.53

デモ走行：

設定したルートをナビ上で試走する。

- 加速：

タッチするごとにデモ走行の案内速度が0.5倍ずつ早くなります(最大3.0倍)。

- 停止：

デモ走行を一時停止します。

一時停止中に「加速」をタッチすると、案内速度0.5倍でデモ走行を再開します。

- デモ終了：

デモ走行を終了します。メッセージが表示されるので「OK」をタッチします。

— MEMO —

- 現在地、目的地、経由地付近では道幅5m未満の細街路を含めてルート計算します。
- 計算条件選択キーを切り替えると、最大6つのルートからお好みのルートを選択できます。(インターナビルート)
ルートの内容は変更になる場合があります。インターナビサーバーから情報を取得できない場合は、インターナビルートは選択できません。
→ P.52 「ルート計算条件を変更する」

目的地に向かう

ルート案内中には、目的地への誘導など、いろいろな案内や警告を表示や音声で行います。

- ◆ MEMO
- 以下の状況では、音声やテロップなどで警告が出ます。
 - 高速道路での逆走またはバック走行を検知した

ルート案内画面の見かた

警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規制にしたがって走行するナビゲーションによるルート探索では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制にしたがって走行してください。

地図画面

ルート計算後は、一般道は黄緑色、高速道路（有料道）は水色のルートが表示されます。走行をはじめると、案内地点への距離に応じてガイダンス画面が表示されます。



- ◆ MEMO
- 地図スケールは、**詳細**、**広域**のタッチ、または地図画面上でのピンチ操作で変更できます。
- VICS表示設定で「**渋滞線表示**」、「**混雑線表示**」が**点滅**または**する**のときに交通情報を受信すると、自車位置周辺に混雑や渋滞を表す赤、橙などの線が表示されます。→ P.124
- 複数のレーンが存在する場合は、レーン情報が表示されます。

ガイダンス画面

ガイダンス画面では、走行中のルートをいろいろな方法で確認できます。

— MEMO —

- ルート案内中に高速道路を走行すると、行程ガイドが自動で表示されます。→ P.34

拡大図画面

案内地点まで300mの地点で表示されます。進行方向、目印となる施設、交差点までの距離をお知らせします。



— MEMO —

- 一部の交差点では、300m手前でリアルな拡大図が表示されます。曲がる方向、目印となる施設、交差点までの距離を表示します。



- 一部の都市高速道路入口では、手前300mで拡大図が表示されます。



一般道方面看板

主要交差点で、案内地点まで400mの地点で表示されます。



— MEMO —

- 一般道方面看板では、案内方面は違う色で示されます。
- 道なりの走行で音声案内が発生しない場合でも、参考情報として方面看板が表示されることがあります。

ジャンクション

ジャンクションまで2kmの地点で表示され、進行方向の方面名称をお知らせします。一部のジャンクションでは、イラストも表示されます。



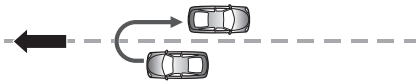
高速道路逆走案内

高速道路施設の駐車場以外でのUターンやバック走行、合流地点や高速道路施設出入口での逆走を検知して、画面表示や音声により案内します。万が一逆走してしまった場合は、ただちに安全な場所に停車し、高速道路上の非常電話などを使って管理機関に連絡を取ってください。ナビ詳細設定の「案内」の「高速道路逆走防止案内」が「する」の場合に表示されます。→ P.44 都市間高速道路および都市高速道路で表示されます。

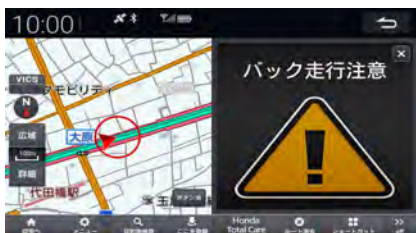
✕ をタッチすると、表示を解除します。

目的地に向かう

逆走検知時



バック走行検知時



MEMO

• 次のような場合は、逆走対策案内が行われな
ないことがあります。

- 車両の実際の位置が、ナビゲーションの表示
位置と異なる場合
- 対象道路以外を走行している場合
- 地図画面に表示されていない道路を走行して
いる場合
- 通知対象以外の逆走（高速道路出口からの進
入など）を行った場合

• 次のような場合は、誤って逆走対策案内が行
われることがあります。

- 車両の実際の位置が、ナビゲーションの表示
位置と異なる場合
- GPSなどの各種センサーが故障している場合
- 料金所周辺などのUターンが禁止されている
道路で、逆走とならないUターンを行った場合
- 警察や道路管理会社などの誘導により、U
ターンを行う場合
- 順走に復帰するためにUターンを行う場合

ルートから外れたら

ルート案内中、ルートを外れてしまったときに、
自動的に元のルートに戻るよう再設定する
オートリルート機能がはたらきます。

音声案内を聞く

案内地点に近づくと、ガイダンス画面の拡大図
表示とともに、音声での道案内も行われます。
通常、音声案内は1つの案内地点について3回行
われます。

高速道路

- 案内地点の2km手前
- 案内地点の1km手前
- 案内地点の500m手前

一般道

- 案内地点の700m手前
- 案内地点の300m手前
- 案内地点の100m手前

また、目的地、経由地に近づくと「まもなく目
的地（経由地）付近です。」と音声案内します。

- 目的地
 - 高速道路：500m
 - 一般道：100m
- 経由地
 - 高速道路：400m
 - 一般道：100m

音声案内をもう一度聞きたいときは、**現在地** を
押します。

MEMO

- 音声案内の音量は調整できます。→ P.148
- 音声案内が行われるタイミングは、走行中の
道路の種類や次の案内地点への距離によって
異なります。
- 音声案内中にオーディオへ切り替えると、音
声が途切れることがあります。
- 音声案内中に別の音声案内が行われたときは、
音声が中断されることがあります。

ルートを変更する

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ルート**
- 3 **目的の項目を選択**



ルート編集：

現在のルートに経由地を追加、変更、消去する。また、ルートの計算条件を変更する。→ P.49 「経由地を追加する」、→ P.52 「ルート計算条件を変更する」

新規ルート設定：

新しく目的地、ルートを設定する。
→ P.54

ルート全体：

設定したルートを地図画面上で確認する。
→ P.53

ルート情報：

現在のルート情報をリスト形式で確認する。

案内停止：

ルート案内を一時停止する。

案内再開 をタッチすると案内を再開します。

保存ルート一覧：

保存したルートのリストを表示する。
リストからルートを選択すると、ルート計算を開始します。→ P.54

MEMO

- **ルート消去** をタッチすると、設定したルートを消去します。

経由地を追加する

目的地に着くまでに経由したい場所を、ルート上に5つまで追加できます。

経由地は、数字付きの黄色のアイコンで示されます。ルート編集画面での並び順に経由するようにルート計算されます。



お知らせ

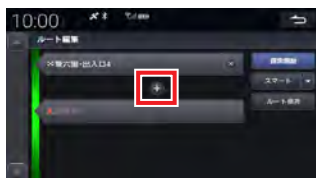
- 経由地が5つ設定されている場合は追加できません。

MEMO

- 目的地設定画面から経由地を追加することもできます。→ P.45
- ルート編集画面で、経由地の追加、消去、地点や順序の変更ができます。→ P.49

ルート編集画面から経由地を追加する

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ルート** ▶ **ルート編集**
- 3 **+**



- 4 **場所を探す** → P.35

5 地点の追加



さらに経由地を追加したい場合は、手順3から5を繰り返します。

6 探索開始

設定した経由地を含むルートが計算されます。→ P.45

地図画面から経由地を追加する

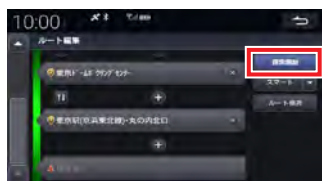
1 目的の地点にカーソルを合わせる



2 経由地にする

地点が経由地としてルート編集画面に追加されます。

3 探索開始



設定した地点を含むルートが計算されます。→ P.45

経由地を編集する

1 現在地 ▶ メニュー

2 ルート ▶ ルート編集

3 順序を変えたい地点間で **↑↓** をタッチ



経由地の順序が入れ替わります。

4 探索開始

ルートが再計算されます。→ P.45

MEMO

- 条件を変えて、ルートを計算し直すこともできます。→ P.52
- 経由地や目的地をタッチすると、その地点の周辺地図が表示されます。
- 経由地や目的地の右側の **×** をタッチすると、ルートからその地点を消去します。

目的地・経由地の位置を修正する

1 現在地 ▶ メニュー

2 ルート ▶ ルート編集

3 位置を修正したい地点を選択

選択した地点の周辺地図が表示されます。

4 位置を修正して **地点の変更**



5 探索開始

目的地、または経由地の位置が修正され、ルートが再計算されます。→ P.45

通過道路を追加する

目的地に着くまでに通過したい道路を、経由地とは別にルート上に5つまで追加できます。

通過道路は、オレンジ色のアイコンで示されます。ルート編集画面での並び順に経由するようにルート計算されます。



お知らせ

- 通過道路が5つ設定されている場合は追加できません。
- 通過道路の追加は、あらかじめルートを設定したうえで、地図画面・ルート全体画面・探索結果画面・NaviCon友達マップ全体表示画面で可能です。
- 通過道路は、追加順にかかわらず自転車から直線距離で近い順でルートに追加されます。

MEMO

- ルート編集画面で、経由地と同様に追加、消去、位置や順序の変更ができます。→ P.50

地図画面から通過道路を追加する

1 通過道路を追加したい地点でルートが見える画面を表示する



MEMO

- ルートから大きく離れている道路を追加したい場合は、最寄りのルートが見えるまで地図の「広域」をタッチしてください。

2 地図上のルートをタッチし続ける

オレンジ色のアイコンが表示されます。



MEMO

- アイコンが表示されてから指を離すと、詳細地図に切り替わります。また、「次の道路」「前の道路」をタッチして、別の道路に切り替えることもできます。

3 手順2で表示されたアイコンを、通過したい道路がある場所までドラッグする



お知らせ

- ドラッグした先に道路がないときは、設定できません。

MEMO

- 手順2でタッチし続けたまま指を離さずに、そのまま通過道路までアイコンをドラッグすることもできます。
- アイコンの移動は、何度でも行うことができます。
- アイコンをドラッグしたまま時計回りに円を描くと、地図を縮小できます。反時計回りに円を描くと、地図を拡大できます。

4 通過地にする

設定した通過道路を含むルートが計算されます。→ P.45

ルート計算条件を変更する

1 **現在地** ▶ **メニュー**

2 **ルート** ▶ **ルート編集**

3 **目的の項目を選択**



スマート：

時間、料金、ETC割引をバランス良く考慮したルートを探査する。

最速：

最短時間で到着できるルートを探査する。

無料道優先 または **最速無料**：

一般道、無料の道路を優先して最短時間で到着できるルートを探査する。

ETC割引：

ETC割引を積極的に利用して料金を割安にするルートを探査する。

らくらく：

道幅が広めで右左折が少なく走りやすい初心者向けルートを探査する。

省燃費：

燃料消費量が最小で、CO₂排出量を削減できるルートを探査する。

4 **探索開始**

選択した条件でルートを再計算します。

→ P.45

MEMO

- 走行中も操作できます。
- 表示できるルートは最大5つまでとなります。
- ルート条件はインターナビによって更新されるため、記載の条件とは一致しない場合があります。
- ルート計算の条件選択画面でもルート条件を選択できます。→ P.45
- 通過した経由地はルート計算されません。
- ナビ詳細設定の「ルート」の「優先するルートタイプ」で「他の探索条件を選ぶ」をタッチすると、ルート計算の条件選択画面下部に表示するルート条件を選択します。表示したいルート条件のチェックボックスにチェックを入れます。



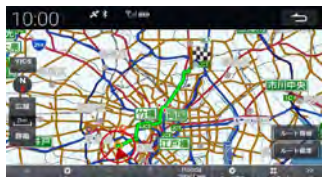
- **無料道優先** は、インターナビルート時には **最速無料** と表示されます。
- インターナビサーバーから情報を取得できない場合は、推奨ルート、または一般道優先ルートを表示します。

スマート、**最速**、**らくらく**、**省燃費**、**ETC割引**：標準ルートを表示する。

最速無料：一般道優先ルートを表示する。

ルート全体を表示する

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ルート** ▶ **ルート全体**
- 3 **ルートを確認**



ルート情報：

ルート内の道路名や各区間の距離などの情報をリスト形式で確認する。

ルート編集：

現在のルートに経由地または通過路を追加、変更、消去する。また、ルートの計算条件を変更する。

→ P.49 「経由地を追加する」、

→ P.52 「ルート計算条件を変更する」

ルートを保存する

設定したルートの本機に保存できます。ルートを保存しておくと、途中停車するなどしてルートが消去されても、すばやくルートを再設定できます。

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ルート** ▶ **ルート編集**
- 3 **ルート保存**



- 4 **ルートの名称を編集して、** 



- 5 **登録**
ルートが保存ルート一覧に保存されます。

MEMO

- 登録できるルートは最大10件です。

現在のルートを消去する

目的地と経由地を消去して、ルート案内を中止します。

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ルート**
- 3 **ルート消去**



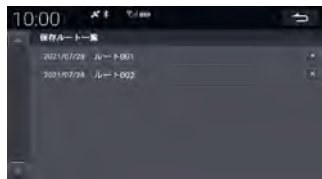
- 4 **OK**

MEMO

- ルート計算後の画面で **ルート消去** をタッチしてもルートを消去できます。



保存したルートを設定する

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ルート** ▶ **保存ルート一覧**
- 3 **目的の項目を選択**



保存したルートの内容が表示されます。

- 4 **探索開始**
ルート計算を開始します。→ P.45

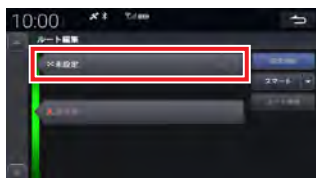
-
-  MEMO —
- 保存したルートはいつでも編集できます。
 -  をタッチすると、保存したルートを消去します。
-

目的地を変更する


新しいルートを設定する

ルート編集画面から新しくルートを設定します。

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ルート** ▶ **新規ルート設定**
- 3 **未設定**



- 4 **目的地を探す** → P.35
- 5 **地点の追加**
経由地を追加したい場合は **+** をタッチして、手順4から5を繰り返します。
- 6 **探索開始**
新しくルートが計算されます。→ P.45

-
-  MEMO —
- ルート条件を選択することもできます。
→ P.52
-

オーディオ／ビジュアル

本機では、ラジオ、テレビ、DVDなど、視聴したい音源や映像を選んでお楽しみいただけます。詳しい操作方法は、各ソースのページをご覧ください。

AUDIOメニューから再生（視聴）するソースを選ぶ	56	Bluetoothオーディオを聴く	75
オーディオをON/OFFする	57	操作画面	76
オーディオの音量を調整する	57	Bluetoothオーディオ再生時の操作	77
オーディオ画面／地図画面を切り替える	58	曲を探す	77
地図画面をオーディオ画面に切り替える	58	SDカードを挿入する／取り出す	78
オーディオ画面を地図画面に切り替える	58	SDカードの挿入	78
ディスクを挿入する／取り出す	58	SDカードの取り出し	78
ディスクの挿入	58	USBメモリーを本機と接続する	79
ディスクの取り出し	59	SDカード／USBメモリーの音楽を聴く	79
CD、音楽データディスクの音楽を聴く	59	SDカードの音楽を再生する	79
操作画面	59	USBメモリーの音楽を再生する	79
ディスク再生時の操作	60	操作画面	80
DVDを見る	62	オーディオファイル再生時の操作	81
操作画面	62	SDカード／USBメモリーのビデオファイルを 見る	82
DVD再生時の操作	62	SDカードのビデオを再生する	83
DVDの設定をする	64	USBメモリーのビデオを再生する	83
テレビを見る	66	操作画面	83
操作画面	67	ビデオファイル再生時の操作	84
テレビの選局をする	67	HDMI対応機器を使用する	85
オーディオメニュー画面	68	HDMI機器を再生する	85
機能メニュー画面	69	画面や画質を調整する	86
ラジオを聴く	70	動画再生時の画面を調整する	86
操作画面	70	音声再生時の画面を調整する	87
ラジオ受信時の操作	71	オーディオ設定	87
iPodを聴く	72	音質を調整する	91
操作画面	73	オーディオソース一覧画面をカスタマイズする	92
iPod再生時の操作	73		
曲を探す	74		

AUDIOメニューから再生（視聴）するソースを選ぶ

警告

- 本機は安全のため、停車時のみテレビ、ビデオファイルなどの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がテレビ、ビデオファイルなどの映像を見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

本機では、ラジオ・テレビ・CD・DVDの視聴、iPod・SDカード・USBメモリー・Bluetooth/HDMI対応機器など、視聴したい音源や映像を選んでお楽しみいただけます。詳しい操作方法は、各ソースのページをご覧ください。

- CD、音楽データディスク → P.59
- DVD → P.62
- テレビ → P.66
- ラジオ → P.70
- iPod → P.72
- Bluetoothオーディオ → P.75
- SDカード・USBメモリー（音楽） → P.79
- SDカード・USBメモリー（動画） → P.82
- HDMI対応機器 → P.85

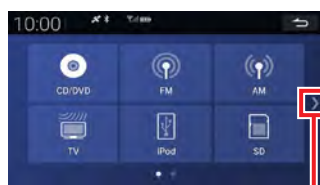
MEMO

- アーティスト名、アルバム名、曲名は、正しく表示されないことがあります。

1 HOME ▶ Audio Source一覧



2 再生（視聴）するソースを選択



ページ送り/戻り

AUDIOメニューが表示されます。

MEMO

- AUDIO** を押ししてもAUDIOメニューが表示されず、もし再生中のオーディオ画面が表示された場合は、再度 **AUDIO** を押してください。
- 画面上を左右にスワイプ/フリックしてもページ送り/戻しができません。
- 接続していない機器のソースは、表示されないことがあります。
- AUDIOメニューのカスタマイズができます。 → P.92

オーディオを ON/OFFする



1 を押す

オーディオのON/OFFが切り替わります。

— お知らせ —

- Bluetooth Audioソースの場合、Bluetooth Audio対応機器の仕様によっては、オーディオをOFFにしたり本機の電源を切ったりしても、再生を継続するものがあります。電池の消費などが気になる場合には、機器側で再生を停止させるか、機器の電源をOFFにしてください。

— MEMO —

-  を押すと、AUDIO POWER OFF画面になり、再生が一時停止します。再度  を押すと、再生画面に戻り、再生が再開されます。

オーディオの音量を 調整する

1 オーディオ再生中に を押す



— MEMO —

- AUDIO POWER OFF画面では、音量調整はできません。
- オーディオの音量を調整しても、音声案内の音量は調整されません。→ P.148

オーディオ画面／ 地図画面を切り替える

地図画面をオーディオ画面に 切り替える

- 1 **AUDIO** を押す

オーディオ画面を地図画面に 切り替える

- 1 **現在地** を押す

ディスクを挿入する／ 取り出す

⚠ 警告

- ディスクは挿入口から出た状態のままにせず、完全に挿入するか、または取り出してください。

❗ お願い

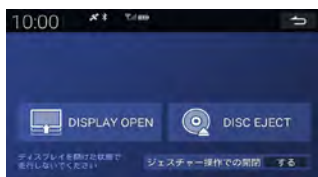
- ディスクの記録面（光沢のある面）には触れないでください。

ディスクの挿入

❗ お願い

- ディスクを2枚重ねて挿入しないでください。重ねて挿入した場合、ディスクをパネルで挟み込んでしまうことがあります。

- 1 **▲** を押す ▶ **DISPLAY OPEN**

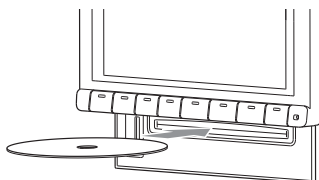


操作パネルが開きます。

— MEMO —

- 指で画面の下から上へフリック（ジェスチャー操作）しても、操作パネルが開きます。
- フリックによる操作パネルの開閉機能は、**ジェスチャー操作での開閉 ▶ する / しない** で変更できます。

- 2 ディスクのレーベル面を上にして、挿入口に差し込む

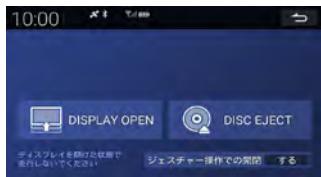


操作パネルが自動的に閉まり、ディスクの再生がはじまります。

— お知らせ —


- ディスクを途中まで差し込んでも自動的に引き込まれない場合は、すでに別のディスクが挿入されています。無理やり挿入せずに、別のディスクを取り出してから挿入し直してください。

ディスクの取り出し

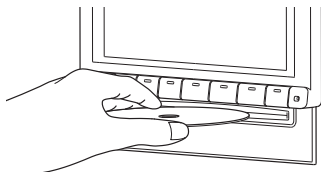
1  を押す ▶ DISC EJECT

操作パネルが開き、ディスクが排出されます。

— MEMO —

- 指で画面の下から上へフリックして操作パネルを開き、**DISC EJECT** をタッチすることもできます。
-  を長押しし、強制的に排出することもできます。

2 ディスクを取り出す

3 **DISPLAY CLOSE**、または

 を押す

操作パネルが閉まります。

— MEMO —

- 指で画面の上から下へフリックしても、操作パネルが閉まります。

CD、音楽データディスクの音楽を聴く

本機では、音楽CDのほかに、MP3・WMA・AAC・FLAC・WAV形式の音楽データを保存したディスクをお楽しみいただけます。

— MEMO —

- 以下のディスクを再生すると、アーティスト名、曲名などの情報が表示されます。
 - CD-TEXT、ID3タグ、WMAタグ、AACタグ、Vorbisコメントの入ったディスク
 上記以外のディスクを再生した場合は、「Track01」などの番号のみ表示されます。
- FLAC形式のハイレゾ音源は、通常音質での再生になります。

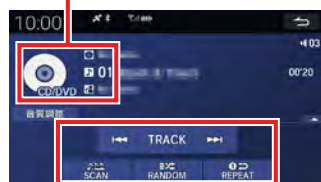
操作画面

1 音楽CDが音楽データディスクを挿入する、または **HOME**

▶ **Audio Source一覧** ▶ **CD/DVD**

本機に挿入されたCDが再生されます。(CDの場合)

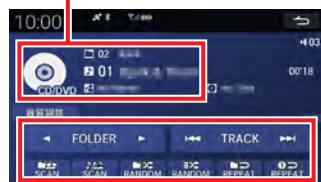
CDモード



操作キー

(音楽データディスクの場合)

CDモード



操作キー

音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.91

CD、音楽データディスクの音楽を聴く

- お知らせ —
- 操作パネルが完全に閉じるまで再生は始まりません。
- 音楽CDや音楽データディスクでの再生時は、一時停止をすることができません。必要なときは のON/OFFを押してください。

ディスク再生時の操作

早戻し／早送りする

- 1 再生中に (早戻し)、または (早送り) を長押し

- MEMO —
- または から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次の曲を再生する

- 1 再生中に または

- MEMO —
- をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに をタッチするごとに前の曲に移動します。

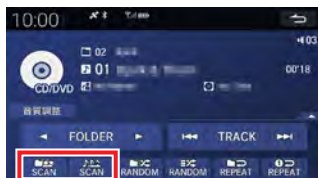
前／次のフォルダを再生する (音楽データディスク再生時)

- 1 再生中に または 前／次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭の曲が再生されます。

スキャンして曲を探す

曲の先頭を10秒ずつ再生して、聴きたい曲を探します。

- 1 HOME ▶ Audio Source一覧
- 2 CD/DVD
- 3 SCAN



SCAN :

ディスク内にある各フォルダの1曲目の冒頭10秒ずつを順に再生する。(音楽データディスクのみ)

それぞれのフォルダにどのような曲が入っているかを判断する手がかりにします。

SCAN :

ディスク内の全曲の冒頭10秒ずつを順に再生する。

フォルダがある場合は、現在再生しているフォルダに入っている曲の冒頭10秒ずつを順に再生します。

スキャン再生がはじまります。

- 4 聴きたい曲が再生されたら、 中止 をタッチ

ディスク再生画面に戻り、タッチしたときに再生していた曲が引き続き再生されます。

ランダム・リピート再生をする

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **CD/DVD**
- 3 **RANDOM** または **REPEAT**



(ランダムの場合)

RANDOM :

再生中のフォルダの全曲を順不同に再生する。(音楽データディスクのみ)

RANDOM :

ディスク内の全曲を順不同に再生する。

(リピートの場合)

REPEAT :

再生中のフォルダ内の全曲を繰り返し再生する。(音楽データディスクのみ)

REPEAT :

再生中の曲のみを繰り返し再生する。

— **MEMO** —

- ランダム、リピート中に再度同じ項目をタッチすると、ランダム、リピートは解除されます。

タイトルリストから再生する

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **CD/DVD**
- 3 操作画面の上部をタッチ



トラックリストが表示されます。

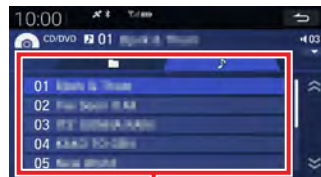
- 4 聴きたい曲をタッチ

(CDの場合)



リストスイッチ

(音楽データディスクの場合)



リストスイッチ

— **MEMO** —

- 音楽データディスクの場合、**CD** タブと **MP3** タブが表示されます。**CD** タブでフォルダを選択してから、**MP3** タブで選択したフォルダに入っている曲を選択します。
- CD-TEXT、ID3タグ、WMAタグ、AACタグ、Vorbisコメントの入ったディスクの場合、曲名等が表示されます。それ以外のディスクの場合、「Track01」などの番号のみ表示されます。

DVDを見る

警告

- 本機は安全のため、停車時のみDVDの映像をご覧ください。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がDVDの映像を見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

お知らせ

- 市販のDVD（DVDビデオ）とご家庭で録画されたDVD（DVD-VR）では、画面や操作方法が異なります。ご利用になるDVDの種類に該当する箇所をご覧ください。

走行中の画面について

本機は安全のため、停車時のみ映像をご覧ください。走行中は、「走行中は、安全のため映像は表示できません」とメッセージが表示され、音声のみお楽しみいただけます。



操作画面

1 DVDを挿入する、または **HOME**

▶ **Audio Source** 一覧 ▶ **CD/DVD**

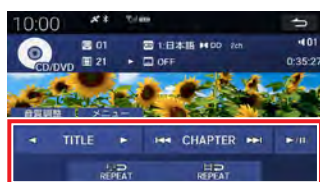
本機に挿入されたDVDが再生されます。

— お知らせ —

- 操作パネルが完全に閉じるまで再生ははじまりません。

2 画面をタッチ

操作キーが表示されます。



操作キー

音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.91

DVD再生時の操作

再生を停止する

1 再生中に画面をタッチ ▶

▶/|| を長押し

DVDの映像が非表示となり、再生が停止します。（レジューム停止）

停止中に ▶/|| をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

レジューム停止中に ▶/|| を長押しすると、再生が完全に停止します。（完全停止）次に再生したときは、ディスクの先頭から再生されます。

一時停止する

1 再生中に画面をタッチ ▶ ▶/||

再生が一時停止します。

再度 ▶/|| をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

早戻し／早送りする

- 再生中に画面をタッチ ▶ **⏮** (早戻し)、または **⏭** (早送り) を長押し

MEMO

- **⏮** または **⏭** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次のチャプターを再生する

- 再生中に画面をタッチ ▶ **⏮** または **⏭**

MEMO

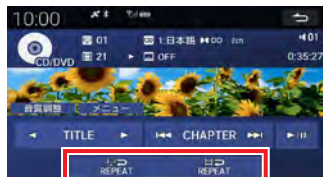
- **⏮** をタッチするとチャプターの先頭に戻り、さらに **⏮** をタッチするごとに前のチャプターに移動します。

前／次のタイトルを再生する

- 再生中に画面をタッチ ▶ **◀** または **▶**

リピート再生する

- HOME** ▶ **Audio Source一覧**
▶ **CD/DVD**
- 画面をタッチ
- REPEAT**



REPEAT :

現在のタイトルを繰り返し再生する。

REPEAT :

現在のチャプターを繰り返し再生する。

MEMO

- 通常再生に戻す場合は、再度タッチして選択を解除してください。

オーディオメニュー画面 (DVDビデオ)

- HOME** ▶ **Audio Source一覧**
▶ **CD/DVD**
- 画面をタッチ ▶ **メニュー**
- 目的の項目を選択



トップメニュー／メニュー :

トップメニュー、または再生中のチャプターメニューを表示する。
内容はDVDによって異なります。

MEMO

- トップメニュー、または再生中のチャプターメニュー画面では、タイトルやチャプターなどを直接タッチできます。

十字キー :

十字キーを表示する。

- **位置** をタッチすると十字キーの表示位置が変わります。
- **▲**、**◀**、**▼**、**▶** でメニューを選択し、**実行** で確定します。

その他の機能 :

- **音声/字幕** :
音声や字幕の言語を **-** と **+** をタッチして選択します。
- **アングル** :
マルチアングル対応のDVDの場合、**-** と **+** をタッチしてアングルを選択します。
- **数字入力** :
タッチで数字を入力して **OK** をタッチします。DVDのコンテンツに応じた画面に移動します。
- **サーチ** :
タイトル・チャプター番号を **-** と **+** をタッチして選択して **OK** をタッチします。選択したタイトルやチャプターが再生されます。

オーディオメニュー画面 (DVD-VR)

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
▶ **CD/DVD**
- 2 画面をタッチ ▶ **メニュー**
- 3 目的の項目を選択

**タイトルリスト :**

タイトル一覧を表示する。
再生したいタイトルをタッチします。

その他の機能 :

- **音声/字幕 :**
音声や字幕の言語を **-** と **+** をタッチして選択します。
- **主副切替 :**
主音声と副音声を **-** と **+** をタッチして選択し、**OK** をタッチします。
- **再生順切替 :**
DVD-VR収録順に再生するときは **Program** を、作成したプレイリスト順に再生するときは **Playlist** をタッチします。
- **サーチ :**
タイトル・チャプター番号を **-** と **+** をタッチして選択し、**OK** をタッチします。選択したタイトルやチャプターが再生されます。

DVDの設定をする

— ◀ お知らせ —

- 各設定画面に移動すると、DVDの再生は停止します。設定終了後は、DVDの再生がはじまりますが、設定内容によって再生がはじまる位置が異なります。

音声言語、字幕言語、メニュー言語を切り替える

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **オーディオ設定** ▶ **DVD タブ**
- 3 **音声言語**、**字幕言語**、**メニュー言語**
- 4 言語を選択
その他 :
言語コードを入力して言語を選択する。
→ P.65

— ◀ お知らせ —

- その他のDVD設定について詳しくは、「オーディオ設定」をご覧ください。→ P.87

■ 言語コード

コード	言語	コード	言語	コード	言語			
6565	AA	アフガル語	7289	HY	アルメニア語	8277	RM	レトロアンス語
6566	AB	アブバシア語	7365	IA	国際語	8278	RN	キルンディ語
6570	AF	アフリカーンス語	7368	ID	インドネシア語	8279	RO	ルーマニア語
6577	AM	アムハラ語	7369	IE	インターリング	8285	RU	ロシア語
6582	AR	アラビア語	7375	IK	イヌビア語	8287	RW	キヤールワング語
6583	AS	アッサム語	7383	IS	アイスランド語	8365	SA	サンスクリット語
6589	AY	アイマラ語	7384	IT	イタリア語	8368	SD	シンド語
6590	AZ	アゼルバイジャン語	7465	JA	日本語	8371	SG	サンゴ語
6665	BA	バキシル語	7486	JV	ジャワ語	8373	SI	シンハリ語
6669	BE	白ロシア語	7565	KA	グルジア語	8375	SK	スロバキア語
6671	BG	ブルガリア語	7575	KK	カザフ語	8376	SL	スロベニア語
6672	BH	ビハーリー語	7576	KL	グリーンランド語	8377	SM	サモア語
6673	BI	ビスラマ語	7577	KM	カンボジア語	8378	SN	シヨナ語
6678	BN	ベトナム語	7578	KN	カンナダ語	8379	SO	ソマリア語
6679	BO	チベット語	7579	KO	韓国語	8381	SQ	アルバニア語
6682	BR	ブルトン語	7583	KS	カシミール語	8382	SR	セルビア語
6765	CA	カタロニア語	7585	KU	クルド語	8383	SS	シスワティ語
6779	CO	コルシカ語	7589	KY	キルギス語	8384	ST	セストゥ語
6783	CS	チェコ語	7665	LA	ラテン語	8385	SU	スندا語
6789	CY	ウェルシュ語	7678	LN	リンガラ語	8386	SV	スウェーデン語
6865	DA	デンマーク語	7679	LO	ラオス語	8387	SW	スワヒリ語
6869	DE	ドイツ語	7684	LT	リトアニア語	8465	TA	タミル語
6890	DZ	ブータン語	7686	LV	ラトビア語	8469	TE	テルグ語
6976	EL	ギリシア語	7771	MG	マダガスカル語	8471	TG	タジク語
6978	EN	英語	7773	MI	マオリ語	8472	TH	タイ語
6979	EO	エスペラント語	7775	MK	マケドニア語	8473	TI	ティグリニャ語
6983	ES	スペイン語	7776	ML	マラヤーラム語	8475	TK	トゥルクメン語
6984	ET	エストニア語	7778	MN	モンゴル語	8476	TL	タガログ語
6985	EU	バスク語	7779	MO	モルダビア語	8478	TO	セツワナ語
7065	FA	ペルシャ語	7782	MR	マラータ語	8479	TN	トンガ語
7073	FI	フィンランド語	7783	MS	マレー語	8482	TR	トルコ語
7074	FJ	フィジー語	7784	MT	マルタ語	8483	TS	ツォンガ語
7079	FO	フェロー語	7789	MY	ビルマ語	8484	TT	タタール語
7082	FR	フランス語	7865	NA	ナウル語	8487	TW	トウィ語
7089	FY	フリジア語	7869	NE	ネパール語	8575	UK	ウクライナ語
7165	GA	アイルランド語	7876	NL	オランダ語	8582	UR	ウルドゥー語
7168	GD	スコットランドゲール語	7879	NO	ノルウェー語	8590	UZ	ウズベク語
7176	GL	ガルシア語	7967	OC	オキタン語	8673	VI	ベトナム語
7178	GN	グアラニー語	7977	OM	オロモ語	8679	VO	ヴォラピュック語
7185	GU	グジャラード語	7982	OR	オリヤー語	8779	WO	ウォロフ語
7265	HA	ハウサ語	8065	PA	パンジャブ語	8872	XH	コーサ語
7269	HE	ヘブライ語	8076	PL	ポーランド語	8973	YI	イディッシュ語
7273	HI	ヒンディー語	8083	PS	パシュトー語	8979	YO	ヨルバ語
7282	HR	クロアチア語	8084	PT	ポルトガル語	9072	ZH	中国語
7285	HU	ハンガリー語	8185	QU	ケチュア語	9085	ZU	ズールー語

テレビを見る

警告

- 本機は安全のため、停車時のみテレビの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がテレビを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

テレビ放送を受信します。
 選択中のチャンネル、プリセット番号、放送局名、番組名が表示されます。
 初回は、「初期設定」画面が表示されます。
 → P.66

MEMO

- 本機は地上デジタル12セグ放送とワンセグ放送の自動切り替えができます。12セグ放送の受信状態が悪化したときに、自動的にワンセグ放送に切り替えられます。→ P.69
- 地上デジタルテレビ放送は放送方式の特性上、アナログ放送に比べチャンネルの切り替え時間が長くなります。
- テレビ受信時に（主に弱電界で）画像が乱れる、一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.164

走行中の画面について

本機は安全のため、停車時のみ映像をご覧いただけます。走行中は、「走行中は、安全のため実映像は表示できません」とメッセージが表示され、音声のみお楽しみいただけます。



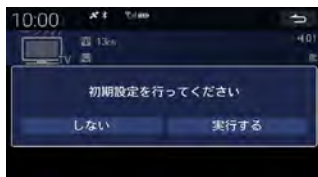
はじめて見る場合

はじめてテレビを見るときは、「初期設定」と「初期スキャン」を行います。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

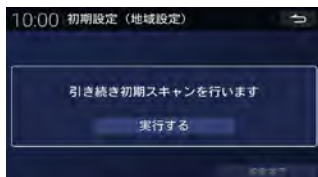
3 **実行する**



4 **都道府県名** をタッチして、リストから現在地を選択 ▶ **設定完了**



5 **実行する**



初期スキャンが開始され、受信可能な放送局がプリセットスイッチに登録されます。

MEMO

- 複数の地域の放送局が受信できた場合は、選択した都道府県の放送局が優先されます。

操作画面

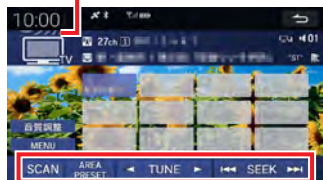
1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **画面をタッチ**

操作キーが表示されます。

テレビモード



操作キー

AREA PRESET :

現在地周辺で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示する。→ P.68

音質調整 :

音質を調整する。

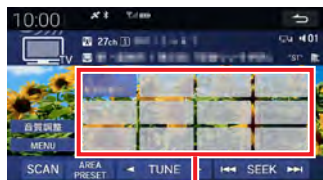
また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.91

MENU :

オーディオメニューを表示する。

→ P.68

4 **プリセットされている放送局を選択**



プリセットスイッチ

MEMO

- プリセットスイッチを「ピッ」と鳴るまで長押しすると、受信中の放送局をそのスイッチに登録できます。
- プリセットスイッチには、12局まで登録できます。
- 「12セグ/ワンセグ切替」が「自動」の場合は、12セグ放送を優先して受信します。→ P.69
- 「ワンセグ固定」、または「12セグ固定」の場合は、選択したモードで受信します。

テレビの選局をする

自動で選局する

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **画面をタッチ**

4 **◀ または ▶**

手動で選局する

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **画面をタッチ**

4 **◀ または ▶**

スキャンして放送局を探す

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **画面をタッチ**

4 **SCAN**

受信可能な放送局のスキャン受信がはじまります。

5 **見たい放送局のところで、中止をタッチ**

テレビ受信画面に戻り、タッチしたときに受信していた放送局が引き続き再生されます。

MEMO

- スキャン中は、画面上部にスキャンインジケータ () が表示されます。

エリア選局する

移動に伴い地域が変わったとき、自動でその地域で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示できます。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **AREA PRESET**

プリセットが、エリアプリセットに合わせた表示に切り替わります。

再度 **AREA PRESET** をタッチすると、エリアプリセットが解除されます。

MEMO

- エリアプリセット中は、**AREA PRESET** がハイライト表示されます。
- エリアプリセット中は、表示されているプリセットスイッチへの他の放送局の上書き登録はできません。

オーディオメニュー画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 画面をタッチ ▶ **MENU**

4 目的の項目を選択



番組表：

電子番組表（EPG）を表示する。

番組名をタッチすると、その番組の詳細情報を表示します。

また、**<** **>** で放送局を切り替えられます。

機能メニュー：

機能メニューを表示する。→ P.69


MEMO

- 番組表で放送局を変更すると連動してテレビの受信する放送局も切り替わります。
- 番組表での放送局の表示順は、プリセットスイッチの番号順です。

機能メニュー画面

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **TV**
- 3 **画面をタッチ** ▶ **MENU**
▶ **機能メニュー**
- 4 **目的の項目を選択**


**サービス切替：**

メインチャンネルとサブチャンネルを切り替える。
マルチ編成の番組を見ているときは、テレビ画面の右上に  が表示されます。

12セグ/ワンセグ切替：

受信モードを「自動」、「ワンセグ固定」、「12セグ固定」の順に切り替える。
(初期値：自動)

音声切替：

音声を切り替える。
複数の音声がある番組を見ているときは、テレビ画面の右上に  が表示されます。

—  MEMO —

- 「自動」に設定中は、12セグ放送視聴中に受信電波が弱くなると、視聴していた放送局のワンセグ放送に自動的に切り替わります。12セグ放送の受信電波が強くなった場合は12セグ放送に切り替わります。
- 「自動」に設定中でも、以下の場合は自動的に切り替わりません。
 - ワンセグ放送の受信感度が悪い場合
 - 12セグ放送で視聴していたチャンネルにワンセグ放送がない場合
 ただし放送局によっては、ワンセグ放送を行っていないくても、自動的に切り替わる場合があります。
- 放送局によっては、12セグ放送とワンセグ放送とで番組が異なる場合があります。
- 「ワンセグ固定」に設定中は、受信状態に関係なく常にワンセグ放送を受信します。
- 「12セグ固定」に設定中は、受信状態に関係なく常に12セグ放送を受信します。

字幕：

字幕を切り替える。

ラジオを聴く

1 **HOME** ▶ **Audio Source**—**一覧**

2 **FM** または **AM**

ラジオ放送を受信します。
選択中のバンド、周波数、放送局名が表示されます。

— **MEMO** —

- 本機はFM補完放送「ワイドFM」(90.1MHzから94.9MHz)に対応しています。

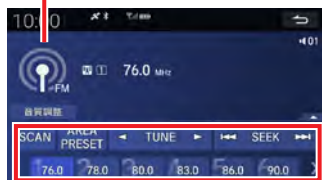
操作画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source**—**一覧**

2 **FM** または **AM**

ラジオ放送を受信します。

バンド



操作キー

AREA PRESET :

現在地周辺で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示する。→ P.71

音質調整 :

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.91

3 操作画面の上部をタッチ



リスト画面が表示されます。

4 **放送局リスト** ▶ **放送局を選択**



リスト更新 :

放送局リストの更新を開始する。

— **お知らせ** —

- リスト更新中は、放送局を選択できません。終了するまでお待ちください。
- リスト更新を停止した場合、更新できた分まで放送局リストの内容が書き換わります。

— **MEMO** —

- **プリセット** をタッチして、プリセットスイッチを「ピッ」と鳴るまで長押しすると、受信中の放送局をそのスイッチに登録できます。



プリセットスイッチ

- 操作画面下部のプリセットスイッチを長押ししても、受信中の放送局をプリセット登録できません。
- プリセットスイッチには、FM局を12、AM局を6まで登録できます。
- プリセット登録済みの場合、操作キー内のプリセットスイッチを選択しても選局できます。
- 地域によっては、実際とは異なる放送局名が表示される場合があります。

ラジオ受信時の操作

自動で選局する

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **FM** または **AM**
- 3 **◀◀** または **▶▶**

— **MEMO** —

- **◀◀** または **▶▶** を長押ししている間は、周波数が変化し続けます。

手動で選局する

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **FM** または **AM**
- 3 **◀** または **▶**


— **MEMO** —

- **◀** または **▶** を長押ししている間は、周波数が変化し続けます。

スキャンして放送局を探す

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **FM** または **AM**
- 3 **SCAN**
受信可能な放送局のスキャン受信がはじまります。
- 4 聴きたい放送局のところで、**中止** をタッチ
タッチしたときに再生していた放送局が引き続き再生されます。

— **MEMO** —

- スキャン中は、画面上部にスキャンインジケータ () が表示されます。

エリア選局する

移動に伴い地域が変わったとき、自動でその地域で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示できます。

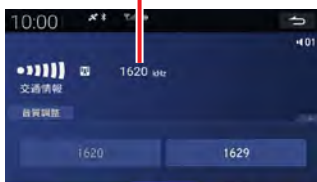
- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **FM** または **AM**
- 3 **AREA PRESET**
プリセットが、エリアプリセットに合わせた表示に切り替わります。
再度 **AREA PRESET** をタッチすると、エリアプリセットが解除されます。

— **MEMO** —

- エリアプリセット中は、以下の状態となります。
 - **Area Preset** がハイライト表示されます。
 - 受信できなかったプリセットスイッチには「0.0MHz」または「0kHz」と表示されます。
- エリアプリセット中は、表示されているプリセットスイッチへの他の放送局の上書き登録はできません。

交通情報を聞く

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧** ▶ **▶**
- 2 **交通情報**
交通情報を受信します。
受信中の周波数
- 3 受信する周波数を選択



品質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.91

iPodを聴く

本機では、iPodを接続してiPod内の音楽データをお楽しみいただけます。

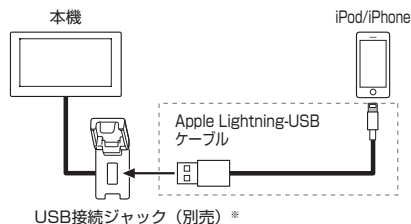
⚠ 注意

- 走行中は、iPod本体の操作はしないでください。
- iPodは、安全な場所に置いてご使用ください。

❗ お願い

- iPodを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- 接続中のiPodの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。
- iPodが反応しなくなった場合は強制的に再起動し、iPod単体で動作することを確認してから本機に再接続してください。
iPodの再起動方法はAppleのWebサイトをご確認ください。

iPodを接続する



※車両標準装備のUSB接続ジャックがある場合は、別売品は不要です。また、USB接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。詳しくはHonda販売店にご確認ください。

準備

- Apple Lightning-USBケーブルを使用して、iPodをUSB接続ジャックに接続してください。

1 **HOME** ▶ **Audio Source**—一覧

2 **iPod**

iPod内の曲が自動的に再生されます。

— お知らせ —

- USB接続ジャックにUSBメモリーなどを接続している場合は、取り外してからiPodを接続してください。
- USB接続ジャックを使用していないときは、カバーを閉じてください。

— MEMO —

- 上記方法でiPod/iPhoneの充電が可能です。ただし、iPod/iPhoneの機種、およびアプリケーションの使用状況により、充電速度は異なります。
- USBハブを使用してiPodやiPhoneを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、接続しないでください。
- データ破損のおそれがあるため、ファイルのバックアップをおすすめします。
- 操作できる機能や表示されるメッセージは、iPodやiPhoneのモデルやソフトウェアのバージョンによって異なることがあります。
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.164
- iPodやiPhoneを接続しても認識されない場合は、接続し直してください。
- ミュージックファイル再生中のiPodを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。

❗ お願い

- 車のエンジンスイッチをOFFにした後は、必ずiPodを取り外してください。接続したままではiPodの電源が切れない場合があります。また、誤動作防止のためiPodは車両のエンジン始動後にUSB接続ジャックへ接続してください。

— お知らせ —

- 本機に対応するiPodについては、「対応モデル」をご覧ください。→ P.183
- iPodの動作についてはすべてを保証するものではありません。
- 本機と接続するときは、イヤホン、ヘッドホンなどのアクセサリを使用しないでください。

— MEMO —

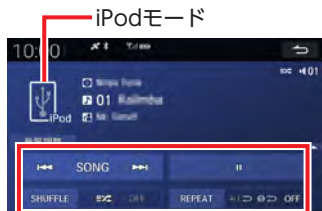
- iPodの動作が停止した場合、リストから曲を選択することで操作可能になるとことがあります。
- iPodのトラックリピート／シャッフル機能を設定している場合は、正しく動作しないことがあります。その場合は、リピート／シャッフル機能の設定を解除してからご利用ください。
- iPodの機種によっては再生対象の曲の数が多い場合、タイトル表示やリスト表示ができない場合があります。
- エラーメッセージが表示された場合は、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。
- Podcastなどを再生するとき、データのダウンロードが正常に完了していないと再生できないことがあります。

操作画面

1 HOME ▶ Audio Source一覧

2 iPod

iPod内の曲が再生されます。



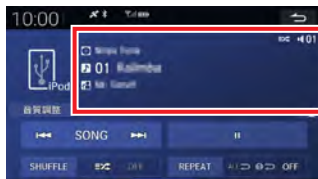
操作キー

音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.91

3 操作画面の上部をタッチ



トラックリストが表示されます。

4 聴きたい曲を選択



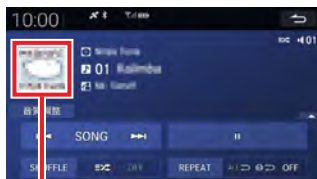
リストスイッチ

— MEMO —

- タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えることができます。

— MEMO —

- アートワークのデータが含まれる曲を再生すると、カバーアートが表示されます。
- カバーアートは、表示／非表示を切り替えられます。→ P.87



カバーアート

iPod再生時の操作

一時停止する

1 再生中に II

再生が一時停止します。

一時停止中に ▶ をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

早戻し／早送りする

- 再生中に **◀◀** (早戻し)、または **▶▶** (早送り) を長押し

— **MEMO** —

- **◀◀** または **▶▶** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次の曲を再生する

- 再生中に **◀◀** または **▶▶**

— **MEMO** —

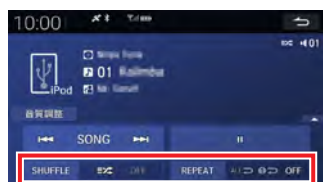
- **◀◀** をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに **◀◀** をタッチするごとに前の曲に移動します。

シャッフル・リピート再生をする

- HOME** ▶ **Audio Source一覧**

- iPod**

- SHUFFLE** または **REPEAT**



SHUFFLE :

タッチするごとに、**SHUFFLE** と **OFF** に切り替わる。

SHUFFLE は、現在再生中の階層内にあるすべての曲を順不同に再生します。**OFF** でSHUFFLEを解除します。

REPEAT :

タッチするごとにREPEATの種類が変わる。

- **ALL** : すべての曲を繰り返し再生します。
- **1** : 現在再生中の曲を繰り返し再生します。
- **OFF** : REPEATを解除します。

— **MEMO** —

- iPodの機種によっては、リピート再生ができない場合があります。

曲を探す

- HOME** ▶ **Audio Source一覧**

- iPod**

- 操作画面の上部をタッチ



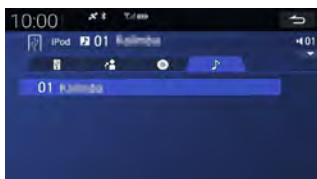
- カテゴリを選択



— **MEMO** —

- 以下のカテゴリが選択できます。
 - ラジオ
 - プレイリスト
 - アーティスト
 - アルバム
 - 曲
 - Podcast
 - ジャンル
 - 作曲者
 - オーディオブック
- 選択できる項目は、iPodによって異なります。

- 聴きたい曲を選択



選択した曲を再生します。

MEMO

- **すべて** をタッチして表示されるリストの順番はiPodのモデルやソフトウェアによって異なります。
- タブは現在選択中の階層を示します。タブをタッチして、階層を移動できます。
- プレイリストが多階層になっていると、階層の深さによって不明な項目が表示されることがあります。

Bluetoothオーディオを聴く

Bluetoothに対応しているオーディオ機器を本機に登録して、音楽を再生できます。

準備

- はじめてBluetoothオーディオを利用するときは、オーディオ機器を本機にペアリングしてください。→ P.95

お願い

- ポータブル機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

1 **HOME** ▶ **Audio Source**—一覧 ▶ ▶

2 **Bluetooth Audio**
Bluetoothオーディオの曲が再生されます。
選択中のトラック名、アーティスト名が表示されます。

お知らせ

- Bluetooth方式に対応しているオーディオ機器を使用してください。ただし、Bluetoothオーディオ機器（例 iPod/iPhoneなど）によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。機能が非対応の場合は、ボタンやキーを押すことができません。または操作不可メッセージが表示されます。ただし、オーディオ機器により操作不可メッセージも表示されないことがあります。
- Bluetoothオーディオ機器について詳しくは、各取扱説明書をご覧ください。
- Bluetoothオーディオ機器の収納場所、距離によっては、接続できない場合や音飛びが発生する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所に置くことをおすすめします。
- 走行中はペアリングできません。
- Bluetoothオーディオ機器の種類によっては、本機からの再生、一時停止などの操作ができないことがあります。この場合、Bluetoothオーディオ機器側から操作してください。詳しくは、Bluetoothオーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

MEMO

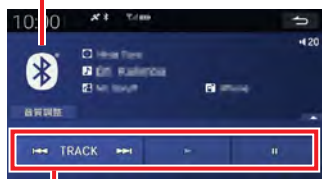
- Bluetoothオーディオ機器は、ハンズフリー機器とあわせて6台までペアリングできます。すでに6台ペアリングしている場合は、ペアリングの情報を1台分消去してから、新しく登録してください。
- iPhoneをBluetoothオーディオとして再生中、iPhone側でBluetooth画面を表示すると、音飛びが発生することがあります。このような場合は、Bluetooth画面の表示を閉じれば正常に再生されます。
- Bluetoothオーディオ対応の携帯電話によっては、ハンズフリープロフィールを接続すると同時に、携帯電話側から自動でオーディオプロフィールの接続を行う機器があります。
- 接続していても音声が出力されない場合は、オーディオ機器からプロフィール切断し、再度接続してください。
- 複数のBluetooth対応機器をペアリングしていると、音楽再生が遅れることがあります。
- Bluetoothオーディオ機器によっては、自動で再生が開始されないことがあります。その場合は、▶ をタッチするか、またはBluetoothオーディオ機器側で再生させてください。

操作画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source**一覧 ▶ ▶

2 **Bluetooth Audio**
Bluetoothオーディオの曲が再生されます。

Bluetoothオーディオモード



操作キー

- ▶ : 曲を再生する。
- || : 再生を一時停止する。
- ◀◀ TRACK ▶▶ : 前/次の曲を再生する。

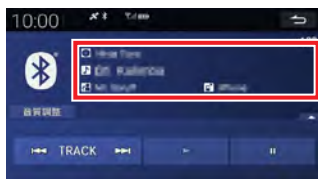
MEMO

- ◀◀ をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに ◀◀ をタッチするごとに前の曲に移動します。

音質調整 :

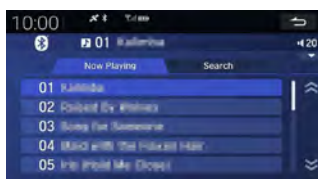
音質を調整する。
また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.91

4 操作画面の上部をタッチ



トラックリストが表示されます。

5 聴きたい曲を選択




MEMO

- Bluetooth対応機器に複数のミュージックアプリケーションがインストールされている場合、デバイス側でミュージックアプリケーションを切り替えることができます。
- 接続する機器によっては、本機の画面に表示されるリストから再生する曲の選択や検索ができます。
- Bluetoothオーディオ機器側のミュージックアプリケーションによっては、曲情報を表示できない場合があります。

Bluetoothオーディオ再生時の操作

一時停止する



1 再生中に

再生が一時停止します。
一時停止中に  をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

前／次の曲を再生する

1 再生中に または

—  MEMO —

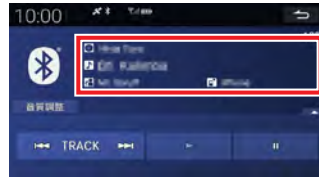
-  をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに  をタッチするごとに前の曲に移動します。

曲を探す

1 **HOME** ▶ **Audio Source**—**一覧** ▶ ▶

2 **Bluetooth Audio**

3 操作画面の上部をタッチ



4 Searchタブを選択し、カテゴリをタッチ



—  MEMO —

- 以下のカテゴリが選択できます。
 - マイミュージック
 - プレイリスト
 - Radio
- 選択できる項目は、Bluetoothオーディオ機器の内容によります。
- Bluetoothオーディオ機器側のミュージックアプリケーションによっては、曲情報を表示できない場合があります。

5 検索条件をタッチし、聞きたい曲を選択



選択した曲を再生します。

—  MEMO —

- 他のソースに切り替えると、音楽の再生を停止します。

SDカードを挿入する／ 取り出す

オーディオ・ビジュアルのデータをお楽しみいただくには、SDカードを本機に挿入してください。

⚠ 警告

- SDカードは挿入口から出た状態のままにせず、完全に挿入するか、または取り出してください。

❗ お願い

- SDカードの端子面には触れないでください。
- SDカード／USBメモリーを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

SDカードの挿入

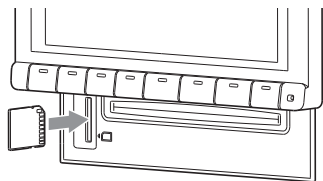
1 を押す ▶ **DISPLAY OPEN**

操作パネルが開きます。

—  MEMO —

- 指で画面の下から上へフリックしても、操作パネルが開きます。
- フリックによる操作パネルの開閉機能は、**ジェスチャー操作での開閉 ▶ する／しない** で変更できます。

2 SDカード挿入口へ、SDカードのラベル面を左側にして奥に差し込む



❗ お願い

- カチッと音がするまで、SDカードを奥にしっかりと差し込んでください。

3 **DISPLAY CLOSE**、または を押す

操作パネルが閉まります。

—  お知らせ —

- SDカードが正しく差し込まれていないと、操作パネルを閉じることはできません。
- 指で画面の上から下へフリックしても、操作パネルが閉まります。

SDカードの取り出し

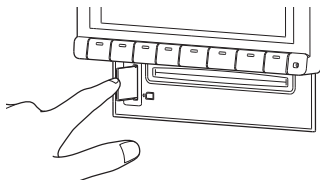
1 を押す ▶ **DISPLAY OPEN**

操作パネルが開きます。

—  MEMO —

- 指で画面の下から上へフリックしても、操作パネルが開きます。

2 SDカードを押す



SDカードが少し飛び出します。

3 SDカードを取り出す

4 **DISPLAY CLOSE**、または

 を押す

操作パネルが閉まります。

❗ お願い

- SDカードを取り出すときは、指でSDカードをしっかりつまんでください。SDカードが飛び出すおそれがあります。
- 指で画面の上から下へフリックしても、操作パネルが閉まります。

USBメモリーを本機と接続する

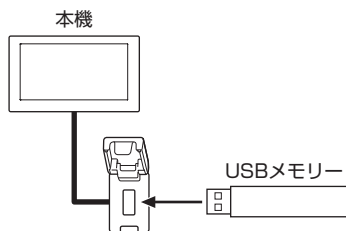
📢 お願い

- USBメモリーを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- 接続中のUSBメモリーの上に乗ったり、物の上に置かないでください。故障の原因となります。
- USBメモリーに保存したファイルを再生中に、USBメモリーを取り外さないでください。故障の原因となります。

🔊 お知らせ

- USB接続ジャックを使用していないときは、カバーを閉じてください。
- USB接続ジャックにiPodを接続している場合は、USBメモリーはご利用になれません。iPodを外してから、USBメモリーを接続してください。

1 USB接続ジャックにUSBメモリーを接続する



USB接続ジャック (別売) *

*車両標準装備のUSB接続ジャックがある場合は、別売品は不要です。また、USB接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。詳しくはHonda販売店にご確認ください。

SDカード / USBメモリーの音楽を聴く

本機では、お手持ちのSDカードやUSBメモリーに保存した音楽データをお楽しみいただけます。SDカードやUSBメモリーを使用して再生できるファイルは、以下のとおりです。

- 本機で使用できるSDカード→ P.182
- 本機で使用できるUSBメモリー→ P.183
- 本機で再生可能な音声ファイルについて → P.184

🔊 お知らせ

- データ破損のおそれがあるため、ファイルのバックアップをおすすめします。
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.164

📖 MEMO

- SDカード / USBメモリー内のファイルは、ファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を追加して変更してください。

SDカードの音楽を再生する

- 1 SDカードを本機に挿入する→ P.78
- 2 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 3 **SD**
SDカード内の曲が再生されます。

USBメモリーの音楽を再生する

- 1 USB接続ジャックにUSBメモリーを接続する→ P.79
- 2 **HOME** ▶ **Audio Source一覧** ▶ ▶
- 3 **USB**
USBメモリー内の曲が再生されます。

📖 MEMO

- USBハブを使用してUSBメモリーを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、接続しないでください。

操作画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source**一覧

2 (SDカードの場合)

SD

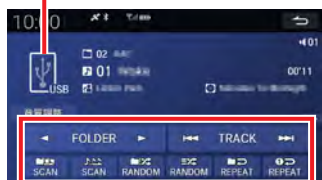
(USBメモリーの場合)

▶ ▶ **USB**

SDカード内、またはUSBメモリー内の曲が再生されます。

(USBメモリーの場合)

USBモード



操作キー

音質調整：

音質を調整する。

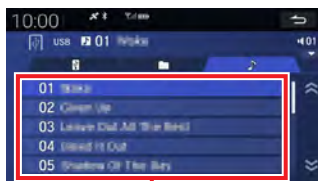
また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.91

3 操作画面の上部をタッチ





トラックリストが表示されます。

4 聴きたい曲を選択



リストスイッチ

— **MEMO** —

- タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えられます。
- 左側の  タブまたは  タブから、音楽再生とビデオ再生を切り替えられます。
→ P.82

— **MEMO** —

- タイトル情報を取得できなかった場合は、フォルダ名とファイル名を表示します。アルバム名は「No Title」、アーティスト名は「No Name」と表示します。
- 以下のファイルが再生されると「再生できませんでした」と表示して、次のファイルへスキップします。
 - DRMで保護された音楽ファイル
 - サポートされていないフォーマットのファイル
- SDカード／USBメモリー内が複数のパーティションに分けられている場合は、先頭のパーティションのみ再生できます。

オーディオファイル再生時の操作

早戻し / 早送りする

- 再生中に **◀◀** (早戻し)、または **▶▶** (早送り) を長押し

— MEMO —

- **◀◀** または **▶▶** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前 / 次の曲を再生する

- 再生中に **◀** または **▶**

— MEMO —

- **◀** をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに **◀** をタッチするごとに前の曲に移動します。

前 / 次のフォルダを再生する

- 再生中に **◀** または **▶**

前 / 次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭の曲が再生されます。

SDカード / USBメモリー内をスキャンして曲を探す

曲の先頭を10秒ずつ再生して、聴きたい曲を探します。

- HOME** ▶ **Audio Source一覧**

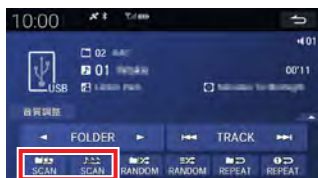
- (SDカードの場合)

SD

(USBメモリーの場合)

▶▶ USB

- SCAN**



SCAN :

SD/USB内にある各フォルダの1つ目の曲を、冒頭10秒ずつ順に再生する。それぞれのフォルダにどのような曲が入っているかを判断する手がかりにします。

SCAN :

SD/USB内にある曲の冒頭10秒ずつを順に再生する。フォルダがある場合は、現在再生しているフォルダに入っている曲の冒頭10秒ずつを順に再生します。

スキャン再生がはじまります。

- 聴きたい曲が再生されたら、**中止** をタッチ

再生画面に戻り、タッチしたときに再生していた曲が引き続き再生されます。

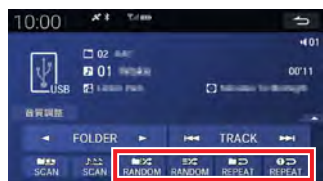
ランダム・リピート再生をする

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 (SDカードの場合)

SD

(USBメモリーの場合)

▶ ▶ **USB**3 **RANDOM** または **REPEAT**

(ランダムの場合)

RANDOM :

再生中のフォルダの全曲を順不同に再生する。

RANDOM :

SD/USB内にある全曲を順不同に再生する。

(リピートの場合)

REPEAT :

再生中のフォルダ内のすべての曲を繰り返し再生する。

REPEAT :

再生中の曲のみを繰り返し再生する。

— **MEMO** —

- ランダム、リピート中に再度同じ項目をタッチすると、ランダム、リピートは解除されます。

SDカード / USBメモリーのビデオファイルを見る

本機では、お手持ちのSDカードやUSBメモリーに保存したビデオデータをお楽しみいただけます。SDカードやUSBメモリーを使用して再生できるファイルは、以下のとおりです。

- 本機で使用できるSDカード → P.182
- 本機で使用できるUSBメモリー → P.183
- 本機で再生可能な動画ファイルについて → P.189

警告

- 本機は安全のため、停車時のみビデオの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がビデオを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

— **お知らせ** —

- データ破損のおそれがあるため、ファイルのバックアップをおすすめします。
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.164
- 本機で再生できるフォーマットは、MP4、AVIです。→ P.189

— **MEMO** —

- SDカード / USBメモリー内のファイルは、ファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を追加して変更してください。

SDカードのビデオを再生する

1 SDカードを本機に挿入する→ P.78

2 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

3 **SD**

SDカード内のビデオファイルが再生されます。ファイルにオーディオファイルが含まれている場合は、オーディオファイルが再生されます。再生するビデオファイルを選択してください。→ P.83

USBメモリーのビデオを再生する

1 USB接続ジャックにUSBメモリーを接続する→ P.79

2 **HOME** ▶ **Audio Source一覧** ▶ ▶

3 **USB**

ビデオファイルが再生されます。ファイルにオーディオファイルが含まれている場合は、オーディオファイルが再生されます。再生するビデオファイルを選択してください。→ P.83

— MEMO —

- USBハブを使用してUSBメモリーを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、接続しないでください。

操作画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 (SDカードの場合)

SD

(USBメモリーの場合)

▶ ▶ **USB**

— MEMO —

- オーディオファイルが再生された場合は、手順5のリスト画面からビデオファイルを選択してください。

3 画面をタッチ

操作キーが表示されます。

(USBメモリーの場合)



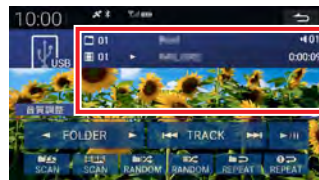
操作キー

音質調整：

音質を調整する。

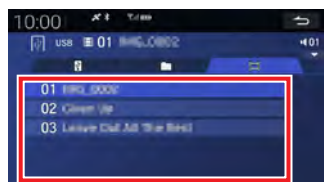
また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.91

4 操作画面の上部をタッチ



ビデオファイルのリストが表示されます。

5 見たいビデオを選択



リストスイッチ

MEMO

- タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えられます。
- 左側の タブまたは タブから、ビデオ再生と音楽再生を切り替えられます。
→ P.79

ビデオファイル再生時の操作

再生を停止する

1 再生中に画面をタッチ を長押し

ビデオ映像が非表示となり、再生が停止します。(レジューム停止)
停止中に をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。
レジューム停止中に を長押しすると、再生が完全に停止します。(完全停止)
次に再生したときは、ビデオの先頭から再生されます。

一時停止する

1 再生中に画面をタッチ を長押し

再生が一時停止します。
再度 をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

早戻し／早送りする

1 再生中に (早戻し)、または (早送り) を長押し

MEMO

- または から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次のビデオを再生する

1 再生中に または

MEMO

- タッチするとビデオの先頭に戻り、さらに をタッチするごとに前のビデオに移動します。

前／次のフォルダを再生する

1 再生中に または

前／次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭のビデオが再生されます。

SDカード/USBメモリー内をスキャンしてビデオを探す

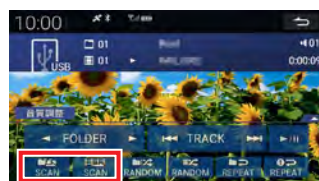
ビデオの先頭を10秒ずつ再生して、見たいビデオを探します。

1 一覧

2 (SDカードの場合)

(USBメモリーの場合)

3 SCAN



SCAN :

SD/USB内にある各フォルダの1つ目のビデオを、冒頭10秒ずつ順に再生する。それぞれのフォルダにどのようなビデオが入っているかを判断する手がかりになります。

SCAN :

SD/USB内にあるビデオの冒頭10秒ずつを順に再生する。
フォルダがある場合は、現在再生しているフォルダに入っているビデオの冒頭10秒ずつを順に再生します。

スキャン再生がはじまります。

4 見たいビデオが再生されたら、**中止**をタッチ

ビデオ再生画面に戻り、タッチしたときに再生していたビデオが引き続き再生されます。

ランダム・リピート再生をする

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

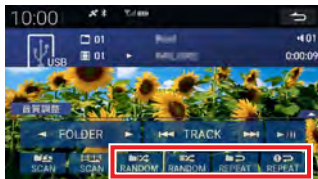
2 (SDカードの場合)

SD

(USBメモリーの場合)

▶ ▶ **USB**

3 **RANDOM** または **REPEAT**



(ランダムの場合)

RANDOM :

再生中のフォルダ内のすべてのビデオを順不同に再生する。

RANDOM :

SD/USB内にあるすべてのビデオを順不同に再生する。

(リピートの場合)

REPEAT :

再生中のフォルダ内のすべてのビデオファイルを繰り返し再生する。

REPEAT :

再生中のビデオファイルのみを繰り返し再生する。

◆ MEMO

- ランダム、リピート中に再度同じ項目を選択すると、ランダム、リピートは解除されます。

HDMI対応機器を使用する

HDMI対応機器を本機に接続して、映像と音声を出力します。(入力解像度：1080Pまで)
操作はHDMI対応機器から行います。本機から操作することはできません。

⚠ 警告

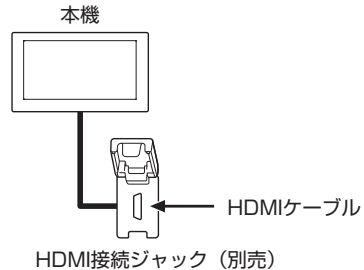
- 本機は安全のため、停車時のみ映像をご覧ください。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者が映像を見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

❗ お願い

- HDMI対応機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

HDMI機器を再生する

1 HDMI接続ジャックにHDMI対応機器のケーブルを接続する



2 **HOME** ▶ **Audio Source一覧** ▶ ▶

3 **HDMI**

HDMI対応機器映像が再生されます。



音質調整 :

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.91

画面や画質を調整する

— MEMO —

- 接続したHDMI対応機器の操作方法について詳しくは、各機器付属の取扱説明書をご覧ください。

画面や画質を調整する

動画再生時の画面を調整する

- 1 動画再生中に  を長押し
- 2 **画面** または **色調整** を選択



初期値にする：

画面調整の設定値をすべて工場出荷時の状態に戻す。

昼夜切替：

昼画面と夜画面を切り替える。

画面消し：

画面を非表示にする。

- 3 調整したい項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** を選択
- 4 **設定完了**

音声再生時の画面を調整する

- 1 音声再生中に  を長押し
- 2 各項目の 、 を選択



初期値にする：

画面調整の設定値をすべて工場出荷時の状態に戻す。

昼夜切替：

昼画面と夜画面を切り替える。

画面消し：

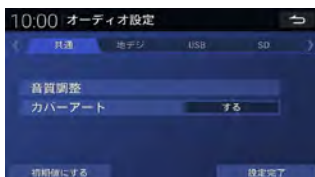
画面を非表示にする。

- 3 **設定完了**

オーディオ設定

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **オーディオ設定**
- 3 目的の項目を選択

(共通 タブ)



音質調整：

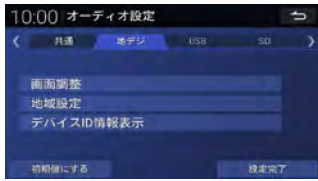
音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.91

カバーアート：

操作画面に表示する、再生中の曲のアートワークの表示(する)／非表示(しない)を切り替える。(初期値：する)

(地デジタブ)



画面調整：

映像画面や色を調整する。

・「画面」：

「明るさ」、「コントラスト」を調整します。各項目の **+**、**-** をタッチし、設定値を変更します。

・「色調整」：

「色調整」、「色合い」を調整します。各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** をタッチし、設定値を変更します。

地域設定：

プリセットチャンネルに優先的に表示する地域を設定する。→ P.67

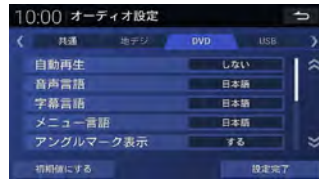
デバイスID情報表示：

デバイスID情報を表示する。

お知らせ

- **地デジ**タブは、テレビ視聴時のみ選択できます。

(DVDタブ)



自動再生：

自動でDVDビデオのトップメニュー、または再生中のチャプターメニューが表示された場合に、自動再生する／しないを選択する。(初期値：しない)

音声言語：

再生時に優先する音声言語を選択する。(初期値：日本語)

字幕言語：

再生時に優先する字幕言語を選択する。(初期値：日本語)

メニュー言語：

再生時に優先するメニュー言語を選択する。(初期値：日本語)

アングルマーク表示：

マルチアングルに対応したDVDで、アングルが切り替え可能な場合に、アングルマークの表示(する)／非表示(しない)を選択する。(初期値：する)

音声圧縮：

音声ダイナミックレンジの圧縮のする／しないを選択する。(初期値：する)

パスワード：

視聴制限(パレンタルレベル)設定時のパスワードを設定する(設定済み)／しない(未設定)を選択する。(初期値：未設定)

パスワードを設定する場合、4桁の数字で設定します。パスワードの変更や消去もここで設定します。

視聴制限：

視聴制限とそのレベルを「1～8、OFF」で設定する。(初期値：OFF)

DVDビデオには、「視聴制限」(パレンタルレベル)が設定されているものがあります。レベルは1～8まであり、数字が小さくなるほど視聴制限が厳しくなります。制限が設定されているディスクは、本機のパレンタルレベル設定によっては再生できない場合があります。

また、パレンタルレベルは国によって異なります。本機のカントリーコードは日本に固定されています。

画面調整：

映像画面や色を調整する。

・「画面」：

「明るさ」、「コントラスト」を調整します。各項目の **+**、**-** をタッチし、設定値を変更します。

・「色調整」：

「色調整」、「色合い」を調整します。

各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** をタッチし、設定値を変更します。


ワイド切替：

画面の表示比率を、ノーマル、フル、ズームから選択する。

表示比率を選択し、**設定完了** をタッチします。

・  (ノーマル)：

画像のアスペクト比を保持したまま、画面縦または画面横いっぱいに拡大表示します。上下または左右端に黒い帯が付きます。

・  (フル)：

画像が画面全体に表示されます。

・  (ズーム)：

画像が上下左右方向に引き延ばされて表示されます。

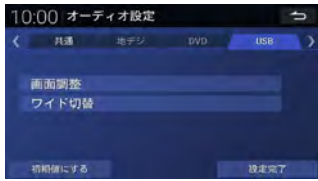
—  お知らせ —

- **DVD** タブは、DVD再生時のみ選択できます。
- **音声言語**、**字幕言語**、**メニュー言語** は、DVD再生時に優先する言語の設定です。必ずしも切り替えた言語で表示されるわけではありません。

—  MEMO —

- **音声言語**、**字幕言語**、**メニュー言語** で「その他」を選択した場合は、言語コードを入力してください。→ P.65

(USB SD HDMI タブ)



画面調整：

映像画面や色を調整する。

・「画面」：

「明るさ」、「コントラスト」を調整します。各項目の **+**、**-** をタッチし、設定値を変更します。

・「色調整」：

「色調整」、「色合い」を調整します。各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** をタッチし、設定値を変更します。

ワイド切替：

画面の表示比率を、オリジナル、ノーマル、フル、ズームから選択する。表示比率を選択し、**設定完了** をタッチします。

・ (オリジナル)：

原画像を拡大縮小することなく画面中央に表示します。

・ (ノーマル)：

画像のアスペクト比を保持したまま、画面縦または画面横いっぱいに拡大表示します。上下または左右端に黒い帯が付きます。

・ (フル)：

画像が画面全体に表示されます。

・ (ズーム)：

画像が上下左右方向に引き延ばされて表示されます。

— お知らせ —

- ・ **USB** タブは、USBメモリービデオ再生時のみ選択できます。
- ・ **SD** タブは、SDカードビデオ再生時のみ選択できます。
- ・ **HDMI** タブは、HDMI再生時のみ選択できます。

— MEMO —

- ・ **初期値にする** をタッチすると、以下の項目のオーディオ設定を初期値に戻します。
 - **共通** タブの設定
 - 現在再生中のソースの設定
- ・ 各ソースのオーディオメニューからも、同様の設定ができます。
- ・ **画面調整**、**ワイド切替** は安全上の配慮から、停車しているときだけ設定できます。
- ・ 昼画面と夜画面それぞれで別の **画面調整** の設定ができます。

4 **設定完了**

音質を調整する

FADER、BALANCE、イコライザー、オートラウドネス、高域補完を調整します。また、車速連動音量の設定も行います。

準備

- オーディオをONにしてください。→ P.57

3 設定完了

1 いずれかのソース再生中に **音質調整**

2 各項目のレベルを調節



(**FAD-BAL** タブ)

前後左右のスピーカーの音量バランスをFADER、BALANCEで調整します。

(**SVC** タブ)

(Speed Volume Compensation / 車速連動音量)

車の速度が上がると自動的に音量が上がるように設定します。(初期値：MID)

OFF :

機能を解除します。

LO :

車速に応じた音量変化を小さくします。

MID :

「LO」と「HI」の間です。

HI :

車速に応じた音量変化を大きくします。

(**GEQ** タブ)

(Graphic EQ)

イコライザーを設定します。

プリセット (「Bass.B」 「High.B」

「Acoustic」 「Impact」 「Smooth」 「Flat」)

から選択するか、ユーザーカスタマイズで調整します。

(**LOUD** タブ)

音量に応じて低域と高域の音を補正・強調します。(初期値：3)

(**高域補完** タブ)

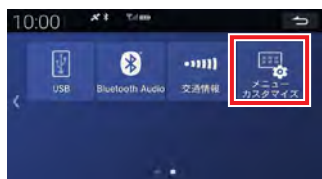
圧縮オーディオに高音域を補完します。(初期値：LOW)

オーディオソース一覧画面をカスタマイズする

オーディオソース一覧画面の項目を、お好みの内容に並べ替えます。

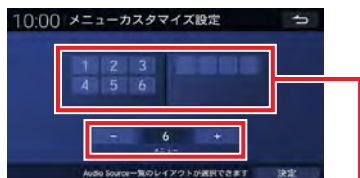
1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧** ▶ ▶

2 **メニューカスタマイズ**



3 **OK**

4 オーディオソース一覧画面の1画面目に表示するタッチキーの数を **-** **+** で選択 ▶ **決定**



ボタンのレイアウトは、画面上で確認できます。

— MEMO —

- 1画面目に表示できるタッチキーは3～8個です。

5 割り当てを変更したいボタンを選択

初期化：

オーディオソース一覧画面のレイアウトおよびタッチキーの配置を、工場出荷時の状態に戻す。

6 画面右側のリストから、新しく割り当てるソースを選択



— MEMO —

- 同じソースを複数のボタンに割り当てることはできません。
- リストに表示されている以外の新しいソースを追加することはできません。
- 複数のタッチキーの割り当てを変更する場合は、手順5～6を繰り返してください。

7 **決定** ▶ **はい** ▶ **OK**

ハンズフリーテレホン

本機に携帯電話などのBluetooth対応機器を接続すると、ハンズフリーで電話をかけられます。

携帯電話を使う	94
Bluetoothで接続する	95
Bluetoothの設定をする	97
NaviConを使用する	98
NaviConで目的地を設定する	98
友達マップを表示する	98
電話を受ける	99
電話をかける	100
ワンタッチダイヤルからかける	100
リダイヤルする	100
履歴からかける	101
電話帳からかける	101
電話番号を入力してかける	102
電話を設定する	102
ワンタッチダイヤル	103
電話帳/発信着信履歴を読み込む	104

携帯電話を使う

Bluetooth接続できる携帯電話については、下記Webサイトをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/navi/support/>

① お願い

- 携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

電話トップ画面

1 **HOME** ▶ **電話**

2 目的の項目を選択

携帯電話の状態アイコン



メニュー :

電話メニュー画面を表示する。→ P.94

ワンタッチダイヤル :

登録したワンタッチダイヤルのリストを表示する。→ P.100

発信着信履歴 :

過去の発信着信履歴のリストを表示する。
→ P.101

MEMO

• ハンズフリー電話どうしの通話、騒音の大きい環境下での通話など、使用条件によっては通話しづらい場合があります。また、話しかたによっては相手先に声が伝わりにくい場合や、相手の声が聞こえにくい場合があります。

• 通話時は、大きめの声ではっきりとお話してください。

• 通話中は窓を閉めてください。

• Bluetooth接続が完了すると、画面の右上に携帯電話の状態を表す以下のアイコンが表示されます。

- : Bluetooth接続中

- : 携帯電話の電池残量

- : 電話回線の接続状況

Bluetooth対応機器の受信感度、電池残量の表示は、接続する機器によっては、数値が一致しない場合があります。

電話メニュー画面

1 **HOME** ▶ **電話** ▶ **メニュー**

2 目的の項目を選択



ワンタッチダイヤル :

ワンタッチダイヤルから電話をかける。
→ P.100

リダイヤル :

最後に発信した相手に電話をかける。
→ P.100

電話帳 :

携帯電話から読み込んだ電話帳から電話をかける。→ P.101

発信着信履歴 :

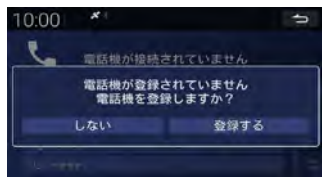
過去の発信着信履歴から電話をかける。
→ P.101

番号入力発信 :

電話番号を直接入力して電話をかける。
→ P.102

Bluetoothで接続する

携帯電話をペアリングする

1 **HOME** ▶ **電話**2 **登録する**

— MEMO —

- すでに別の携帯電話が登録されている場合は、登録済みの携帯電話のリストが表示されます。

3 接続するBluetooth対応機器のBluetooth設定をONにする

詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

4 **確認**

5 登録する携帯電話を選択

Bluetooth機器から検索：

携帯電話から本機を検索する。

お使いの携帯電話の画面にしたがって操作してください。

— MEMO —

- ペアリング可能な携帯電話が表示されないときは **再検索** をタッチし、再度検索を行ってください。

6 画面とBluetooth対応機器に表示されたパスキーが同一であることを確認し、携帯電話からペアリングを開始する

パスキーが正しく認証されると、登録およびBluetooth接続が完了します。

— MEMO —

- 電話帳/履歴同期** が「する」に設定されていると、携帯電話の電話帳や発信着信履歴を自動で読み込みます。→ P.104

— MEMO —

- Bluetoothでハンズフリー機能を使用するためには、対応の携帯電話が必要です。
- ペアリング完了後、本機のBluetooth電源がONに切り替わります。Bluetooth機能を使用する際は、本機のBluetooth電源がONであることを確認してください。→ P.97
- ペアリング完了後、Bluetooth対応機器上で接続確認の操作が必要な場合があります。
- Bluetooth接続で使用する携帯電話は、6台まで登録できます。
- 1度ペアリングをした携帯電話は、これ以降自動的にBluetooth接続が行われます。接続を一時的に解除したい場合は、本機のBluetooth電源の設定をOFFにします。→ P.97
- すでに携帯電話を接続した状態でペアリングを行った場合は、接続を解除し、最後にペアリングした携帯電話と接続します。
- Bluetooth対応機器が「接続待機中」設定時や待ち受け状態のときは、自動的に接続されません。上記以外の場合は、自動的に接続されないことがあります。詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- Bluetooth対応機器と距離が離れているなど、何らかの理由で接続が切断された場合に、自動的に再接続を試みます。ただし、自動的に再接続を試みるのは、電話トップ画面で表示されているBluetooth対応機器のみになります。また、Bluetoothオーディオ再生中に再接続は行いません。
- Bluetooth対応機器を再起動した場合、機器の種類によって、自動的に接続されない場合があります。自動接続されない場合はBluetooth機器リストから接続したいBluetooth対応機器を選択してください。→ P.96
- Bluetooth対応機器側の操作について詳しくは、機器の取扱説明書をご覧ください。

携帯電話を使う

- 登録した電話は消去できます。→ P.97
- ハンズフリー中（発信、着信、通話）は、他のBluetooth対応機器の接続（通話、通信）やペアリングはできません。また、ハンズフリー中は、オーディオ音声は出力されません。
- ペアリングのポイント
 - 携帯電話の収納場所、距離によっては、通信速度が低下する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所に置くことをおすすめします。
 - 走行中はペアリングの操作はできません。
 - 接続中は、携帯電話の電池の消耗が早まることがあります。
 - 携帯電話がサーチ状態になっていない場合、または本機に認識されずに数分が経過した場合は、本機は接続待機の状態に戻ります。

別の電話機を選択する

本機に複数のBluetooth対応機器が登録されている場合に、接続する機器を切り替えられます。

- HOME** ▶ **設定/情報**
- Bluetooth設定**
▶ **Bluetooth機器リスト**
- 切り替えたい携帯電話を選択**



Bluetooth対応機器の種類

Bluetooth機器を登録：
別の携帯電話を登録する。

- または** **音楽** **をタッチ**



MEMO

- 音楽** **を選択すると、オーディオ機器と携帯電話の両方として接続できます。**

選択した携帯電話の接続が完了します。接続が完了するまでに時間がかかることがあります。

MEMO

- 接続されたBluetooth対応機器に応じて、リストの右側に以下のアイコンが表示されます。
 - 🎵 (オーディオ機器)
 - 📱 (携帯電話)
- 接続中の携帯電話を選択し、**接続解除** をタッチすると、接続が切断されます。
- オーディオ機器と携帯電話の両方として接続されているBluetooth機器を、オーディオ機器または携帯電話としてのみ接続し直したい場合は、一旦 **接続解除** をタッチしてから 🎵 または 📱 をタッチしてください。
- Bluetooth対応機器は、6台までペアリング可能ですが、接続できるのは1台のみです。
- 現在使用中の携帯電話の切り替えを行うと、ワンタッチダイヤル・発着信履歴などの機器情報も選択した機器の情報に切り替わります。

登録した電話を消去する

1 HOME ▶ 設定/情報

2 Bluetooth設定

▶ Bluetooth機器リスト

3 消去したい携帯電話を選択



Bluetooth対応機器の種類

4 消去

5 消去する

MEMO

- 携帯電話の登録情報を消去すると、該当する携帯電話の発着信履歴、ワンタッチダイヤル、電話帳情報も消去されます。
- Bluetooth対応機器の登録情報を消去中に本機の電源を切ると、消去できない場合があります。その場合は電源を入れ、再度消去の操作を行ってください。

Bluetoothの設定をする

1 HOME ▶ 設定/情報

2 Bluetooth設定

3 目的の項目を選択



Bluetooth電源 : Bluetooth電源のON/OFFを切り替える。(初期値: ON)

Bluetooth機器リスト : Bluetooth対応機器のリストを表示する。
 → P.96 「別の電話機を選択する」、
 → P.97 「登録した電話を消去する」

4 設定完了

NaviConを使用する

本機はNaviConに対応しています。多彩な連携アプリケーションで探した行き先を、ワンタッチで本機に転送し、目的地に設定できます。友達とお互いの現在地を地図上で確認することもできます。

NaviConの入手方法、および詳細については、以下をご覧ください。

NaviConサポートサイト

<https://navicon.com/user/support/>



警告

- 安全のため、運転者は走行中にスマートフォンの操作をしないでください。

準備

- NaviConをお手持ちのスマートフォンにインストールしてください。
対応OS：iOS、Android
- スマートフォンを本機にBluetooth接続してください。→ P.95

MEMO

- iPhoneの場合、iPhoneをUSBで本機に接続することでもNaviConを利用できます。

NaviConで目的地を設定する

NaviConで指定した地点を本機に送信して目的地に設定できます。

- 1 スマートフォンでNaviConを起動して、目的地を検索する
- 2 NaviConから本機に地点情報を転送する

転送された地点が本機に表示され、ルートガイドが開始されます。

転送方法については「NaviCon」の操作方法をご覧ください。

お知らせ

- 本機からNaviConの地図表示を変えることはできません。

MEMO

- NaviCon側で地図をスクロールすると本機の地図もスクロールされ、スクロールした地点の地図を表示します。
また、NaviCon側で地図を拡大／縮小すると、本機の地図も拡大／縮小されます。その場合、NaviCon側のスケールと本機のスケールは一致しない場合があります。
- NaviConの「友達マップ」機能を利用すると、スマートフォンのアプリケーション上で登録している友達の位置情報を、地図画面に表示できます。

友達マップを表示する

- 1 スマートフォンでNaviConを起動して、友達マップを開始する
- 2 地図画面の **メニュー**
- 3 **情報** ▶ **NaviCon友達マップ**
- 4 「友達マップ」の **ON** をタッチ



- 5 「友達マップ全体表示」の **表示する** をタッチ

友達マップ全体表示画面が表示されます。



◀ **切替** ▶ :

友達の表示を切り替える。

リスト :

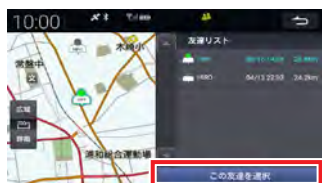
友達リスト画面を表示する。

この友達を選択：

地図上で友達アイコンを選択した状態でタッチすると、選択した友達を中心とした地図画面に切り替わります。友達の位置を目的地、経由地、登録地点にできます。→ P.31

— MEMO —

- 友達アイコンの色で友達の通信状態がわかります。
 - 緑色：オンライン
 - 灰色：オフライン
- 友達リスト画面から **この友達を選択** をタッチすることもできます。



電話を受ける

注意

- 走行中に電話を受けるときは、必ず周りの安全を十分に確認してください。

1 電話がかかってきたら **通話****着信拒否：**

電話に応答しない。

着信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）、着信日時が着信履歴として保存されます。

2 通話を終了する場合は **終了****携帯電話に切替：**

ハンズフリー通話から携帯電話での通話に切り替える。

ハンズフリーに切替：

携帯電話での通話からハンズフリー通話に切り替える。

マイクミュート：

こちらからの音声を消し、相手に聞こえない状態にする。

番号入力：

自動音声案内などで1桁ずつ番号を送信する。

電話をかける

— MEMO —

- 電話がかかってくると着信音が鳴り、着信中画面を表示します。ただしBluetooth接続でデータ通信中は、電話は受けられません。
- 他の機能を使用中に着信があった場合、自動的に着信画面が割り込み表示されます。
- 割込通話サービスをご利用の場合、通話中に着信があると、「第2着信がかかっています」というメッセージが画面に表示されます。通話を切り替えるには、「通話切替」をタッチします。もう一度「通話切替」をタッチすると、元の通話に切り替わります。Bluetooth対応の携帯電話の場合は、割込通話が使用できないことがあります。
- **[+]** / **[-]** を押して受話音量を調整できます。
- 電話帳に登録されている電話からの着信には、登録されている名称が表示されます。
- 発信者番号通知サービスの利用状況によって、かけてきた相手の電話番号や名前は表示されない場合があります。
- 携帯電話の機種によっては、通話中に別の着信があった場合は、自動的に着信を拒否します。その際の着信履歴は保存されません。
- 通話中に車が携帯電話のサービス圏外（電波が届かないところ）に移動したときは回線が切れます。
- 携帯電話が待ち受け状態でないと、発信着信ができない場合があります。

電話をかける

直接電話番号を入力する以外に、ワンタッチダイヤル、リダイヤル、履歴、電話帳を使って電話をかけることができます。

ワンタッチダイヤルからかける

- 1 **HOME** ▶ **電話**
▶ **ワンタッチダイヤル**
- 2 電話をかける相手を選択



— MEMO —

- ワンタッチダイヤルは走行中も発信できます。
- 電話メニューからも操作できます。
HOME ▶ **電話** ▶ **メニュー** ▶ **ワンタッチダイヤル** の順にタッチします。

リダイヤルする

最後に発信した相手に電話をかけます。

- 1 **HOME** ▶ **電話**
- 2 **メニュー** ▶ **リダイヤル**

— MEMO —

- 非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。

履歴からかける

1 HOME ▶ 電話 ▶ 発信着信履歴

2 電話をかける相手を選択



— MEMO —

- 電話メニューからも操作できます。
HOME ▶ 電話 ▶ メニュー ▶ 発信着信履歴 の順にタッチしてください。
- 電話番号の左側に以下のアイコンが表示されます。
 - (発信)
 - (着信)
 - (不在着信)
- 発信着信履歴は走行中も発信できます。
- 非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。
- 発信着信履歴は、携帯電話の接続が完了すると、自動的に読み込まれます。→ P.104
- 発着着信および不在着信の履歴は、本機に記録された最新の20件ずつが表示されます。
- 電話帳に登録されている電話番号の場合、登録している名称が表示されます。

電話帳からかける

1 HOME ▶ 電話 ▶ メニュー

▶ 電話帳

2 電話をかける相手を選択



検索：

電話帳に登録されている名前を入力して検索する。

— MEMO —

- 電話帳は、携帯電話の接続が完了すると、自動的に読み込まれます。→ P.104
- 電話番号ごとに、以下の種類のアイコンが3つまで表示されます。
 - (電話)
 - (FAX)
 - (家)
 - (車)
 - (携帯電話)
 - (その他)
 - (会社)
 - (声)
 - (ポケットベル)
- 電話帳は、50音順(読みがな)でリスト表示されます。携帯電話での表示順とは異なる場合がありますので、発信の際は電話番号をご確認ください。

電話番号を入力してかける

⚠ 注意

- 走行中は、電話番号を入力して電話をかけることはできません。必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。

1 **HOME** ▶ **電話** ▶ **メニュー**
▶ **番号入力発信**

2 電話番号を入力



3 **発信**

入力した電話番号で発信され、電話がかかります。

発信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）、発信日時が発信履歴として保存されます。同一電話番号の場合、最新の履歴のみが表示されます。

— ◆ MEMO —

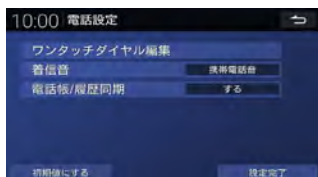
- 携帯電話の機種によっては、ダイヤル発信中に電話を切った場合、すぐに再発信できないことがあります。しばらく経ってから、再度ダイヤル発信を行ってください。

電話を設定する

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

▶ **電話設定**

2 各項目を設定



ワンタッチダイヤル編集 :

ワンタッチダイヤルを登録、編集、消去する。→ P.103

着信音 :

電話着信音を設定する。

(初期値：携帯電話音)

- 「固定音」：
本機からの着信音を使用する。
- 「携帯電話音」：
携帯電話で設定している着信音を使用する。

電話帳/履歴同期 :

電話接続時、携帯電話の電話帳・発信着信履歴を同期する／しないを設定する。

(初期値：する) → P.104

初期値にする :

電話の設定を初期値に戻す。

3 **設定完了**

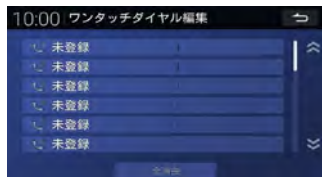
— ◆ MEMO —

- **着信音** で「携帯電話音」を選択した場合でも、携帯電話の機種によって対応していない場合があります。その場合は本機からの着信音を使用します。

ワンタッチダイヤル

ワンタッチダイヤルを登録する

- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **電話設定** ▶ **ワンタッチダイヤル編集**
- 3 **未登録**



4 登録する方法を選択



新規入力：
登録したい名称と電話番号を直接入力し、**設定完了** をタッチする。

発信着信履歴：
発信着信履歴から登録したい電話番号を選択する。

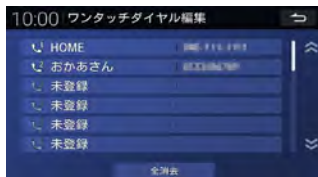
電話帳：
電話帳から登録したい電話番号を選択する。

MEMO

- ワンタッチダイヤルの最大登録件数は携帯電話1台につき20件です。
- 登録済みのワンタッチダイヤルを選択すると、選択したワンタッチダイヤルの編集、消去ができます。→ P.103

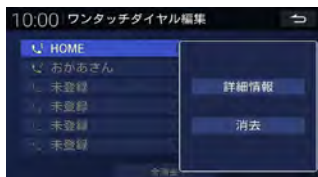
ワンタッチダイヤルを編集する

- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **電話設定** ▶ **ワンタッチダイヤル編集**
- 3 編集したいワンタッチダイヤルを選択



全消去：
すべてのワンタッチダイヤルを消去する。

4 詳細情報



消去：
選択したワンタッチダイヤルを消去する。

5 各項目を編集



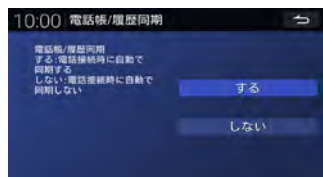
名称または電話番号をタッチし、編集してください。

6 設定完了

電話帳／発信着信履歴を読み込む

本機にペアリングしている携帯電話の電話帳や発信着信履歴を読み込むことができます。

- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **電話設定** ▶ **電話帳／履歴同期**
- 3 **する**



◆ MEMO

- 一度同期した後で設定を「しない」に変更すると、同期された電話帳や発信着信履歴はすべて消去されます。
- 携帯電話の電話帳は、携帯電話側の電話帳転送機能を使用して登録します。携帯電話によっては、電話帳を転送できないものがあります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 一度読み込みを完了した電話帳や発信着信履歴は、携帯電話を接続するたびに更新されます。
- ペアリングした携帯電話ごとに電話帳、発信着信履歴のデータを保持します。
- 名前が入力されていないデータや、シークレット設定などの携帯電話側の設定により、電話帳が読み込まれない場合があります。
- 電話帳は最大2000件、発信着信履歴は発信、着信、不在着信履歴ごとに最大20件まで取得できます。

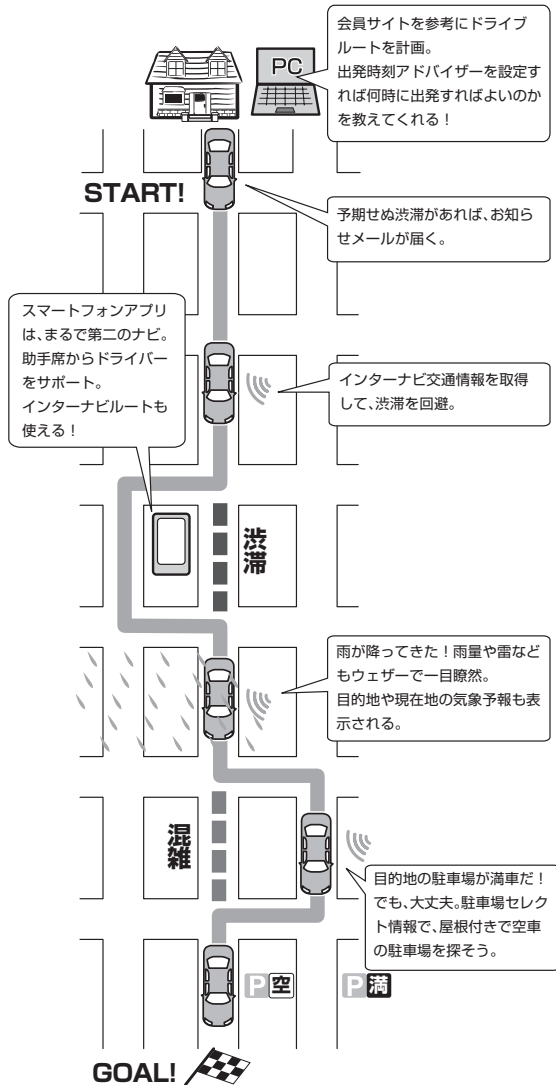
Honda Total Care

情報センターと通信することで、さまざまなサービスを利用できます。
Honda Total Careをご利用になるには、会員登録が必要です。

Honda Total Careとは	106	立ち寄り履歴100から目的地を探す	114
主なサービス	107	ウェザーを取得する	115
インターナビルート	108	ウェザーを音声で案内する	116
はじめに	109	パソコン、スマートフォンで	
Honda Total Careを利用するまでの流れ	109	Honda Total Careを利用する	116
ナビゲーションでHonda Total Careの		Honda Total Careについて	117
サービスを利用する	110	交通情報によるルート計算	117
メッセージセンターを確認する	111	インターナビ・フローティングカーシステム	117
交通情報を取得する	112	地図更新	118
防災情報を取得する	113	地図更新について	118
駐車場セレクトでお好みの駐車場を探す	113	Honda Total Careプレミアムサービスに	
Myスポットと登録地点を同期する	114	ついて	118

Honda Total Careとは

安心で快適なカーライフを実現するためのHonda車オーナー専用のサービスです。



主なサービス

インターナビ交通情報→ P.112

インターナビ交通情報を取得することにより、渋滞を避けたルートを自動で計算しルート設定できます。

インターナビルート

→ P.45 「目的地を設定する」、

→ P.108 「インターナビルート」

インターナビ情報センターの高性能サーバーで計算した高精度なルートを本機に配信します。これにより、多彩なニーズに応じたルート検索ができます。

インターナビ・フローティングカーシステム

Honda車から集められたフローティングカーデータにより、幹線道路以外の細い道でも渋滞情報を高精度に把握できます。

ウェザー→ P.115

現在地や目的地周辺の気象情報を取得し、画面に表示できます。

駐車場セレクト→ P.113

料金や営業時間など、あらかじめお好みの条件を設定しておけば、条件にあった駐車場を探すことができます。

メッセージセンター→ P.111

車両の品質情報や地図更新など、Hondaからの重要なお知らせが自動的に受信されて表示されます。

Honda Total Care会員サイト→ P.116

パソコン向けにご提供する会員専用のホームページです。パソコンからルート計算をしたり、車のメンテナンス状況を管理することができます。

Honda Total Careのホームページからログインすることで利用できます。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

● ドライブプランニング

ドライブスポットを登録して、後から呼び出すことができます。ドライブルートを計画しましょう。

● 出発時刻アドバイザー

ルートと希望の到着時刻を設定すれば、最適な出発時刻が案内されます。

● Myスポットと登録地点の同期→ P.114

会員サイトで登録したMyスポットとナビゲーションシステムの登録地点を同期できます。

スマートフォンアプリ→ P.116



Honda Total Care

給油記録や燃費履歴、車の消耗品の交換時期などを確認できます。



internavi POCKET (一部有料)

出発推奨時刻や到着予想時刻などドライブ前のルートを確認できるナビアプリケーションです。

インターナビルート

①【スマートルート】時間と料金のバランスが良いルート

スマートルートでは、「最速」をベースに「時間」「料金」「ETC割引」などをバランス良く考慮した「最も賢いルート」をご案内します。お財布に優しく、渋滞にもつかまりにくいので、目的地までストレスなく移動できます。

②【最速ルート】最も早く目的地に到着できるルート

ルート対象となるすべての道路のインターナビ交通情報を用いて、高性能なインターナビサーバーでルート計算します。無料の一般道と高速道路を優先的に利用して、最速で目的地に到着できるルートをご案内します。

※「最速ルート」では交通状況により、高速道路の乗り降りを繰り返す場合があります。

③【最速無料優先ルート】無料道路で最も早く目的地に到着できるルート

一般道路と無料の高速道路を利用して、最も短時間で目的地に到着できるルートをご案内します。

④【ETC割引ルート】ETC割引を最大限に活用できるルート

通勤割引や早期割引など、複雑なETC割引をサーバーが計算します。高速料金を節約できるお得なルートをご案内します。

※2度乗りで安くなる場合、ICの降り口の音声案内のみとなります。

※2度乗りする際は、実際の交通規制にしたがってください。

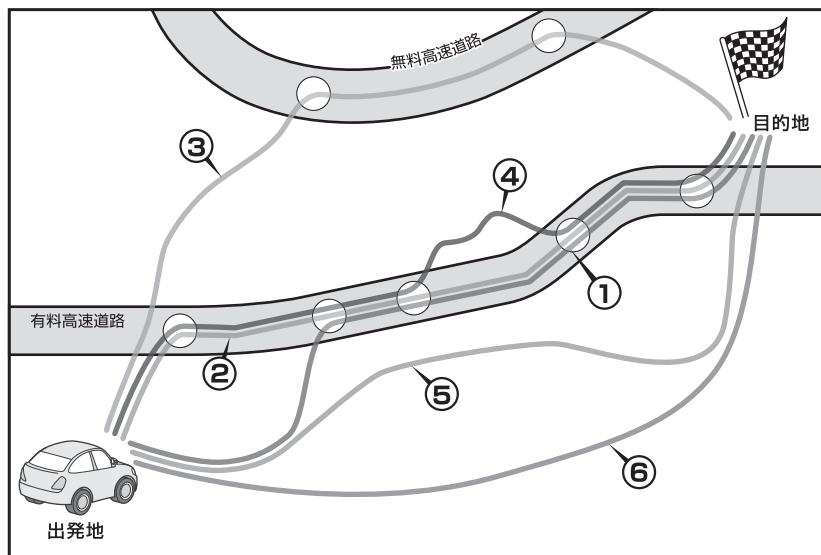
⑤【省燃費ルート】燃料消費が最も少なく、CO₂排出量も削減するルート

Honda Total Care会員の走行情報から、燃料消費量を計算し※、距離や時間ではなく、燃料消費量の最も少ないルートをご案内します。CO₂排出量を抑えた、環境に優しいルートです。

※過去走行データの平均で算出しています。過去走行データがない場合は、推定車速で算出しています。

⑥【らくらく運転ルート】運転難易度のなるべく低い道を案内するルート

運転初心者の方や運転が苦手な方向けに、道幅が広い道を優先し、右左折や都市内高速道路などをなるべく避けて目的地に到着できるルートをご案内します。



MEMO

・Honda Total Careの提供サービス変更に伴い、ルートの種類は変更される場合があります。

はじめに

Honda Total Careのサービスをご利用になるには、Honda販売店でHonda Total Careの会員登録（無料）が必要です。詳しくは、Honda Total Careのホームページをご覧ください。また、Honda Total Careのホームページを通じて、ナビゲーションシステムと連動した情報サービスや地図更新のご案内などをご提供しております。→ P.118

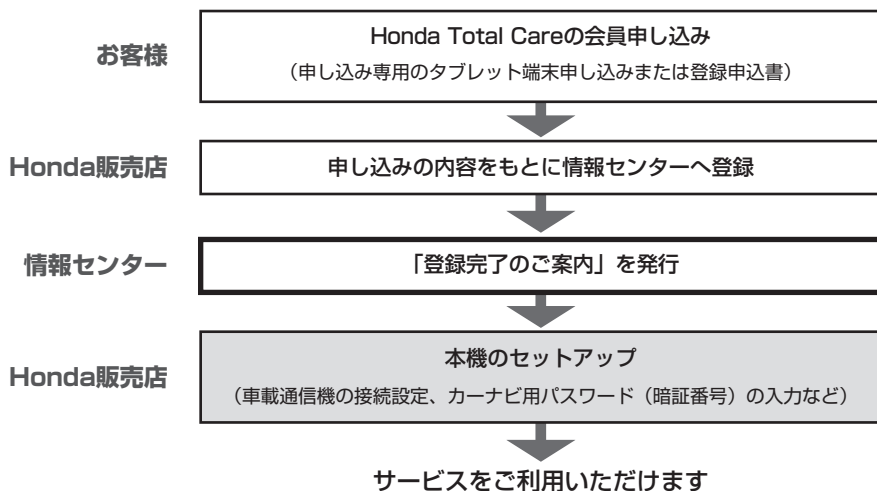
会員登録完了後、会員ID、パスワードなどを記載した「登録完了のご案内」をお渡しいたします。また、Honda Total Careのホームページを通じて、ナビゲーションシステムと連動した情報サービスや地図更新のご案内などをご提供しております。→ P.118

ぜひご覧ください。

Honda Total Care ホームページ

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

Honda Total Careを利用するまでの流れ



MEMO

- Honda Total Careの会員IDやパスワードは、「登録完了のご案内」に記載されています。
- 本機が搭載された中古車を入手された方も、最寄りのHonda販売店（Honda Cars、Hondaオートテラス）で会員登録手続きを承ります。Honda Total Careの基本会員の入会金・会費などは不要です。
- Honda Total Careのサービスを受けるには、お客様の個人情報の登録が必要になります。そのため、本機を譲渡または転売される場合は個人情報を消去する必要があります。個人情報の消去は、Honda販売店へご依頼ください。

ナビゲーションで Honda Total Careの サービスを利用する

情報センターに接続すると、交通情報や気象情報などを取得できます。

MEMO

- Honda Total Careのコンテンツは随時更新されますので、コンテンツメニューなどは本書に記載のものとは変わることがあります。

1 HOME ▶ Honda Total Care



メッセージセンター：

新しい地図データの更新や、製品に関する情報などを表示します。→ P.111

ウェザー：

現在地、または目的地の天気情報を表示します。→ P.115

交通情報：

現在地、または目的地までの交通情報を音声案内および地図画面上に表示します。→ P.112

駐車場セレクト：

車のサイズや料金など、希望条件に合った駐車場を地図画面上に表示します。

→ P.113

Myコース：

Honda Total Careに登録した「Myコース」を表示します。

Myスポット：

Honda Total Careに登録した「Myスポット」を表示します。→ P.114

立ち寄り履歴 100：

立ち寄り履歴を表示します。エンジンを停止した場所を立ち寄り履歴として登録できます。→ P.114

Honda Total Careプレミアム：

Honda Total Careプレミアムの各機能を表示します。→ P.118

■ 駐車場情報を表示

Honda Total Careに接続すると、駐車場のアイコンが表示されます。

アイコンにカーソルを合わせると、駐車場の情報が表示されます。

地図に表示される駐車場アイコンの種類は、以下のとおりです。アイコンの色によって、駐車場の空き状況がわかります。

駐車場アイコン	色	空き状況
	青	空車
	オレンジ	混雑
	赤	満車
	黒	不明
	赤	閉鎖

MEMO

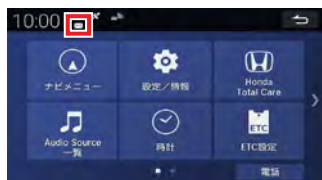
- 「駐車場情報表示」を「しない」にしている場合は、駐車場情報は表示されません。→ P.124

メッセージセンターを確認する

メッセージセンターとは、HondaがHonda Total Care会員へ配信する、地図データの更新情報や、ご利用製品に関する情報、お車の走行距離やお住まいの地域や季節に合わせたカーライフに役立つ情報などです。Hondaからの配信を受信すると、情報受信後あるいは次回起動時に以下のような画面が表示されます。

■ 未読メッセージを確認する

1 画面上部のメッセージアイコンをタッチ



2 メッセージのタイトルを選択



3 確認したいメッセージを選択

選択したメッセージの本文が表示されます。



地点表示：

地図画面に切り替える。
目的地などに設定できます。

削除：

メッセージを削除する。

◀、▶：

メッセージを切り替える。

読み上げ開始：

メッセージを読み上げる。

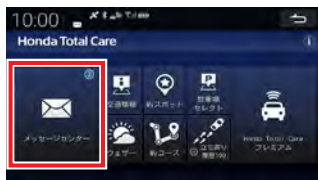
MEMO

- **地点表示** は、位置情報がある場合に表示されます。

既読メッセージを確認する

1 HOME ▶ Honda Total Care

▶ メッセージセンター



2 メッセージのタイトルを選択



未読のみ表示：

未読メッセージのみを表示する。

未読読み上げ：

未読メッセージを音声で読み上げる。

3 確認したいメッセージを選択

選択したメッセージの本文が表示されます。



地点表示：

地図画面に切り替える。
目的地などに設定できます。

削除：

メッセージを削除する。

◀、▶：

メッセージを切り替える。

読み上げ開始：

メッセージを読み上げる。

MEMO

- **地点表示** は、位置情報がある場合に表示されます。

交通情報を取得する

手動で交通情報を取得します。

交通情報を取得する地点は、画面表示状態やルートの設定の有無で異なります。

- 現在地地図画面が表示され、ルートを設定している場合：ルート沿いの規制・渋滞情報と目的地付近の駐車場情報
- 現在地地図画面が表示され、インターナビルートにて案内中の場合：ルート沿いの規制・渋滞情報と目的地付近の駐車場情報・最新ルートの再取得
- 現在地地図画面が表示され、ルートを設定していない場合：現在地周辺の規制・渋滞・駐車場情報
- 地図をスクロールしている場合：スクロール先周辺の規制・渋滞・駐車場情報

MEMO

- Honda Total Careに接続しているときは、ルート案内を開始すると自動的に情報センターとの接続が行われ、交通情報を取得します。

1 HOME ▶ Honda Total Care

▶ 交通情報

通行実績情報マップでは、震度6以上の地震や、集中豪雨などの災害発生時、対象地域の付近をHonda Total Care登録車が実際に通行した道路の情報から得た「今、クルマで通ることができる道路」の情報を、地図上で見ることができます。

地図画面に表示した地域に通行実績情報があれば、地図上に緑色の破線で表示されます。

⚠ 注意

- 個人で被災地へ向かう場合は、安全の確認に加え、系統的な救援・支援活動を妨げる可能性があることをご注意いただき、実際の走行にあたっては、必ず現地での規制、誘導にしたがってください。

MEMO

- スマートフォンアプリ「インターナビ ポケット」でも、通行実績情報は表示されます。

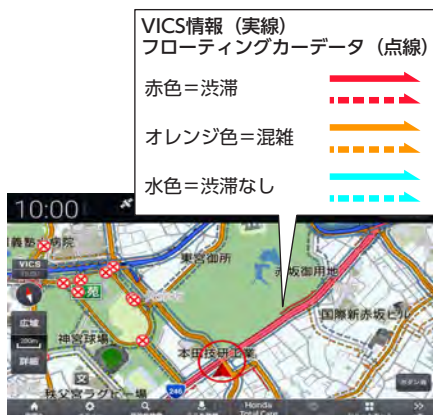
交通情報画面

交通情報とは、全国のVICS情報とフローティングカーデータを情報センターで統合し、さらに渋滞予測を加えたHonda独自の交通情報です。フローティングカーデータとは、日本中のHonda Total Care会員から収集されている走行データのことです。この情報を通信で受け取るにより、目的地により早く到着するルート案内などに活かします。

フローティングカー情報の情報センターへの提供は、**フローティングカー情報提供**が「する」に設定されている場合に行われます。→ P.153

■ 交通情報の見かた

交通情報を取得すると、地図上に交通情報が色つきの実線と破線で表示されます。このうち実線で表示されているのがVICS情報、破線で表示されているのがフローティングカーデータとなります。



MEMO

- 表示するには、**VICS表示設定**の「渋滞線表示」、「混雑線表示」、「順調線表示」を設定する必要があります。→ P.124

防災情報を取得する

防災情報は目的地やルート上の警報・注意報や走行中の現在地やルート周辺の警報・注意報を監視し、検知したら地図上に表示します。防災情報の配信は、会員サイトから配信停止することができます。

地震情報

現在地やルート周辺に震度5弱以上の地震が発生した場合に、警告画面を表示するとともに、地図上にタイル表示します。



津波情報

津波注意報・警報が発令された場合も、警告画面を表示するとともに、地図上にマークで表示します。



駐車場セレクトで お好みの駐車場を探す

手動で駐車場情報を取得します。あらかじめお好みの駐車場の条件を設定しておくことで、条件に合った駐車場を探せます。

→ P.27

なお、条件を設定しなくても、車両設定の情報に基づき、駐車できる駐車場のみが絞り込んで表示されます。

駐車場セレクト情報を取得する地点は、画面表示状態やルートの設定の有無で異なります。

- 現在地地図が表示され、ルートを設定している場合：目的地周辺の駐車場
- 現在地地図が表示され、ルートを設定していない場合：現在地周辺の駐車場
- 地図をスクロールしている場合：スクロール先周辺の駐車場

1 HOME ▶ Honda Total Care ▶ 駐車場セレクト



2 駐車場を選択



3 目的地にする

目的地までのルートが設定されます。

→ P.45

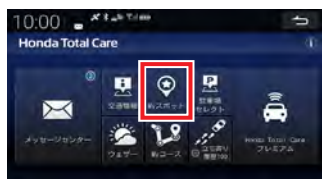
MEMO

- 車載通信機を取り外すなど通信できない状況では使用できません。
- 表示する駐車場の条件は、**ナビ詳細設定 ▶ 地図 ▶ 「駐車場セレクト」**から設定できます。→ P.27
- 地図表示位置周辺2km以内にある駐車場を探せます。(最大20件)

Myスポットと登録地点を同期する

Honda Total Careの会員サイトで作成したMyスポットと本機の登録地点を同期できます。以下の操作を行うことで、本機内の登録地点の情報が会員サイトのMyスポットとして保存され、会員サイトのMyスポットが登録地点として本機に取り込まれます。本機に取り込んだMyスポットは、internavi Myスポットに保存されるので、後から目的地としてMyスポットを呼び出すときは、目的地メニュー画面のMyスポットから探してください。→ P.37

- 1 **HOME** ▶ **Honda Total Care**
▶ **Myスポット**



- 2 **更新** ▶ **スポット名を選択**



会員サイトのMyスポットと同期します。

- 3 **地点表示**

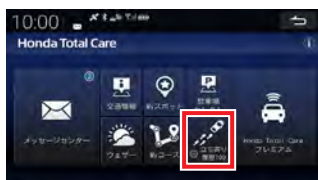


地図画面が表示され、目的地などを設定できます。

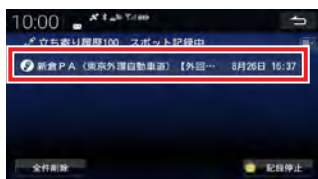
立ち寄り履歴100から目的地を探す

Honda Total Careを使ってエンジンを停止した場所を立ち寄り履歴として登録できます。記録した立ち寄り履歴から目的地を検索します。

- 1 **HOME** ▶ **Honda Total Care**
▶ **立ち寄り履歴100**



- 2 **履歴を選択**



地点の詳細情報が表示されます。走行中の場合は地点の詳細は表示されません。手順4に進みます。

- 3 **地点表示**



ナビゲーションの地図画面が表示されます。

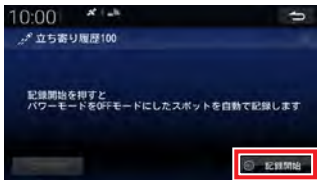
- 4 **目的地にする**



目的地までのルートが設定されます。
→ P.45

— MEMO —

- 立ち寄り履歴100を利用するには、あらかじめ**記録開始**をタッチして、エンジンを停止した場所を記録するよう設定しておく必要があります。



立ち寄り履歴100はHonda Total Careの会員サイト、またはスマートフォンアプリからも閲覧できます。

- 電話**をタッチすると、選択した地点に電話をかけます。
- Myスポット登録**をタッチすると、選択した地点をMyスポットとして登録します。
- 立ち寄り履歴100の詳細については、Honda Total Careの会員サイト、またはスマートフォンアプリからご確認ください。→ P.116

ウェザーを取得する

- 1 **HOME** ▶ **Honda Total Care**
▶ **ウェザー**

情報センターより気象情報を取得すると、画面に気象情報が表示されます。



現在地の天気と目的地の天気の表示を切り替えます。

— MEMO —

- 現在地、または目的地の気象情報が4時間ごとと16時間先まで一覧で表示されます。
- 気象情報の表示や音声案内に関する設定は、変更できます。→ P.30

目的地などの気象予報やルート上の現在の雨や雪の状況を地図上に表示します。雨と雪のエリアは、地図上にアイコンでも表示されます。地図上の気象予報簡易表示は、情報取得後30分または60分ごとに更新されます。



現在の天気 3時間後の天気



3時間後の気温

ウェザーを音声で案内する

走行中、お車が一定以上の降水量の気象情報（降雨、降雪情報）や災害情報（津波・地震・冠水）のある場所に入ったときに、音声案内と文字表示を行います。案内を行う条件は以下のとおりです。

- **天気・防災・渋滞 割込表示** が「する」に設定されている → P.30
- **天気音声案内** が「する」に設定されている → P.30
- **internavi情報 音声案内** が「する」に設定されている → P.44

MEMO

- ルート案内の音量設定は別にできます。 → P.148

また、目的地設定後に気象情報を取得すると、以下の条件のときに目的地付近の気象情報を音声案内します。

- **internavi情報 音声案内** が「する」に設定されている → P.44
- 目的地が設定されている
- 目的地到着予想時刻ごろの気象情報を取得している

パソコン、スマートフォンでHonda Total Careを利用する

Honda Total Careでは、パソコンやスマートフォン向けのサービスも提供しており、会員サイトやスマートフォンアプリから利用できます。ドライブ情報の検索やお車のメンテナンス記録の管理など、便利な情報を利用できます。

お知らせ

- インターネットに接続できる環境が必要です。
- 利用時の通信費、プロバイダ利用料などはお客様のご負担となります。
- ホームページ、アプリケーションの内容は予告なく変更されることがあります。

● Honda Total Care会員サイト（パソコンから）

Honda Total Careのホームページからログインすることで利用できます。
<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

● スマートフォンアプリ（スマートフォンから）

Honda Total Care会員サイト、またはインターナビポケットから利用できます。
→ P.107

詳しくは、Honda Total Careのホームページ (<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>) をご覧ください。

お知らせ

- 新規入会となる方はHonda Total Care会員へ登録をお願いします。

MEMO

- はじめてログインする場合は、ログインID / パスワードには仮ID / 仮パスワードを入力してログインしてください。仮IDは車台番号、仮パスワードはHonda Total Care会員番号の下6桁です。Honda Total Care会員番号は会員申し込み時にお渡しする会員申込書に記載されています。

Honda Total Careについて

交通情報によるルート計算

通常のルート計算後に、インターナビルートを自動的に受信します。また、ルート案内中に定期的に情報センターに接続します。情報センターでは定期的に渋滞情報を考慮したルートを再計算し、ルートを自動配信します。

■ 6ルートのおき

現在、情報センターからは6ルートが配信されています。→ [P.108](#)

■ 情報センターへの接続

受信中でも、**取得中止** をタッチすると接続は中止されます。

■ 渋滞予測情報

交通情報では、過去のVICS情報に統計・予測処理を行って作成した渋滞予測情報（予測リンク旅行時間情報）を提供します。この情報は、VICSルート計算や到着予想時刻に反映されます。

予測リンク旅行時間情報が提供されている箇所でも、地図上に表示される渋滞、混雑、順調を示す矢印は予測情報ではありません。よって、地図で順調と示されていても、予測リンク旅行時間情報が長いとその箇所を避けるルートを案内する場合や、渋滞でも予測リンク旅行時間情報が短いとその箇所を通るルートを案内する場合があります。

インターナビ・フローティングカーシステム

Honda Total Care会員様の走行路線および走行時間の情報です。この情報を統計処理して共有することで、通常のVICS情報よりも正確なルート計算が可能です。この仕組みを応用して、都市高速のジャンクションの手前などでは、方面車線別の走行所要時間を考慮したルートを提供します。

- この情報から、個人は特定されません。
- 提供いただいたフローティングカー情報は、交通情報作成のための処理を行う以外の目的では一切使用しません。
- フローティングカー情報の情報センターへの提供は、「インターナビ」のフローティングカー情報提供が「する」に設定されている場合に行われます。

→ [P.153](#) 「インターナビの設定をする」

地図更新

地図更新について

地図更新は有償更新となります。詳しくは、Honda販売店にお問い合わせください。

⚠ 注意

- ホンダアクセスが指定する本製品の取り付け可能車種以外に取り付けられた場合は、地図更新はご利用いただけませんのでご注意ください。

■ 地図更新の方法について

最新地図データの更新は、Honda販売店にご相談ください。有償の「地図更新キット」を使用して、本機内の地図データを更新します。

— MEMO —

- 最新の地図更新については以下をご覧ください。
<https://www.honda.co.jp/navi/versionup/makermodel/inter/yop/>

Honda Total Care プレミアムサービスについて

Honda Total Careプレミアムでは、さらに以下のようなサービスもあります。

- 緊急サポートセンター
- Hondaリモート操作
- Honda ALSOK駆けつけサービス
- Hondaデジタルキー

Honda Total Careプレミアムをご利用になるには、別途Honda Total Careプレミアムへのお申し込みが必要です。

Honda Total Careプレミアムのお申し込み方法や、各サービスの詳細につきましては、以下のWebサイトをご覧ください。
<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/premium/>

その他の機能と設定

本機を第三者に転売・譲渡するとき、または廃棄するときは、P.155をご覧ください。

お知らせメッセージ	120	リアカメラを設定する	141
Honda Total Careサービス更新	120	リアカメラdeあんしんプラス3を使用する (別売)	141
データ管理	121	後退駐車サポート	141
本機の情報を見る	121	後方死角サポート	142
ナビの設定	121	後退出庫サポート	143
ナビの詳細設定をする	122	後方車両お知らせ機能	143
VICSの設定	124	汚れ検出機能について	143
ショートカットの設定をする	125	パーキングセンサー連携	144
ETC / ETC2.0の設定をする	126	カメラ映像以外の画面のとき	144
ETCの設定をする	126	リアカメラ映像の画面のとき	144
ETC2.0の設定をする	126	フロントカメラ映像の画面のとき	144
ETC情報を見る	127	フロントカメラ／リアカメラの映像について	145
情報を確認する	127	地点を登録する	145
交通情報を確認する	128	オプションボタンを設定する	147
測位情報を確認する	128	音声の設定	147
ナビのバージョンを確認する	128	音声案内の音量を調整する	148
ドライブレコーダー DRH-204VDを使う (別売)	129	セキュリティ機能を設定する	148
録画・撮影について	129	セキュリティインジケータを設定する	148
録画した動画や静止画を再生する／削除する／ 保存フォルダへ移動する	130	オーディオリモートコントロールスイッチ	149
ドライブレコーダーの現在の映像を表示する	132	オーディオリモートコントロールスイッチに 機能を割り付ける	150
ドライブレコーダーを設定する	132	システム設定	151
ドライブレコーダーのSDカードを 取り出せるようにする	133	明るさやコントラストを設定する	151
ドライブレコーダー DRH-229NDを使う (別売)	133	時計の設定	152
録画・撮影について	133	パーキングセンサーの設定をする	152
録画した動画や静止画を再生する／削除する／ 保存フォルダへ移動する	135	インターナビの設定をする	153
ドライブレコーダーの現在の映像を表示する	136	その他の設定	153
ドライブレコーダーを設定する	137	画面を消す	153
ドライブレコーダーのSDカードを 取り出せるようにする	138	HOME画面をカスタマイズする	154
フロントカメラシステムを使う (別売)	138	製品を廃棄・譲渡・転売するときは	155
フロントカメラ映像を表示する	138	ナビゲーション内のデータ消去について	155
フロントカメラを設定する	139	データを消去 (初期化) する	155
リアカメラシステムを使う	140	エアコン連携	156
リアカメラの映像を表示する	140	PM2.5	156
		空気清浄モードの設定を変更する	156
		メーター連携	156
		ワイヤレスチャージャー連携	156

お知らせメッセージ

「Hondaからのお知らせ」など、カーライフに役立つ情報をタイムリーに確認できます。未読のメッセージがあるときは、画面上部にメッセージアイコンが表示されます。

- 1 画面上部のメッセージアイコンをタッチ
未読メッセージのポップアップが表示されます。

メッセージアイコン



- 2 確認したいメッセージを選択
選択したメッセージの本文が表示されます。

MEMO

- 走行中は安全のため操作できません。
- 既読のメッセージを確認するときは、**HOME** を押し、**Honda Total Care** ▶ **メッセージセンター** の順にタッチします。

Honda Total Care サービス更新

Hondaから提供されるHonda Total Careのサービスは更新されることがあります。Honda Total Careサービスに更新がある場合は、画面上部に更新アイコンが表示されます。

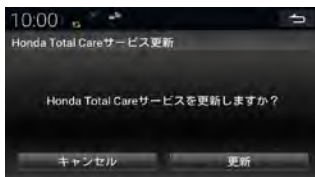
- 1 画面上部の更新アイコンをタッチ
更新メッセージのポップアップが表示されます。

更新アイコン



- 2 Honda Total Careサービスを更新できます

- 3 更新



- 4 確認
ダウンロード完了後、次回車のエンジンスイッチをONにしたときにHonda Total Careが更新されます。

MEMO

- 走行中は安全のため操作できません。

データ管理

本機の情報を見る

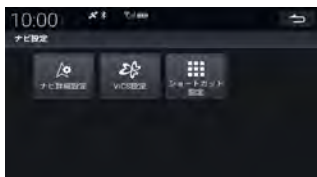
- 1 HOME ▶ 設定／情報 ▶ 情報
- 2 本体情報



システムバージョンおよびシリアル番号が表示されます。

ナビの設定

- 1 HOME ▶ ナビメニュー
- 2 ナビ設定
- 3 目的の項目を選択



ナビ詳細設定：

ナビに関する詳細な設定をする。

→ P.122

VICS設定：

VICSの設定をする。→ P.124

ショートカット設定：

地図画面の **ショートカット** に表示するボタンの設定をする。→ P.125

ETC2.0設定：

ETC2.0の設定をする。→ P.126

MEMO

- ETCが接続されていないときは、**ETC2.0設定**は表示しません。

ナビの詳細設定をする

ナビのルートや表示内容などに関する詳細な設定をします。

1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**

2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定**

3 目的の項目を選択



ルート：

ルート探索・案内の方法を設定する。

→ P.122

案内：

音声や地図上の案内を行う条件や対象を設定する。→ P.44

地図：

地図の表示方法や地図上に表示する情報に関する設定を行う。→ P.26

天気：

天気や災害に関する情報の表示に関する設定を行う。→ P.30

データ：

目的地履歴や登録地点などのデータを消去する。またナビの設定を工場出荷時の状態に戻す。→ P.123

ルート探索・案内の設定

1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**

2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定**

3 **ルート**

4 目的の項目を選択し、設定値を変更



優先するルートタイプ：

ルート計算時に、優先して計算させるルートタイプを設定する／しないを設定する。設定内容は、設定後のルート計算から反映されます。

→ P.52 「ルート計算条件を変更する」

車種設定：

ルート探索時の有料道路料金計算時に適用する車種を軽（軽自動車）／普通（普通自動車）から選択する。（初期値：普通）

季節規制 考慮：

季節によって規制の入るルートを考慮してルート計算する／しないを設定する。（初期値：する）

時間帯規制 考慮：

時間帯によって規制の入るルートを考えてルート計算する／しないを設定する。（初期値：する）

フェリー航路 考慮：

フェリー航路を考慮してルート計算する／しないを設定する。（初期値：しない）

スマートIC 考慮：

ルート計算時にスマートICを通るルートを探す／探さないを設定する。（初期値：しない）

ETC料金計算：

ETCが使用可能な場合に、ETC料金を高速道路の料金を計算する／しないを設定する。（初期値：しない）

VICS情報考慮：

ルート計算時にVICS上右方を考慮してルート計算する／しないを設定する。（初期値：する）

MEMO

- 「優先するルートタイプ」で「他の探索条件を選ぶ」をタッチすると、画面に表示するルートタイプを変更できます。チェックマークを付けた項目が、画面に表示されます。(項目は変更になる場合があります。)
- インターナビサーバーから情報を取得している場合は、設定にかかわらず、「季節規制 考慮」、「時間帯規制 考慮」を考慮してルート計算されます。
- インターナビサーバーから情報を取得している場合は、設定にかかわらず「フェリー航路 考慮」は考慮されません。

ナビデータの管理

- 1 HOME ▶ ナビメニュー
- 2 ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定
- 3 データ
- 4 目的の項目を選択

**走行軌跡削除** ✕ :

走行軌跡を削除する。

登録地点削除 ✕ :

登録した地点をすべて削除する。

目的地履歴削除 > :

目的地履歴を削除する。

削除する目的地履歴を選択して削除します。

• **一括削除** :

すべての目的地履歴を削除します。

• **選択削除** :

チェックを入れた目的地履歴を削除します。

自律学習データクリア ✕ :

自律学習データ (車速パルス、取付角度) を削除する。

ユーザーデータ取り込み・書き出し > :

SDカードを使って、走行軌跡・目的地履歴・設定・自宅・マーク1～5・登録地点の情報を移行する。

• **取り込み** :

ユーザーデータのあるSDカードからデータを取り込みます。パスワードの設定が必要です。

• **書き出し** :

ユーザーデータをSDカードに書き出します。パスワードの設定が必要です。

ナビシステム初期化 ✕ :

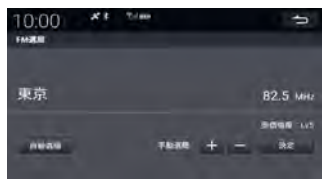
ナビの設定を工場出荷時の状態に戻す。

5 OK

VICISの設定

交通情報の放送局を選択する

- 1 HOME ▶ ナビメニュー
- 2 ナビ設定 ▶ VICIS設定 ▶ FM選局
- 3 自動選局



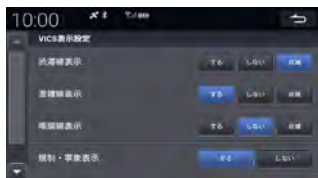
走行中の都道府県にある、受信強度の強い
基地局が自動で選局されます。

MEMO

- **+** または **-** をタッチして、手動で周波数を設定することもできます。

VICIS情報表示を設定する

- 1 HOME ▶ ナビメニュー
- 2 ナビ設定 ▶ VICIS設定
▶ VICIS表示設定
- 3 目的の項目を選択し、設定値を変更

**渋滞線表示：**

渋滞を示す矢印の表示方法を、する／しない／点滅から選択する。

(初期値：点滅) → P.112

混雑線表示：

混雑を示す矢印の表示方法を、する／しない／点滅から選択する。

(初期値：する) → P.112

順調線表示：

順調を示す矢印の表示方法を、する／しない／点滅から選択する。

(初期値：しない) → P.112

規制・事象表示：

交通規制に関するVICIS情報マークを表示する／しないを設定する。(初期値：する)
→ P.25

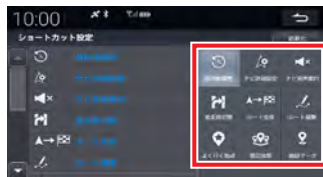
駐車場情報表示：

VICIS駐車場マークを表示する／しないを設定する。(初期値：しない) → P.25

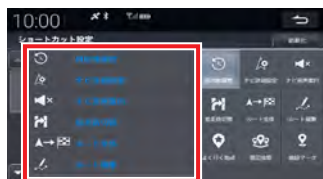
ショートカットの設定をする

地図画面の **ショートカット** に表示するボタンの設定をします。

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ショートカット設定**
- 3 **変更するボタンをタッチする**



- 4 **差し替える機能をタッチする**



選択したボタンに変更されます。

初期化：

ボタンの並びを初期化する。

MEMO

- ボタン名が青色になっているものは、すでにショートカットに登録されています。
- すでにショートカットに登録されているボタンを選択すると、ボタンの位置を交換します。

登録できるショートカットメニュー

目的地履歴：

過去に設定した目的地が表示される。

ナビ詳細設定：

ナビ詳細設定画面が表示される。→ P.122

ナビ音声案内：

タッチするごとに、ナビ音声をON / OFFする。

並走路切替：

走行地点に一般道と有料道が並走しているときに選択できる。→ P.29

ルート全体：

走行ルート全体を表示する。→ P.53

ルート編集：

現在のルートを変更、編集する。→ P.49

よく行く地点：

登録地点編集 であらかじめ登録した「マーク1～5」を表示する。

お好みのマークをタッチします。

周辺検索：

周辺検索メニューが表示される。→ P.39

施設マーク：

あらかじめ登録しているジャンルのボタンをタッチすると、地図上にアイコンが表示される。

施設種別カスタム をタッチすると、表示するボタンのジャンルを変更できます。→ P.28

NaviCon友達マップ /

NaviCon友達マップ全体表示：

NaviCon友達マップ機能を使用する。→ P.98

ドライブレコーダー動画録画 /

ドライブレコーダー静止画撮影：

ドライブレコーダーの機能を使用する。

→ P.129 「ドライブレコーダー DRH-204VD を使う (別売)」、

→ P.133 「ドライブレコーダー DRH-229ND を使う (別売)」

案内停止/再開：

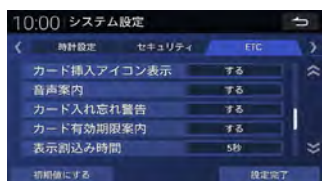
ナビのルート案内を停止 / 再開する。

ETC / ETC2.0の設定をする

ETCの設定をする

別売のETC車載器（ナビ連動タイプ）またはETC2.0車載器（ナビ連動タイプ）を接続している場合、ETCの設定ができます。

- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **システム設定** ▶ **ETC**
- 3 目的の項目を選択し、設定値を変更



カード挿入アイコン表示：

ETCカードを挿入中に本機にアイコンを表示する／しないを設定する。
(初期値：する)

音声案内：

ETC利用料金などを音声案内する／しないを設定する。(初期値：する)

カード入れ忘れ警告：

ETCカードを入れ忘れたときに音声とメッセージで警告する／しないを設定する。(初期値：する)

カード有効期限内：

ETCカードの有効期限内をする／しないを設定する。(初期値：する)

表示割込み時間：

ETC関連表示の割り込み時間を設定する。(初期値：5秒)

車載器音量設定：

車載器の音量を設定する。(初期値：2)

お知らせ

- **車載器音量設定** は、音量設定に対応したETC2.0車載器の場合のみ設定可能です。
- **車載器音量設定** は、0に設定した場合でも、優先度の高い音声は音量「2」で出力されます。

ETC2.0の設定をする

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ETC2.0設定**
- 3 目的の項目を選択し、設定値を変更



ETC2.0受信音：

ETC2.0で情報を受信したときに音を鳴らす／鳴らさないを設定する。
(初期値：する)

ETC2.0図形情報割込：

ETC2.0図形情報を受信したときに割り込み表示する／しないを設定する。
(初期値：する)

ETC2.0文字情報割込：

ETC2.0文字情報を受信したときに割り込み表示する／しないを設定する。
(初期値：しない)

ETC2.0音声自動再生：

ETC2.0で音声情報を受信したときに自動再生する／しないを設定する。
(初期値：する)

ETC2.0アップリンク：

収集した情報を路側機へ自動的に送信する／しないを設定する。(初期値：する)

ETC情報を見る

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **情報** ▶ **ETC情報**
- 3 表示したい情報を選択



車載器情報 :

車載器に登録されている車載器管理番号、型式登録番号、型式名を表示する。

カード情報 :

ETCカードに登録されている有効期限を表示する。

利用履歴 :

ETCカード内の履歴情報を新しいものから最大100件表示する。

情報を確認する

VICSやインターナビから受信した交通情報、GPS測位情報、ナビのバージョン情報を確認できます。

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**
- 2 **情報**
- 3 目的の項目を選択



VICS :

VICSを利用してさまざまな方法で交通情報を確認する。→ [P.128](#)

測位情報 :

GPSの測位情報を確認する。→ [P.128](#)

internavi図形情報 :

internavi割り込み情報を確認する。

ドライブレコーダー :

ドライブレコーダー情報を確認する。
→ [P.129](#) 「ドライブレコーダー DRH-204VDを使う (別売)」、
→ [P.133](#) 「ドライブレコーダー DRH-229NDを使う (別売)」
別売のドライブレコーダー接続時に表示されます。

NaviCon友達マップ :

友達マップの表示/非表示を設定する。
→ [P.98](#)

バージョン情報 :

ナビのバージョン情報を確認する。
→ [P.128](#)

交通情報を確認する

VICSを利用して、さまざまな方法で交通情報を確認できます。

① お願い

- 表示されるFM VICS情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**

2 **情報** ▶ **VICS**

3 目的の項目を選択



文字情報：

文字情報を表示する。

図形情報：

簡易図形情報を表示する。

緊急情報：

緊急情報を表示する。

受信履歴：

受信履歴を表示する。

◆ MEMO

- 受信後60分経ったVICS情報は、消去されます。
- 図形情報／文字情報は、**◀** または **▶** をタッチして、ページを切り替えられます。
- 受信する情報によっては、走行中は表示されない場合があります。

測位情報を確認する

1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**

2 **情報** ▶ **測位情報**

3 情報を確認



ナビのバージョンを確認する

1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**

2 **情報** ▶ **バージョン情報**

3 情報を確認



◆ MEMO

- ナビ機能や地図データのアップデートについては、Honda指定販売店にお問い合わせください。

ドライブレコーダー DRH-204VDを使う (別売)

別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の接続が必要です。
ドライブレコーダー本体の動作詳細については、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の取扱説明書をご覧ください。

録画・撮影について

- 録画された動画／静止画は、ドライブレコーダーに挿入されたmicroSDカードに保存します。動画は標準／長時間モードともに約2分ずつを1ファイルに保存します。
- 別売の後方録画カメラを接続している場合は、前方・後方両方の録画／静止画撮影を行います。
- ドライブレコーダー接続中は、画面上部の黒帯部分に常時録画中／手動録画中／録画停止中のアイコンが表示されます。



- **常時**：常時録画中（マークの中心が赤色）
- **手動**：手動録画中（マークの中心が赤色）
- **停止**：録画停止中

常時録画

車のエンジンスイッチがACCまたはONのとき、ドライブレコーダーは常に録画を行います。

- お知らせ —
- ドライブレコーダーの映像再生中や、ドライブレコーダーの設定を変更しているときなどは録画が停止します。（ドライブレコーダーの録画状態については、画面上部の黒帯部分に表示されるアイコンでご確認ください。）
 - 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量がなくなると、録画日の古い順に動画ファイルを上書きします。

手動録画

本機の を長押しして録画を開始します。手動録画の録画時間は を押す前の約12秒と押しはじめた後の約8秒で、約20秒となります。手動録画が終了すると常時録画に戻ります。手動録画が終了する前にもう一度 を長押しすると、そこから手動録画が約20秒延長されます。延長時間は最大で約60秒です。

- お知らせ —
- 上書き保存設定が「ON」の場合、手動録画の保存可能件数を超えると古いファイルから上書きされます。上書き保存設定を「OFF」にすることもできます。詳細については、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の取扱説明書をご覧ください。

静止画撮影

本機の に「ドライブレコーダー静止画撮影」を割り当てている場合、 を押すと、ドライブレコーダーは静止画撮影を行います。

→ P.147

駐車時録画

車のエンジンスイッチをOFFにし、降車時開始時間設定の時間経過後に最大約30分間録画します。

- お知らせ —
- 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量がなくなると、録画日の古い順に動画ファイルを上書きします。
 - 車両のバッテリー状態および検知頻度により、エンジン始動に支障がないように安全機能がはたらき、録画を停止する場合があります。
 - 降車時開始時間設定について詳しくは、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の取扱説明書をご覧ください。

駐車時録画プラス

車のエンジンスイッチがOFFの間に衝撃を検知すると、約1分間録画します。

駐車時録画プラスは、降車時開始時間設定の時間経過後に有効となり、衝撃を検知してから約4秒後に録画が開始されます。

お知らせ

- 上書き保存設定が「ON」の場合、駐車時録画プラスの保存可能件数を超えると古いファイルから上書きされます。上書き保存設定を「OFF」にすることもできます。詳しくは、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の取扱説明書をご覧ください。
- 車両のバッテリー状態および検知頻度により、エンジン始動に支障がないように安全機能がはたらき、録画を停止する場合があります。
- 降車時開始時間設定について詳しくは、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の取扱説明書をご覧ください。

録画した動画や静止画を再生する／削除する／保存フォルダへ移動する

再生する

1 HOME ▶ ドライブレコーダー

2 再生



3 再生したい動画／静止画を選択
(動画 タブ)



動画情報アイコン

全表示：

すべての録画ファイルを表示する。

手動録画：

手動録画したファイルのみ表示する。

MEMO

- 動画情報アイコンには以下の種類があります。
 - ：手動録画したファイル
 - ：急加速／急減速情報のあるファイル
 - ：合流地点情報のあるファイル
 - ：駐車時録画プラスのファイル

(静止画 タブ)



4 再生

(動画再生画面)



録画時点の加速/減速レベル

:
再生中の動画を削除する。

:
前/次の動画を再生する。

- MEMO —
- をタッチすると動画の先頭に戻り、さらに をタッチするごとに前の動画に移動します。
 - を長押しすると、再生中の動画を早戻し/早送りします。 または から指を離すと、通常の再生に戻ります。

:
動画を再生する。
再生中に をタッチすると、一時停止します。

(静止画再生画面)



:
再生中の静止画を削除する。

:
前/次の静止画を再生する。

:
表示中の地点を登録する。

:
表示中の地点を目的地にし、ルート探索する。

— MEMO —

- 動画/静止画再生中に映像部分をタッチすると、ドライブレコーダーの映像を全画面表示します。
- 別売の後方録画カメラを接続している場合は、手順4の画面に **前方** **後方** が表示されます。タッチすると前方/後方映像に切り替えられます。

削除する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 **削除したい動画/静止画を選択**

4 **再生**

動画/静止画再生画面が表示されます。



5

6 **はい**

選択したファイルが削除されます。

すべて削除する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 **全削除** ▶ **はい**

表示されているフォルダのすべてのファイルが削除されます。

動画を保存フォルダへ移動する

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **再生**
- 3 保存したい動画を選択
- 4 **保存**
- 5 **はい**

ドライブレコーダーの現在の映像を表示する

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **カメラモニター**

ドライブレコーダーの現在の映像が表示されます。



MEMO

- 別売の後方録画カメラを接続している場合は、手順2の画面に **前方** **後方** が表示されます。タッチすると前方/後方映像に切り替えられます。

ドライブレコーダーを設定する

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **設定**
- 3 各項目を設定



画質：

録画画質を標準/長時間から選択する。
(初期値：標準)

ブザー音：

ブザー音量をOFF / 1 / 2 / 3から選択する。(初期値：2)
OFFに設定すると、ブザー音が鳴りません。

音声録音：

録画中に音声を録音する/しないを設定する。(初期値：する)

駐車時録画：

駐車時に録画する/しないを設定する。
(初期値：する)

駐車時録画プラス：

駐車時録画プラスを有効にする/しないを設定する。(初期値：する)

感度設定 (常時録画)：

常時録画中のドライブレコーダーの衝撃検知の感度を **-** / **+** をタッチして調整する。(初期値：4)
数値が高いほど、小さい衝撃でも感知されやすくなります。

感度設定 (駐車時録画プラス)：

どれくらい大きな衝撃を検知したときに駐車時録画プラスを行うか、衝撃検知の感度を **-** / **+** をタッチして調整する。(初期値：4)

数値が高いほど、小さい衝撃でも駐車時録画プラスが行われやすくなります。

SDカードのフォーマット ：

SDカードをフォーマットする。

設定初期化 ：

ドライブレコーダーの設定を初期化する。

— お知らせ —

- 本機に保存されたデータをすべて初期化しても、ドライブレコーダー設定は初期化されません。

ドライブレコーダー設定を初期化する場合は、「設定初期化」を行ってください。

ドライブレコーダーのSDカードを取り出せるようにする

⚠ 注意

- ドライブレコーダーのSDカードを取り出すときは必ずこの操作を行ってから取り出してください。
この操作を行わないとSDカード内のデータが壊れるおそれがあります。

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **SDカード取り出し**
- 3 **はい**

ドライブレコーダー DRH-229NDを使う (別売)

別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-229ND) の接続が必要です。

ドライブレコーダー本体の動作詳細については、別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-229ND) の取扱説明書をご覧ください。

録画・撮影について

- 録画された動画 / 静止画は、ドライブレコーダーに挿入されたmicroSDカードに保存します。動画は標準モードで約40秒ずつ、長時間モードで約50秒ずつを1ファイルに保存します。
- 後方 / 車内録画カメラを接続している場合は、前方・後方・車内の3方向の録画 / 静止画撮影を行います。
- ドライブレコーダー接続中は、画面上部の黒帯部分に常時録画中 / 手動録画中 / 録画停止中のアイコンが表示されます。



- **常時** : 常時録画中 (マークの中心が赤色)
- **手動** : 手動録画中 (マークの中心が赤色)
- **停止** : 録画停止中

常時録画

車のエンジンスイッチがACCまたはONのとき、ドライブレコーダーは常に録画を行います。

— お知らせ —

- ドライブレコーダーの映像再生中や、ドライブレコーダーの設定を変更しているときなどは録画が停止します。（ドライブレコーダーの録画状態については、画面上部の黒帯部分に表示されるアイコンでご確認ください。）
- 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量がなくなると、録画日の古い順に動画ファイルを上書きします。



手動録画

本機の  を長押しして録画を開始します。

— お知らせ —

- 手動録画の保存可能件数を超えると、古いファイルから上書きされます。詳細については別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-229ND）の取扱説明書をご覧ください。

静止画撮影

本機の  に「ドライブレコーダー静止画撮影」を割り当てている場合、 を押しと、ドライブレコーダーは静止画撮影を行います。

→ P.147

駐車時録画

車のエンジンスイッチをOFFにし、降車時開始時間設定の時間経過後に最大約30分間録画します。

— お知らせ —

- 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量がなくなると、録画日の古い順に動画ファイルを上書きします。
- 車両のバッテリー状態および検知頻度により、エンジン始動に支障がないように安全機能がはたらき、録画を停止する場合があります。
- 降車時開始時間設定について詳しくは、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-229ND）の取扱説明書をご覧ください。

駐車時録画プラス

車のエンジンスイッチがOFFの間に衝撃を検知すると、約1分間録画します。

駐車時録画プラスは、降車時開始時間設定の時間経過後に有効となり、衝撃を検知してから約4秒後に録画が開始されます。

— お知らせ —

- 車両のバッテリー状態および検知頻度により、エンジン始動に支障がないように安全機能がはたらき、録画を停止する場合があります。
- 降車時開始時間設定について詳しくは、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-229ND）の取扱説明書をご覧ください。

録画した動画や静止画を再生する／
削除する／保存フォルダへ移動する

再生する

1 HOME ▶ ドライブレコーダー

2 再生



3 再生したい動画／静止画を選択
(動画 タブ)



動画情報アイコン

全表示：
すべての録画ファイルを表示する。

手動録画：
手動録画したファイルのみ表示する。

MEMO

• 動画情報アイコンには以下の種類があります。

- : 手動録画したファイル
- : 急加速／急減速情報のあるファイル
- : 合流地点情報のあるファイル
- : 駐車時録画プラスのファイル
- : 後方車両検知情報のあるファイル

(静止画 タブ)



4 再生

(動画再生画面)



:
再生中の動画を削除する。

:
前／次の動画を再生する。

MEMO

- をタッチすると動画の先頭に戻り、さらに をタッチするごとに前の動画に移動します。

- を長押しすると、再生中の動画を早戻し／早送りします。 または から指を離すと、通常の再生に戻ります。

:
動画を再生する。
再生中に をタッチすると、一時停止します。

(静止画再生画面)



:
再生中の静止画を削除する。

:
前／次の静止画を再生する。

:
表示中の地点を登録する。

:
表示中の地点を目的地にし、ルート探索する。

その他の機能と設定

— MEMO —

- 動画／静止画再生中に映像部分をタッチすると、ドライブレコーダーの映像を全画面表示します。
- 後方／車内録画カメラを接続している場合は、手順4の画面に **前方** **後方** **車内** が表示されます。タッチすると前方／後方／車内映像に切り替えられます。

削除する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 削除したい動画／静止画を選択

4 **再生**

動画／静止画再生画面が表示されます。



5 **削除**

6 **はい**

選択したファイルが削除されます。

— お知らせ —

- 後方／車内録画カメラを接続している場合は、削除してリストに表示されない状態になっても、後方／車内のファイル（同時刻に録画または記録されたファイル）はドライブレコーダーのmicroSDカード内に残ります。すべてのファイルを削除するには、SDカードのフォーマットを行ってください。

すべて削除する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 **全削除** ▶ **はい**

表示されているフォルダのすべてのファイルが削除されます。

動画を保存フォルダへ移動する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 保存したい動画を選択

4 **保存**

5 **はい**

ドライブレコーダーの現在の映像を表示する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **カメラモニター**

ドライブレコーダーの現在の映像が表示されます。



— MEMO —

- 後方／車内録画カメラを接続している場合は、手順2の画面に **前方** **後方** **車内** が表示されます。タッチすると前方／後方／車内映像に切り替えられます。

ドライブレコーダーを設定する

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **設定**
- 3 **各項目を設定**



画質：

録画画質を標準／長時間から選択する。
(初期値：標準)

動作ブザー音量：

動作ブザー音量をOFF / 1 / 2 / 3から選択する。(初期値：OFF)
OFFに設定すると、ブザー音が鳴りません。

操作ブザー音量：

操作ブザー音量をOFF / 1 / 2 / 3から選択する。(初期値：2)
OFFに設定すると、ブザー音が鳴りません。

音声録音：

録画中に音声を録音する／しないを設定する。(初期値：する)

車内録画：

車内映像を録画する／しないを設定する。(初期値：する)
※後方／車内録画カメラを接続している場合のみ設定できます。

駐車時録画：

駐車時に録画する／しないを設定する。
(初期値：する)

駐車時録画プラス：

駐車時録画プラスを有効にする／しないを設定する。(初期値：する)

駐車時録画プラス案内：

駐車時録画プラスが行われた場合、本機の起動時にメッセージ画面でお知らせする／しないを設定する。(初期値：する)

感度設定 (常時録画/駐車時録画)：

常時録画中および駐車時録画中のドライブレコーダーの衝撃検知の感度を **-** / **+** をタッチして調整する。(初期値：3)
数値が高いほど、小さい衝撃でも感知されやすくなります。

感度設定 (駐車時録画プラス)：

どれくらい大きな衝撃を検知したときに駐車時録画プラスを行うか、衝撃検知の感度を **-** / **+** をタッチして調整する。(初期値：4)
数値が高いほど、小さい衝撃でも駐車時録画プラスが行われやすくなります。

降車時開始時間設定：

車のエンジンスイッチをOFFにしてから駐車時録画の開始および駐車時録画プラスの有効までの時間を、OFF / 30秒後 / 1分後 / 3分後から選択する。
(初期値：30秒後)

OFFに設定すると、すぐに開始および有効になります。

乗車前停止時間設定：

車のエンジンスイッチをACCまたはONにしてから、さかのぼって駐車時録画および駐車時録画プラスを無効にする時間をOFF / 30秒前 / 1分前 / 3分前から選択する。(初期値：30秒前)

OFFに設定すると、無効になりません。

SDカードのフォーマット ：

SDカードをフォーマットする。

設定初期化 ：

ドライブレコーダーの設定を初期化する。

— お知らせ

- 本機に保存されたデータをすべて初期化しても、ドライブレコーダー設定は初期化されません。
ドライブレコーダー設定を初期化する場合は、「設定初期化」を行ってください。

ドライブレコーダーのSDカードを取り出せるようにする

⚠ 注意

- ドライブレコーダーのSDカードを取り出すときは必ずこの操作を行ってから取り出してください。
この操作を行わないとSDカード内のデータが壊れるおそれがあります。


- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **SDカード取り出し**
- 3 **はい**

フロントカメラシステムを使う（別売）

別売のフロントカメラシステムは、ご購入店にご相談のうえ、お買い求めください。フロントカメラシステムの操作については、フロントカメラシステムの取扱説明書をご覧ください。

フロントカメラ映像を表示する

■ 準備 ■

-  に「フロントカメラ切替」を設定してください。→ P.147

1



フロントカメラ映像が表示されます。また、ガイド線も表示されます。

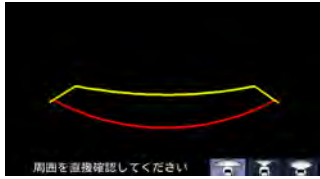


◆ MEMO ◆

- 次の場合には自動でフロントカメラ映像に切り替わります。
 - カメラ設定の「フロントカメラ」で「自動表示モード」が「速度連動」に設定されているときに、走行速度が時速約15km以下になった場合
 - カメラ設定の「フロントカメラ」で「自動表示モード」が「登録地点連動」に設定されているときに、登録地点からの距離が100m以内かつ走行速度が時速約15km以下になった場合

フロントカメラのビューを切り替える

1 フロントカメラ映像表示中にビュー切替キーをタッチ



ワイドビューに切り替える。



ノーマルビューに切り替える。



シースルービューに切り替える。

MEMO

- シースルービューでは、さらに「シースルービュー (ノーマル)」と「シースルービュー (ワイド)」で表示を切り替えられます。シースルービュー画面表示中に「シースルーベース切替」をタッチし、「ノーマル」または「ワイド」を選択し、「設定完了」をタッチしてください。

フロントカメラを設定する

ガイドライン表示を切り替える

1 フロントカメラ映像表示中に画面をタッチ

2 ガイドライン表示設定

ガイドラインの表示が切り替わります。

フロントカメラの画質を調整する

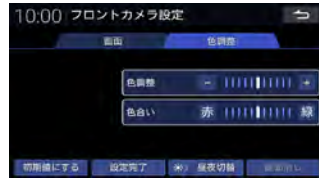
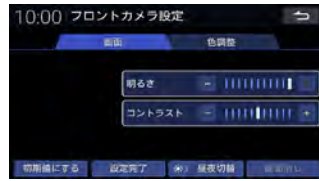
1 フロントカメラ映像表示中に画面をタッチ

2 画質調整

3 画面 または 色調整

- 「画面」：
明るさ、コントラストを調整します。
- 「色調整」：
色の濃さ、色合いを調整します。

4 各項目の +、- または 赤、緑 を 選択



初期値にする :

画質調整を初期値に戻す。

5 設定完了

リアカメラシステムを使う

別売のリアカメラ（リアワイドカメラ）システムは、ご購入店にご相談のうえ、お買い求めください。

リアカメラシステムの操作について詳しくは、リアカメラシステムの取扱説明書をご覧ください。また、車両標準装備のリアカメラシステムがある場合は、別売品は不要です。詳しくはHonda販売店にご確認ください。

⚠ 警告

- モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

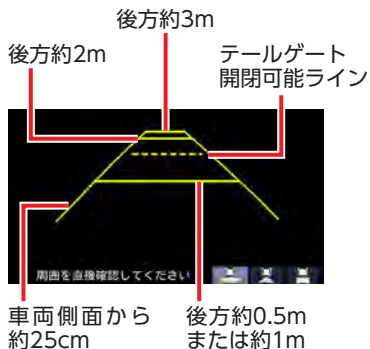
⚠ 注意




- リアカメラが映し出す範囲には限界があります。また、リアカメラの画面上に表示されるガイドおよび映像は、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。（ガイドは直線となります。）
- ガイドを表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせたガイドの調整を行ってください。
- リアカメラの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整やガイド表示の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

リアカメラの映像を表示する






1 セレクトレバーを **R** にする

後方の映像が表示されます。また、バンパーの終端とガイド線も表示されます。



-  : ワイドビューに切り替える。
-  : ノーマルビューに切り替える。
-  : トップダウンビューに切り替える。

MEMO

- リアカメラ映像表示中は、操作できるボタンが以下に限定されます。
、、、、
- 画面調整は、リアカメラの画像のみに適用されます。
- ガイド表示を非表示にすると、再び表示に設定するまで非表示のままとなります。
- 掲載しているガイド線表示はイメージです。実際とは異なる場合があります。
- ダイナミックガイドライン表示は、車両の装備やグレードが対応している必要があります。
- トップダウンビュー表示中は、ダイナミックガイドラインは表示できません。

リアカメラを設定する

1 リアカメラ映像表示中に画面をタッチ

2 目的の項目を選択

ガイドライン表示設定：

目安ガイド線を表示する／しないを選択する。（初期値：表示する）

ダイナミックガイドライン：

予測ガイド線を表示する／しないを選択する。（初期値：表示する）

画質調整：

リアワイドカメラの画面や色を調整する。

- ・「画面」：
明るさ、コントラストを調整します。
- ・「色調整」：
色の濃さ、色合いを調整します。

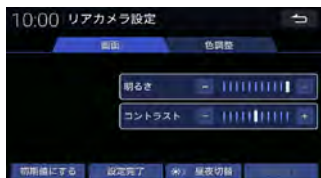
■ 画面を調整する

1 リアカメラ映像表示中に画面をタッチ

2 画質調整

3 画面 または 色調整

4 各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** を選択



初期値にする：

画面調整を初期値に戻す。

4 設定完了

MEMO

- ・画像調整は、セレクトレバーを **R** にしているときのみ操作できます。

リアカメラdeあんしんプラス3を使用する（別売）

対応したリアカメラと専用ユニットを接続すると、次の機能を使用できます。詳しくは、別売のリアカメラdeあんしんプラス3の取扱説明書をご覧ください。

- 後退駐車サポート
- 後方死角サポート
- 後退出庫サポート
- 後方車両お知らせ機能

⚠ 注意

- ・運転中は目視により周辺の車両や歩行者の確認、十分な車間距離の確保など安全確認を行いながら運転してください。

後退駐車サポート

駐車場へ後退で駐車するとき、リアカメラの画像をもとに車両後方の駐車枠を検知し、ガイドラインの色や画面表示で運転者をサポートします。

— お知らせ —

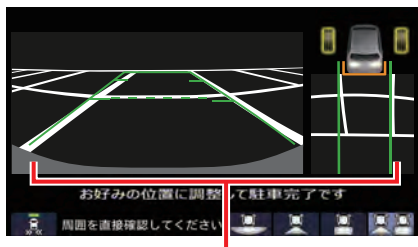
- ・後退駐車サポートの「まっすぐ駐車表示」「かんたん駐車ガイド」は、リアカメラをダブルビュー表示にしているときのみ動作します。

まっすぐ駐車表示

リアカメラで検出した駐車枠と自車の進路との角度のずれをガイドラインの色で表示します。

準備

- 「後退駐車サポート設定」を **まっすぐ駐車表示** にしてください。→ P.197



自車の進路と駐車枠との角度のずれに応じて、ガイドラインの色が変わります。

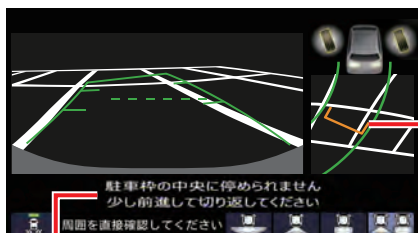
- 緑色：ずれ小
- 水色：ずれ中
- 青色：ずれ大
- 赤色：駐車枠未検出

かんたん駐車ガイド

リアカメラで検出した駐車枠に対して、現在の自車のハンドル角度で後退したときの車両後端部の予測線を表示します。

準備

- 「後退駐車サポート設定」を **かんたん駐車ガイド** にしてください。→ P.197



ガイダンス

後退完了位置予測線

MEMO

- 後退完了位置予測線は、今のハンドル角度のまま後退完了した場合の、車両後部の予測位置を示しています。ハンドル角度に応じて、予測線の位置は変わります。
- 後退完了位置予測線の色は、自車位置によって変わります。
 - 橙色：予測線の位置が駐車枠の中央から左右にずれている場合
 - 緑色：予測線の位置が駐車枠のほぼ中央にある場合

後方死角サポート

隣接する車線の後方に車両がいることを検知しているときに、その方向の方向指示器スイッチを操作すると、警報音と表示でお知らせします。

準備

- 「後方死角サポート設定」を **する** にしてください。→ P.197

後方車両を検知すると橙色になり、対象車両位置を示します。



後方車両を検知している状態でその方向の方向指示器スイッチを操作すると、警報音と画面表示で警告します。

お知らせ

- このシステムは隣接する車線後方の検知エリアに他の車両がいることを知らせ、運転者の車線変更の操作の際にサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- 車線変更の際は、必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認してください。状況によっては、検知できない可能性があるため、直接確認をせずに車線変更を行うと、思わぬ事故につながる恐れがあります。

MEMO

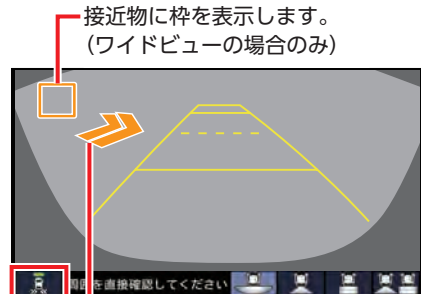
- 後方死角サポートの警報音量は調整できます。→ P.197

後退出庫サポート

車両後方からの接近物を検知し、警報音や画面表示でお知らせします。

準備

- 「後退出庫サポート設定」を **する** にしてください。→ P.197



後方に接近物を検知すると、接近矢印表示します。

タッチするたびに後退出庫サポートのON/OFFが切り替わります。後退出庫サポートがONの場合は、アイコンの表示灯が緑色に点灯します。

お知らせ

- このシステムは出庫時の後方確認などをサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- 後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。状況によっては、検知できない可能性があるため、ブザーや画面のみを頼って後退を行うと、思わぬ事故につながる恐れがあります。

MEMO

- 後退出庫サポートの警報頻度と警報音量は調整できます。→ P.197

後方車両お知らせ機能

自車の後方に他の車両がいることを検知すると、画面表示や音声でお知らせします。

準備

- 「後方車両お知らせ設定」を **する** にしてください。→ P.197



後方に他の車両がいることを検知すると、アイコンが緑色から橙色に変わります。(後方車両が検知範囲外に離れると、緑色に戻ります。) ※橙色の状態が一定時間以上続くと、音声でお知らせします。

お知らせ

- 走行速度が「後方車両お知らせ開始速度」の設定値未満、またはセレクタレバーが **R** の場合は警告しません。

MEMO

- 後方車両お知らせの開始速度、検知範囲、および音量は調整できます。→ P.197

汚れ検出機能について

リアカメラのレンズが汚れていたり、水滴が付着してシステムが正常に作動できない状態が一定時間続くと、ナビゲーション画面に警告またはアイコンが表示されます。

車のエンジンスイッチをOFFにしてから、水を含ませたやわらかい布などでリアカメラの汚れを拭き取ってください。

パーキングセンサー連携

パーキングセンサーシステムが接続されていると、周辺の障害物を検知したときに注意を促す表示をします。詳しくは、車両の取扱説明書をご覧ください。

カメラ映像以外の画面のとき

システム設定の「パーキングセンサー」で「パーキングセンサー表示割り込み」が「する」に設定されているときは、障害物を検知すると、パーキングセンサー表示を割り込み表示します。



検知方向は左前方、真ん中左前方、真ん中右前方、右前方、左後方、真ん中左後方、真ん中右後方、右後方の8方向です。

検知表示は障害物との距離に応じて色と数が増えます。

■ 障害物を検知したときの作動状態

ブザー音の間隔	表示色
長い	黄色  ※1
短い	橙色 
非常に短い	橙色 
連続	赤色 

※1 真ん中左前方、真ん中右前方、真ん中左後方、真ん中右後方でのみ検知します。

リアカメラ映像の画面のとき

カメラ設定の「リアカメラ」で「パーキングセンサー表示」が「ノーマルビュー」に設定されているときは、前方の障害物検知状況が画面右上に、後方の障害物検知状況が画面下部に表示されます。

検知状況は、障害物との距離に応じて表示色が変わります。



前方の検知状況

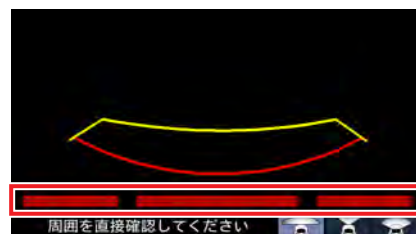
後方の検知状況

カメラ設定の「リアカメラ」の「パーキングセンサー表示」が「分割ビュー」のときは、障害物検知状況が画面右側に表示されます。表示内容は「カメラ映像以外の画面のとき」と同じです。
→ P.144



フロントカメラ映像の画面のとき

前方の障害物検知状況が画面下部に表示されます。



障害物との距離に応じて表示色が変わります。

■ 障害物を検知したときの作動状態

ブザー音の 間隔	インジケータ	
	長い	—
短い	橙色	黄色
非常に短い		
連続	赤色	赤色

フロントカメラ／リアカメラの
映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは、車両のバックミラーやサイドミラーで見ると同じ左右反転させた画像です。
- 夜間、または暗所ではカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- カメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。
- カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませたやわらかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーに傷が付くことがあります。

地点を登録する

お気に入りの場所やよく行く場所を登録できます。

- 1 **現在地**
- 2 **登録したい場所を探す** → P.35
- 3 **ここを登録**



地図上の地点が登録されます。

— MEMO —

- 現在地で **ここを登録** をタッチすると、現在の地点を登録地点として登録します。
- 本機には、500件まで地点を登録できます。

登録地点にマークを付ける

お気に入りのお店など、よく行く場所を本機に登録できます。登録地点は、5つまでマークを設定できます。マークを付けた登録地点は、ショートカットメニューの **よく行く地点** から簡単に目的地として設定できます。→ P.33

- 1 **現在地**
- 2 **メニュー** ▶ **登録地点編集**
- 3 **マークを付けたい登録地点を選択**
- 4 **マーク1にする** ~ **マーク5にする** のいずれかを選択



登録地点の右側と地図上に選択したマークが表示されます。

— MEMO —

- **自宅** をタッチすると、登録した地点を自宅として設定します。→ P.20

地点を登録する

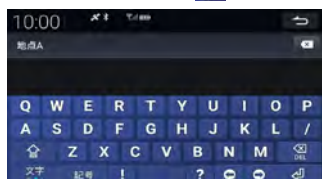
登録地点の名称を編集する

登録地点の名称を編集します。

- 1 **現在地**
- 2 **メニュー ▶ 登録地点編集**
- 3 **編集したい登録地点を選択**
- 4 **地点編集**



- 5 **名称**
- 6 **名称を編集して、** 



- 7   

MEMO

- **Myスポットへ送る** をタッチすると、登録地点をinternaviのMyスポットとしてHonda Total Careに同期できます。Myスポット登録画面が表示されたら、**登録完了** をタッチします。Myスポットに登録する情報は編集できます。




登録地点を削除する

登録地点を削除します。

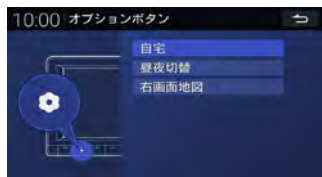
- 1 **現在地**
- 2 **メニュー ▶ 登録地点編集**
- 3 **削除したい登録地点を選択**
- 4 **削除**



オプションボタンを設定する

本機の  を押したときに実行される機能を設定できます。

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **その他設定** ▶ **オプションボタン**
- 3 機能を選択



自宅：

自宅までのルートが探索され、ルート探索結果画面が表示されます。→ P.42

昼夜切替：

画面の表示を昼画面と夜画面の間で切り替えます。→ P.86

右画面地図：

地図の表示を1画面表示と2画面表示の間で切り替えます。→ P.34


フロントカメラ切替

フロントカメラを接続しているとき、フロントカメラの映像に切り替えます。→ P.138

ドライブレコーダー静止画撮影

ドライブレコーダーを接続しているとき、ドライブレコーダーで静止画を撮影します。→ P.129 「ドライブレコーダー DRH-204VDを使う（別売）」、→ P.133 「ドライブレコーダー DRH-229NDを使う（別売）」

お知らせ

- 初期値は「自宅」です。
- フロントカメラを接続した直後と、フロントカメラが接続された状態で設定を初期値に戻したときは、設定が **フロントカメラ切替** に自動で変更されます。
-  を長押ししたときは、ドライブレコーダーを接続しているときのみ、ドライブレコーダーで動画撮影を開始します。ドライブレコーダーを接続していないときは、長押し操作は無効です。

音声の設定

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **システム設定** ▶ **操作音**
- 3 目的の項目を選択



ガイド音量変更：

音声案内の音量を調整する。

1～11の間で調整します。（初期値：6）
→ P.148

操作音量：

ボタンやタッチキーの操作音量を調整する。

なし、1、2、3 から選択します。
（初期値：2）

4 設定完了

MEMO

- **初期値にする** をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。

音声案内の音量を調整する

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **操作音**
▶ **ガイド音量変更**

3 **+** または **-**



音量バー

選択するごとに案内音が流れ、音量を確認できます。

画面の音量バーを左右にフリックまたはドラッグしても設定値を変更できます。

4 **決定**

MEMO

• 案内中に以下の操作をしても、音量を調整できます。

- **+** **-** を押す

- オーディオリモートコントロールスイッチの **VOL+** **VOL-** を押す

• 案内中の音量を調整しても、オーディオの音量は調整されません。→ P.57

セキュリティ機能を設定する

本機がバッテリーから取り外された場合、セキュリティコードを入力しないと本機を起動できないように設定できます。

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **セキュリティ**
▶ **セキュリティ設定**

3 **する**

お知らせ


• セキュリティコードはセキュリティカードに記載されています。→ P.16

セキュリティインジケータを設定する

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **セキュリティ**
▶ **セキュリティインジケータ**

3 **する**

車のエンジンスイッチがOFFのとき、 が点滅するようになります。

オーディオリモートコントロールスイッチ

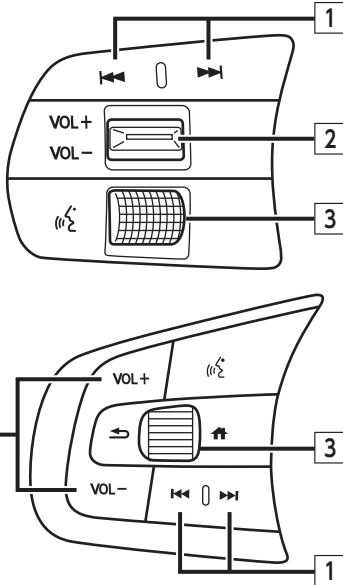
ステアリングホイールに付いているスイッチで、オーディオ/ビジュアルの基本的な操作を行うことができます。

① お願い

- 走行中はお車の純正オーディオリモートコントロールスイッチ以外操作しないでください。

MEMO

- 走行中運転の妨げにならないように十分注意してください。



※イラストはイメージです。

① ◀▶ (チャンネル) ボタン

● FM/AM、テレビ視聴時

- ▶▶ ボタンを押すと、プリセットされている次の放送局、またはチャンネルを選局します。
- ◀◀ ボタンを押すと、プリセットされている前の放送局、またはチャンネルを選局します。
- ▶▶ ボタンを長押しすると、受信可能な次の放送局、またはチャンネルを選局します。
- ◀◀ ボタンを長押しすると、受信可能な前の放送局、またはチャンネルを選局します。

● DVD再生時

- ▶▶ ボタンを押すと、次のチャプターにスキップします。
- ◀◀ ボタンを押すと、前のチャプターに戻ります。
- ▶▶ ボタンを長押しすると、次のタイトルにスキップします。
- ◀◀ ボタンを長押しすると、前のタイトルに戻ります。

● CD / 音楽データディスク、iPod、SDカード、USBメモリー、Bluetoothオーディオ再生時

- ▶▶ ボタンを押すと、次のファイルにスキップします。
- ◀◀ ボタンを押すと、ファイルを最初から再生します。もう一度 ◀◀ ボタンを押すと、前のファイルに戻ります。

● CD、iPod、Bluetoothオーディオ再生時

- ◀◀ ▶▶ ボタンの長押し操作はできません。
- 音楽データディスク、SDカード、USBメモリー再生時
 - ▶▶ ボタンを長押しすると、次のフォルダにスキップします。
 - ◀◀ ボタンを長押しすると、前のフォルダに戻ります。

② VOL+ VOL- (音量) ボタン

音量を調整します。

- VOL+ ボタンを押すと、音量が大きくなります。
- VOL- ボタンを押すと、音量が小さくなります。

③ レフトセレクターホイール

車両側のマルチインフォメーションディスプレイを操作して、再生ソース選択/ハンズフリー操作を行うことができます。

レフトセレクターホイールを回すと車両側のマルチインフォメーションディスプレイの表示が切り替わります。レフトセレクターホイールを押して決定してください。

オーディオリモートコントロール スイッチに機能を割り付ける

お車のオーディオリモートコントロールスイッチに、お好みの機能を割り付けることができます。


- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **その他設定** ▶
ステアリングリモコンカスタマイズ ▶
OK
- 3 **機能を割り付けるスイッチを長押し**
— ◀ お知らせ —
 - スイッチを長押ししても機能一覧が表示されない場合、そのスイッチには機能を割り付けられません。
- 4 **割り付けたい機能を選択** ▶ **閉じる**
- 5 **設定完了**



初期値にする：
工場出荷時の設定に戻す。

割り付けられる機能

- POWER ON/OFF**：
オーディオをON/OFFする。
- VOL+** / **VOL-**：
オーディオ音量を調整する。
- CH UP** / **CH DOWN**：
ラジオ／テレビの選局、またはDVD/CDの選曲などを行う。
- SOURCE UP** / **SOURCE DOWN**：
再生中のオーディオソースを前／次のソースへ切り替える。
- ミュート**：
オーディオ音声を一時的に消す。
- 現在地**：
現在地の地図画面を表示する。
- 拡大** / **縮小**：
地図を拡大／縮小する。

- 案内開始／停止**：
ルート案内を開始／停止する。
- 案内中止**：
ルート案内を中止する。
- 自宅に戻る**：
自宅までのルートを探索する。
- リダイヤル**：
最後に発信した相手に電話をかける。
- オフフック**：
発信中、または通話中の場合、電話を切る。
- オフフック**：
ワンタッチダイヤル画面、または発信着信履歴画面を表示する。
着信があった場合、電話を受けます。
長押しすると最後に発信した相手に電話をかけます。
- 昼夜切替**：
画面の表示を昼画面と夜画面の間で切り替える。
- 時計ON/OFF**：
時計画面を表示する。
- 画面消し**：
画面を非表示にする。
- N/A画面切替**：
地図画面とオーディオ画面を切り替える。
- 右画面地図**：
地図の表示を1画面表示と2画面表示の間で切り替える。
- オプションボタンと同機能**：
本機の  を押したときと同じ機能を実行する。
- フロントカメラ切替**：
フロントカメラを接続しているとき、フロントカメラの映像に切り替える。
- ドライブレコーダー録画**：
ドライブレコーダーを接続しているとき、手動録画を開始する。
- ドライブレコーダー静止画撮影**：
ドライブレコーダーを接続しているとき、静止画を撮影する。
- 割り当てなし**：
どの機能も割り付けない。
- ◀ お知らせ —
- スイッチによって設定できる機能が限られる場合があります。
 - 割り付けた機能が動作するには、Bluetooth接続などの準備が必要な場合があります。

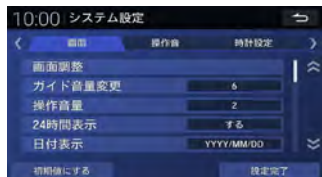
システム設定

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定**

3 目的の項目を選択

(画面 タブ)



画面調整：

「明るさ」、「コントラスト」を調整する。

→ P.151

(操作音 タブ)

音声案内や操作音の音量を設定します。

→ P.147

(時計設定 タブ)

時計に関する設定をします。→ P.152

(セキュリティ タブ)

セキュリティ機能を設定します。→ P.148

(ETC タブ)

ETCに関する設定をします。→ P.126

(パーキングセンサー タブ)

パーキングセンサー表示割り込みの設定をします。→ P.152

(インターナビ タブ)

インターナビに関する設定をします。

→ P.153

(その他 タブ)

その他のシステム項目を設定します。

→ P.153

4 **設定完了**

— MEMO —

- **初期値にする** をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。

明るさやコントラストを設定する

画面の明るさ、コントラストを調整します。

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **画面** ▶ **画面調整**

3 各項目の **+** または **-** を選択して調整



画面の調節バーを左右にフリックまたはドラッグしても設定値を変更できます。

4 **設定完了**

— MEMO —

- 画面の明るさ、コントラストは昼画面と夜画面それぞれで別の設定ができます。
- 車のライトがONのときは夜画面、OFFのときは昼画面に切り替わります。ただし、車両のイルミ減光キャンセル機能がはたらいているときは、車のライトのON/OFFには連動せず、常に昼画面になります。イルミネーションコントロールについては、車両本体の取扱説明書をご覧ください。
- テレビ、USB/SDビデオ画面、HDMI入力画面、DVD画面、カメラ画面の画面調整については、各ページの説明をご覧ください。

時計の設定

- 1 HOME ▶ 設定/情報
- 2 システム設定 ▶ 時計設定
- 3 目的の項目を選択



24時間表示：

時計の表示形式を24時間表示（する）／12時間表示（しない）で切り替える。（初期値：する）

日付表示：

日付表示を切り替える。（初期値：YYYY/MM/DD）

時計表示：

画面上に時計を表示する。（初期値：する）

映像画面での時計表示：

映像画面での時計の表示位置を **右上**、**左上**、**右下**、**左下**、**なし** から選択する。（初期値：左上）

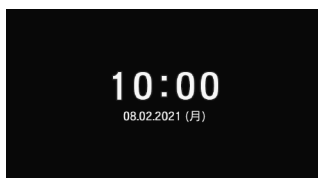
- 4 設定完了

MEMO

- **初期値にする** をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。

時計画面を表示する

- 1 HOME ▶ >
- 2 時計
時計画面が表示されます。



MEMO

- ナビ画面やオーディオ画面に表示されている時刻をタッチしても表示されません。
- 時計に表示される時刻は、GPSに基づいて決められていますが、数秒の誤差が生じる場合があります。

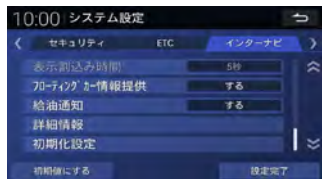
パーキングセンサーの設定をする

- 1 HOME ▶ 設定/情報
- 2 システム設定 ▶ パーキングセンサー
- 3 パーキングセンサー表示割り込み
- 4 **する** または **しない**

パーキングセンサーシステムが障害物を検知したときにポップアップを表示する／しないを切り替えます。（初期値：する）

インターナビの設定をする

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **システム設定** ▶ **インターナビ**
- 3 目的の項目を選択

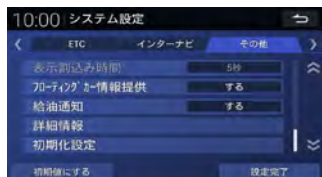


フローティングカー情報提供：
走行データをフローティングカー情報として提供する。(初期値：する)

給油通知：
給油時期をお知らせする。(初期値：する)

その他の設定

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **システム設定** ▶ **その他**
- 3 目的の項目を選択



詳細情報：
ライセンス情報画面を表示する。
オープンライセンス情報の確認ができます。

初期化設定：
工場出荷時の設定に戻す。→ P.155

4 設定完了

-
- MEMO —
- **初期値にする** をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。
-

画面を消す

画面を非表示にすることができます。音声はそのまま聞くことができます。

- 1 **電源** を長押し
- 2 **画面消し**
画面が非表示になります。

-
- MEMO —
- 以下のいずれかの操作を行うと、画面非表示が解除されます。
 - 画面をタッチする。
 - **戻る**、**設定**、**AUDIO**、**現在地**、**HOME**、**電源** のいずれかを押す。
-

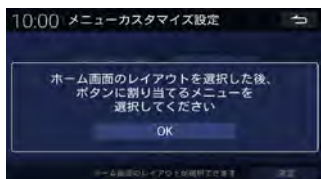
HOME画面を カスタマイズする

HOME画面のボタンの数や並び順を変更できます。

1 **HOME** ▶ ▶

▶ **メニューカスタマイズ**

2 **OK**



3 **- / +** でセンター画面のボタンの数を変更する



4 変更したいボタンをタッチ



5 右に表示されるリストから、配置したい機能をタッチ



6 変更が終わるまで手順4～5を繰り返す

7 **決定**



製品を廃棄・譲渡・転売するときは

ナビゲーション内のデータ消去について

本機を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意のうえ、お客様自身の適切な管理のもとにすべてのデータを消去していただきたく、お願い申し上げます。

お客様のプライバシー保護のために…

メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録地点など）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。

著作権保護のために…

メモリー内に保存された画像データなどを、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。著作権があるデータを、著作権者の同意なく本機に残存させたまま譲渡（有償および無償）・転売されますと、著作権法に抵触するおそれがあります。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害などに関しましては、一切責任を負いかねますので、上記のとおりお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

データを消去（初期化）する

本機に保存されたデータをすべて消去（初期化）します。

- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **システム設定** ▶ **その他**
- 3 **初期化設定**
確認画面が表示されます。
- 4 **初期値にする** ▶ **初期値にする**
本機に保存されたインターナビ設定を含む全データが初期化されます。

— ◀ お知らせ —

- 更新を行った場合の地図データやプログラムバージョンは初期化されず、更新後のデータが保持されます。
- この操作で初期化を行っても、ドライブレコーダー設定は初期化されません。ドライブレコーダー設定を初期化する場合は、別途「設定初期化」を行ってください。
→ P.132、→ P.137「ドライブレコーダーを設定する」

エアコン連携

エアコンを操作すると、エアコンの状態が画面上部に表示されます。

表示される情報について詳しくは、車両の取扱説明書をご覧ください。

PM2.5

PM2.5センサーが接続されていると、車内のPM2.5濃度を本機に表示できます。

- 1 **HOME** ▶ **PM2.5**

車内のPM2.5濃度が表示されます。

空気清浄モードの設定を変更する

- 1 **HOME** ▶ **PM2.5**


- 2 **設定**

- 3 **+**、**-** で清浄化速度を設定

メーター連携

車両本体のメーターが対応している場合、メーターにルート情報や走行情報を表示したり、メーター上でルートを選択したりできます。また、再生中のオーディオやハンズフリーテレホンの情報をメーターに表示することもできます。詳しくは車両の取扱説明書をご覧ください。

ワイヤレスチャージャー連携

別売のワイヤレスチャージャーで対応機器を充電しているときは、本機の画面上部に  が表示されます。

困ったときは

ナビゲーション・オーディオの操作方法に困ったとき、エラーメッセージが表示されたときなどの対処方法について説明しています。

困ったときは	158
操作パネル	158
ナビゲーション	158
交通情報	159
ルート案内	160
Honda Total Care	160
携帯電話	160
オーディオ/ビジュアル	161
リアカメラシステム/フロントカメラシステム	163
エラーメッセージ	164

困ったときは

操作パネル

症 状	対 処 法
操作パネルが閉まらない。	<p>操作パネル上部を手で押し下げて、操作パネルを閉じてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 操作パネルを開いたまま走行しないでください。 操作パネルを手で押し下げる前に、SDカードやディスクなどのメディアが取り出し状態で残っていないか確認してください。メディアが残っている場合、破損のおそれがあります。Honda指定販売店にご相談ください。

ナビゲーション

症 状	対 処 法
バッテリーを交換後、現在地が東京になり、時刻もずれた。	<p>GPSが現在位置を測位するまで、しばらくお待ちください。バッテリーからの電源がしばらく供給されない場合、現在地や日時が工場出荷時の状態に戻ります。しかし、GPS衛星からの電波を受信して測位が完了すると、正しい現在地、日時を示します。</p> <p>しばらく待っても改善されない場合は、お近くのHonda指定販売店にご相談ください。</p>
現在地がよくずれる。	<p>GPSアンテナ（インストールパネルの内部にあります）周辺に金属製の物が置かれている可能性があります。金属製のトレー、小銭、携帯電話などが置かれていないか確認してください。→ P.170</p>
地図にマークがたくさん表示されているので、減らしたい。	<p>不要な施設マークを表示しないように設定して、見たいマークだけ表示させることができます。</p> <p>現在地 ▶ メニュー ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定</p> <p>▶ 地図 ▶ 施設マーク表示 ▶ の順にタッチして表示しないマークの分類を選択し、しない をタッチします。→ P.28</p>
画面が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> 画面表示が消えています。[HOME] を押してください。 車内の温度が上がり、液晶画面が高温になっています。車内の温度が下がれば自動的に復帰します。
画面の明るさが自動で切り替わらない。（車のライトをONにしても画面が暗くならない）	<p>車両側にイルミ減光キャンセル機能があり、これがはたらいているときは、車のライトのON/OFFで切り替わりません。イルミネーションコントロールについては、車両本体の取扱説明書をご覧ください。</p>
映像が暗い。	<p>日没時刻が過ぎています。夜間でも見やすいように、日没時刻になると、映像が自動的に暗い配色になるよう設計されています。（「昼夜色設定」で 時間運動 を選択している場合）</p> <p>→ P.26</p>
インターナビルートで元の道に戻れない。	<p>インターナビルートは最新情報に基づきルート案内をしているため、地図が存在しない場所でルート消去、ルート外れが発生した場合、元のインターナビルートに戻れないことがあります。</p>

交通情報

症 状	対 処 法
地図上にVICS情報が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • VICSサービスのエリア外または対象外の道路を走行しています。VICSのサービスエリア外、およびVICS情報対象外の道路では、VICS情報は受信・表示されません。 • 未提供の情報が 있습니다。受信状況により提供される情報がすべてそろわない場合があります。 • 地図データベースが古い可能性があります。新設道路の情報は、地図データが古いと表示されません。 • 「VICS表示設定」の「渋滞線表示」、「混雑線表示」、「順調線表示」などで「しない」が選択されています。地図画面で メニュー ▶ ナビ設定 ▶ VICS設定 ▶ VICS表示設定 の順にタッチして、「渋滞線表示」、「混雑線表示」、「順調線表示」などの設定を「する」にしてください。→ P.124 • 地図表示が1kmスケール表示より広域になっています。VICS情報は、1kmスケール以下でないと表示されません。地図表示を10m～1kmスケール表示にしてください。
FM多重情報が表示されない。	電波が届かない場所にいるか、地下や建物脇など受信状態の悪い場所にあります。 受信状態によっては情報を表示できない場合があります。
VICS情報の受信時刻が表示されない。	FM多重放送が受信できていません。Honda指定販売店にご連絡ください。
急にVICSが受信できなくなった。	
ときどきVICSが受信できない。	一時的なアンテナなどの断線、あるいは一時的にFM多重放送が受信しにくい地域に入った可能性があります。再現性を確認し、問題を特定する必要があります。 発生した詳細な場所、状況、発生頻度などできるだけ詳しい状況をHonda指定販売店にご連絡ください。
渋滞情報が点滅になる。	「VICS表示設定」の「渋滞線表示」で「点滅」が選択されています。地図画面で メニュー ▶ ナビ設定 ▶ VICS設定 ▶ VICS表示設定 の順にタッチして、「渋滞線表示」の設定を確認してください。→ P.124

ルート案内

症 状	対 処 法
地図の縮尺が、25mから50mに自動で切り替わってしまった。	安全上の配慮から、市街地図表示時は地図の縮尺を広域にする仕様になっています。 走行速度が時速約85kmになると、地図は50mスケールの道路地図になり、時速約70km以下になると元の縮尺に戻ります。
走行軌跡が表示されない。	走行軌跡を表示しない設定になっています。地図画面で メニュー ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ 地図 の順にタッチして、「走行軌跡表示」で する を選択してください。 → P.26
案内音声聞き取りにくい。	案内音声が発生しているときに、 [+] [-] を押して、案内音声音量を調整してください。→ P.14

Honda Total Care

症 状	対 処 法
Honda Total Careの会員サイトログイン用暗証番号を忘れてしまった。	下記Webサイトの「お問い合わせ」をご覧ください。 https://www.honda.co.jp/internavi/inquiry/

携帯電話

症 状	対 処 法
ハンズフリーに対応している携帯電話が知りたい。	下記Webサイトの「対応通信機器について」をご覧ください。 URL : http://www.premium-club.jp/connectivity/search_select/
Bluetoothで接続できない。	設定方法が間違っている可能性があります。以下の2つの手順をお試しください。 <再接続する> 1. 携帯電話の電源を入れ直す。 2. 携帯電話の取扱説明書を参考に、Bluetoothで接続する操作を行う。→ P.95 <登録内容を消去する> 1. 携帯電話側の登録内容、および本機に登録されている携帯電話を消去する。 2. Bluetoothで接続する操作を行う。 → P.97 「登録した電話を消去する」、 → P.95 「Bluetoothで接続する」
Bluetoothの設定方法がわからない。	下記Webサイトの「車種別の使い方」で、機種ごとの設定手順をPDFデータで提供しております。 ホームページURL : https://www.honda.co.jp/internavi/
ハンズフリー通話中に回線が切れてしまった。	・携帯電話の電波状態が良くない場所、または圏外にいます。再度操作しても接続できない場合は、電波状態が良い場所に移動してください。

オーディオ／ビジュアル

症 状	対 処 法
地上デジタル放送が受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にあります。受信状況の良い場所へ移動してください。また、「12セグ/ワンセグ切替」を「12セグ固定」にしている場合は、設定を変えることで受信できる場合もあります。→ P.69 放送局が休止しています。放送局が開始されるまで待つか、他のチャンネルを選局してください。
受信中のチャンネルの番組表を表示しない。	<ul style="list-style-type: none"> 番組表の受信中です。番組表が受信されるまで、しばらくお待ちください。 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にあります。受信状況の良い場所へ移動してください。
番組表で受信中以外のチャンネルが選局できない。	<ul style="list-style-type: none"> 放送局がプリセットされていません。番組表では受信中のチャンネルおよびプリセットされているチャンネルの番組を表示します。見たい放送局を受信するか、プリセットしてから番組表を表示してください。 番組表の受信が完了していません。見たいチャンネルに切り替えて、しばらくお待ちください。
字幕や文字スーパーを表示しない。	<ul style="list-style-type: none"> 「字幕」をタッチして字幕表示に切り替えてください。→ P.69 字幕や文字スーパーのない番組です。字幕や文字スーパーのある番組に変えてください。
番組内容が変更される。	ワンセグと12セグで番組内容が異なる放送を受信しています。「12セグ/ワンセグ切替」を「ワンセグ固定」または「12セグ固定」に設定してください。→ P.69
音や映像がとびとびになる。	走行中は振動でデータを正確に読み取れないことがあり、また画面の表示切り替えが遅くなることがあります。
映像が見えない。	<ul style="list-style-type: none"> 走行中は、映像を見ることはできません。音声のみでお楽しみください。 ナビゲーションの画面になっています。「AUDIO」を押して、画面を切り替えてください。
iPodやiPhoneが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> 古い世代のiPodやiPhoneを接続しています。iPodやiPhoneの世代を確認してください。→ P.183 iPodやiPhoneに曲が収録されていません。iPodやiPhoneに曲を収録してください。 iPodやiPhoneのソフトウェアバージョンが正しくありません。最新のファームウェアをお使いください。 iPodやiPhone本体が操作できない状態になっています。iPodやiPhoneの取扱説明書を確認して、iPodやiPhone本体をリセットしてください。




症 状	対 処 法
SDカード／USBメモリーが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 認識できない未対応フォーマットのSDカード／USBメモリーが接続されています。SDカード／USBメモリーの対応フォーマットを確認してください。 • SDカード／USBメモリーに再生可能な音楽ファイルが記録されていません。SDカード／USBメモリーに再生可能な音楽ファイルを記録してください。→ P.184 • SDカード／USBメモリー内部にパーティションを作成している場合、先頭のパーティション内のファイルのみ再生可能です。ただしパーティション構成によっては再生できない場合があります。
MP3ファイル／WMAファイル／FLACファイル／WAVファイルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 拡張子が付いていません。MP3ファイルには拡張子「.mp3」、WMAファイルには拡張子「.wma」、FLACファイルには拡張子「.flac」、WAVファイルには拡張子「.wav」を付けてください。 • 未対応のビットレートまたは量子化ビット数で記録されています。対応ビットレートまたは量子化ビット数を確認してください。
AACファイルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 拡張子が付いていません。AACファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。 • 未対応のビットレートで記録されています。対応ビットレートを確認してください。 • iTunesでエンコードされたファイルではありません。iTunesでエンコードされたファイルをご使用ください。 • iTunes以外でタイトル情報が編集されています。タイトル情報の編集はiTunesで行ってください。
MP3ファイル／WMAファイル／AACファイル／FLACファイル／WAVファイル再生中に大きな雑音が出る。 MP3ファイル／WMAファイル／AACファイル／FLACファイル／WAVファイル再生中に音が出なくなる。	<p>拡張子が間違っています。正しい拡張子を付けてください。</p>
聴きたいMP3ファイル／WMAファイル／FLACファイル／WAVファイルが見つからない。	<p>拡張子が付いていません。MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」、FLACファイルに拡張子「.flac」、WAVファイルに拡張子「.wav」を付けてください。</p>
聴きたいAACファイルが見つからない。	<ul style="list-style-type: none"> • 拡張子が付いていません。AACファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。 • iTunesMusicStoreで購入した音楽ファイルがあります。iTunesMusicStoreで購入した音楽ファイルは、USBメモリーに記録しても表示・再生できませんので使用しないでください。
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	<p>フォルダ名やファイル名によっては文字化けすることがあります。フォルダ名やファイル名を変更してください。</p>

症 状	対 処 法
「SHUFFLE ALL SONGS」、または「SHUFFLE ALBUMS」再生中にPodcastが表示されなくなる。	iTunes側で、Podcastに「シャッフル時にスキップ」が設定されています。(通常Podcastは、自動的にiTunes側で「シャッフル時にスキップ」に設定されています。) Podcast再生時は、iTunesで「シャッフル時にスキップ」のチェックを外してください。
iPodやiPhone本体をUSB接続ジャックから外すと、iPodやiPhoneの「設定」→「リポート」が「すべて」になってしまう。	iPodやiPhone本体をUSB接続ジャックに接続すると、iPodやiPhoneの設定が変更されます。iPodやiPhone本体をUSB接続ジャックから取り外した後、必要に応じて設定を元に戻してください。
「Playlists」内に何も表示されない。	iPodやiPhone本体のプレイリストに何も収録されていないか、空のプレイリストがあります。必要に応じて、iPodやiPhone本体にプレイリストを収録してください。

リアカメラシステム／フロントカメラシステム

症 状	対 処 法
カメラの画像が見えにくい。	<ul style="list-style-type: none"> • 夜間や雨の日、暗い場所やカメラが高温になっている場合、太陽光などの強い光がカメラに直接差し込んでいる場合などはカメラの画像が見えにくくなる場合があります。目視やミラーで直接確認してください。 • カメラのレンズが汚れている、またはレンズに水滴や虫などが付いています。水や中性洗剤、ガラスクリーナーなどで汚れを拭き取ってください。(レンズ損傷の原因となるので、ベンジンやシンナー、クレンザーなどの磨き粉類は絶対に使わないでください。)


エラーメッセージ

メッセージ	原因	処置
CHECK DISC	ディスクの読み込みエラーが発生した。	ディスクを確認してください。
	非対応のディスクが挿入されている。	ディスクを確認してください。
MECHANICAL ERROR	ディスクドライブにエラーが発生している。	<ul style="list-style-type: none"> •  を押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。 • 車のエンジンスイッチをOFFにした後に、「ACC」または「ON」にする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。
NO DATA	USBメモリー内に再生可能なファイルがない。	ファイルを確認してください。
No Disc	ディスクが挿入されていない。	ディスクを挿入してください。
SDエラー	内部エラーによりSDカードのファイルを再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • SDカードを取り出し、再度挿入する。 •  を押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。 • 車のエンジンスイッチをOFFにした後に、「ACC」または「ON」にする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。
SDカードのフォーマットができませんでした。 ドライブレコーダーのSDカードを確認してください。	ドライブレコーダーでSDカードをフォーマットできなかった。	SDカードを確認してください。
SDカードの容量が不足しています。 これ以上常時録画ができませんのでSDカード内の不要なファイルを削除してください。	ドライブレコーダー内のSDカードの容量が不足しているため録画できない。	SDカード内の不要なファイルを削除してください。
USBエラー	内部エラーによりiPodまたはUSBメモリーのファイルを再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • iPod本体またはUSBメモリーをUSB接続ジャックから取り外し、再度接続する。 •  を押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。 • 車のエンジンスイッチをOFFにした後に、「ACC」または「ON」にする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。

メッセージ	原因	処置
SDカードが挿入されていません。SDカードを挿入してください。	ユーザーデータ書き出し／取り込み時、本機にSDカードが挿入されていない。	本機にSDカードを挿入してください。
SDカードが抜かれたためユーザーデータの書き出しを中断しました	ユーザーデータ書き出しの途中でSDカードが取り出された。	最初からやりなおしてください。
SDカードが抜かれたためユーザーデータの取り込みを中断しました	ユーザーデータ取り込みの途中でSDカードが取り出された。	最初からやりなおしてください。
SDカードにユーザーデータがありません。ユーザーデータのついたSDカードを挿入してください。	SDカードにユーザーデータが入っていないため取り込みできない。	ユーザーデータのついたSDカードを挿入してください。
SDカードのユーザーデータが壊れています。ユーザーデータの取り込みを中断しました。	SDカードのユーザーデータが壊れているため取り込みできない。	正常なユーザーデータのついたSDカードを挿入してください。
SDカードの容量が不足しています。SDカードの空き容量を確認してください。	ユーザーデータ書き出しに必要な空き容量がSDカードにない。	十分な空き容量のあるSDカードを使用してください。
液晶パネルの熱保護の為、ディスプレイの電源をOFFします 車内の温度が下がれば画面は自動的に復帰します	液晶パネルの内部温度が高い。	メッセージ表示時に OK をタッチ、または30秒経過で画面表示がOFFになります。内部温度が正常に戻るまでお待ちください。
機器が接続されていません	USB接続ジャックに機器が接続されていない。	USB接続ジャックに機器を接続してください。
	SDカードスロットにカードが挿入されていない。	SDカードスロットにカードを挿入してください。
	接続されているBluetooth機器がない。	Bluetooth機器を接続してください。
このチャンネルは視聴できません (EC22)	受信に必要なデータを受信できなかった。	再選局してください。
このチャンネルは視聴できません (EC23)		
サーバの接続に失敗しました。サーバとの通信に異常が発生しました。インターネットサービスはしばらく利用できません。	サーバー側の異常を検出した。	しばらく経ってから、再接続してください。
サポートされていません	認識できない未対応フォーマットのUSBメモリーが接続されている。	USBメモリーの対応フォーマットを確認してください。

エラーメッセージ

メッセージ	原因	処置
受信制御データ設定中です (EC21)	必要なデータを受信待ちしている。	そのままお待ちください。
信号が受信できません	電波が届かない。	受信状況の良い場所へ移動してください。
	周波数再配置（リパッキング）が実施された可能性がある。	地域設定 を設定してください。 → P.88
静止画が多い為、削除を中断しました。 残りの静止画を削除する場合はもう一度操作してください。	ドライブレコーダーの静止画を削除する際、数が多いため一度で削除できなかった。	もう一度削除を実行してください。
地図データにエラーが見つかりました。 お近くの販売店までお問い合わせ願います。	地図データの入っているストレージを読み込めない。	お近くのHonda指定販売店にご相談ください。
	地図データのデータが壊れている。	
電話帳を取得できませんでした	携帯電話が対応していない。	お使いの携帯電話が本機との電話帳の同期機能に対応していることを確認してください。インターネット・ホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。 URL： http://www.premium-club.jp/connectivity/search_select/
動画が多い為、削除を中断しました。 残りの動画を削除する場合はもう一度操作してください。	ドライブレコーダーの映像を削除する際、数が多いため一度で削除できなかった。	もう一度削除を実行してください。
ドライブレコーダーが処理中です。 操作を受け付けられませんでした。	ドライブレコーダーが処理中のため操作が受け付けられなかった。	ドライブレコーダーの処理が完了してから操作してください。
ドライブレコーダーにSDカードが挿入されていません。 SDカードを挿入してください。	ドライブレコーダーにSDカードが挿入されていない。	SDカードを挿入してください。
ドライブレコーダーのSDカードが取り出されました。 ファイルが壊れる可能性がありますのでSDカードを抜く場合は取出しボタンを押してから取り出してください。	ドライブレコーダーのSDカードを、取出しボタンを押さずに取り出した。	取出しボタンを押してからSDカードを取り出してください。
ドライブレコーダーの録画ができません。 ドライブレコーダーのSDカードを確認してください。必要に応じてフォーマットしてください。	ドライブレコーダーでSDカードに録画できない。	SDカードを確認してください。

メッセージ	原因	処置
ナビのバージョンが古いため取り込みできません。ユーザーデータの取り込みを中断しました。	ユーザーデータを書き出したナビのバージョンが新しいため、バージョンの古いナビで取り込みできない。	ナビのバージョンを最新にしてください。
ナビの容量が不足しているためユーザーデータの取り込みを中断しました	ユーザーデータの取り込みに必要な空き容量がない。	本体を初期化してからユーザーデータの取り込みを実行してください。
認証失敗	iPodの認証に失敗した。	<ul style="list-style-type: none"> • iPod本体をUSB接続ジャックから取り外し、再度接続する。 •  を押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。 • 車のエンジンスイッチをOFFにした後に、「ACC」または「ON」にする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。
パスワードが間違っています。パスワードを確認してください。	ユーザーデータ取り込み時に入力したパスワードが、書き出し時に設定したパスワードと一致しない。	正しいパスワードを入力してください。
保存フォルダへ移動できませんでした。ドライブレコーダーのSDカード内の不要な動画を削除してください。	ドライブレコーダーの映像をSDカード保存フォルダに移動できなかった。	SDカード内の不要な動画を削除してください。

Memo

付録

収録データや仕様など、本機に関する情報を記載しています。

自転車位置がずれていたら……………	170	Bluetooth機器の取り扱いについて……………	184
自転車位置のずれを修正するには……………	170	本機で再生可能な音声ファイルについて…	184
GPSの誤差について……………	170	MP3ファイルについて……………	185
3Dセンサーによる上下道路判定について……………	171	WMAファイルについて……………	185
自転車位置の精度について……………	171	AACファイルについて……………	186
VICS情報について……………	175	FLACファイルについて……………	186
VICS情報の更新に伴う表示変更……………	175	WAVファイルについて……………	186
VICS情報有料放送サービス契約約款……………	176	本機でMP3・WMA・AAC・FLAC・WAVを	
収録データベースについて……………	177	再生するためのご注意……………	187
お客様へのお願い……………	179	音声ファイルのフォルダ構成について……………	187
文字入力画面について……………	180	本機で再生可能な動画ファイルについて…	189
入力予測候補を表示する……………	180	本機で動画ファイルを再生するためのご注意…	189
文字入力画面を切り替える……………	181	仕様……………	191
本機で使用できるメディアについて……………	181	設定一覧……………	192
ディスクについて……………	181	別売品について……………	200
本機で使用できるSDカード……………	182	商標について……………	200
本機で使用できるUSBメモリー……………	183	保証書とアフターサービス……………	201
iPhone/iPodについて……………	183	用語集……………	202

自転車位置がずれていたら

本機は、車が走行することにより、そのデータから車が地図を進む距離や方向を学習して認識します。(距離係数/学習機能) そのため、ある程度の走行データが必要です。

走行している道路の状況や、GPS衛星からの電波受信状況により、自転車位置マークが実際の車の位置とずれることがあります。故障ではありません。

そのまましばらく走行すると、自動的に現在位置を補正します。

自転車位置のずれを修正するには

はじめて使用するときや自律学習データクリアの操作を行った後は、走行データが少ないために誤差を生じます。→ P.171 「自転車位置の精度について」

GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しの良い道(国道、主要地方道路、主要一般道路)をしばらく走行すると、自転車位置マークが地図上を正確に進むようになります。次の方法により短時間で学習が可能です。

GPSが受信できる、下記のような道で、約5分間、法定内のスピードで定速走行を行う。

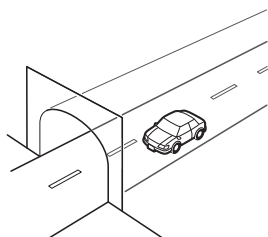
- 上空に障害物がない道
- 周辺に高いビルがない道

— MEMO —

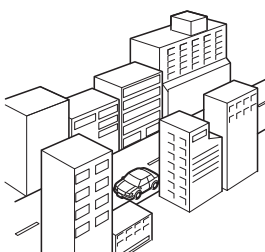
- 自転車位置マークの精度や誤差について詳しくは、「自転車位置の精度について」をご覧ください。
→ P.171

GPSの誤差について

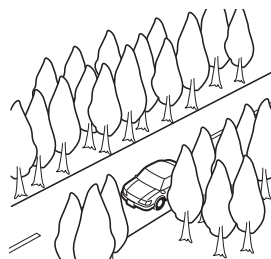
- 以下のような場所では、GPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。



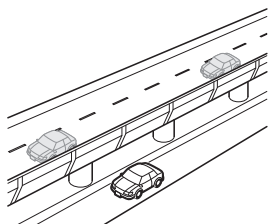
トンネルの中



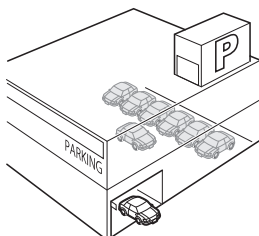
高層ビルなど、
障害物で囲まれた場所



樹木などの密集地



高架道路の下



建設物の中や、地下、屋内駐車場

- GPSアンテナの近くで携帯電話などの無線機器を使った場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
- 米国国防総省による故意の衛星精度の低下により、測位誤差が大きくなることがあります。
- 受信できている衛星の数が少ないときは、2次元測位となり誤差が大きくなります。

3Dセンサーによる上下道路判定について

自車が都市高速などに乗った場合（降りた場合）などに、車の高さの変動や道路の傾斜を3Dセンサーで検出し、上下道路判定による自転車位置測位を行います。

- 上下道路判定は、3Dセンサー並びに高さデータを収録している地図データからの情報で行います。高さデータを収録している道路は、都市高速道路（首都・名古屋・阪神・広島・福岡・北九州）、東京外環自動車道などです。
- 高さデータ収録地域においても、道路形状や走行状況により、正しく上下移動判定ができない場合があります。（道路の傾斜が緩やかで高低差が少ない、ランプの長さが短い、センサーの学習が不十分な場合など）

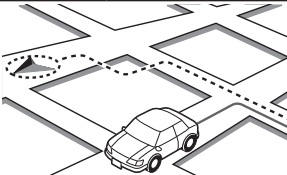
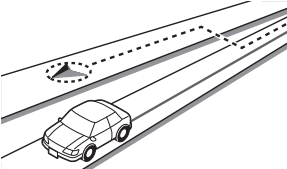
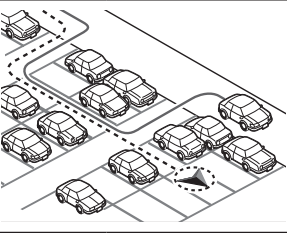
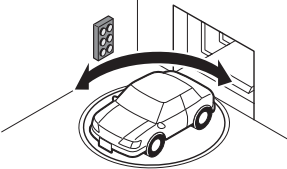
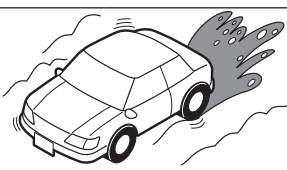
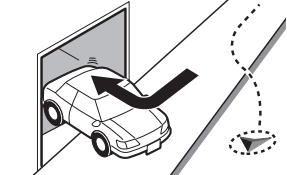
自転車位置の精度について

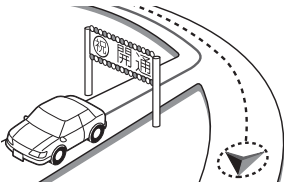
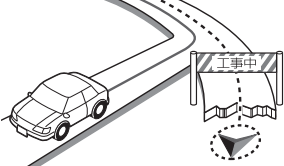
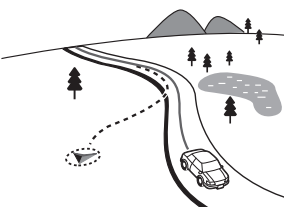
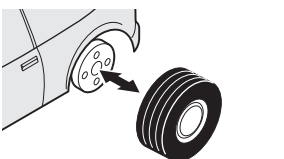
はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったとき、または通常使用中等に、現在地を測位するまで5分～15分ぐらいかかることがあります。

次のような道路状況、走行状態やGPS衛星の状態により、実際の車の位置と自転車位置マークがずれ、正しく判定できない場合がありますが、そのまましばらく走行すると自動的に現在位置を補正します。

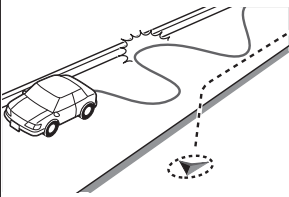

原因（状況）	———：走行中 -----：表示	走行条件	備考（処置など）
道路の形状		Y字路のように徐々に開いていくような分岐では、センサーにより推測される進行方向の誤差により、誤った道路上に自転車位置マークが表示されることがあります。	
		ループ橋など、連続して大きく旋回する場合は、旋回角度の誤差の累積により、自転車位置マークが道路から外れることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、「現在地を修正する」を行ってから、「自律学習データクリア」を行ってください。
		直線および緩やかなカーブを長距離走行すると、マップマッチングの効果が完全には発揮されず、距離の誤差が大きくなり、その後、角を曲がったりすると、自転車位置マークが道路から外れることがあります。	→ P.29 「現在地を修正する」、→ P.123 「ナビデータの管理」 これらの操作を行ったうえで、「自転車位置のずれを修正するには」をご覧ください。
		つづら折れでは、方位の精度により近くの似た方位の道路上に誤ってマッチングし、その後、自転車位置マークが道路から外れることがあります。	→ P.170

自車位置がずれていたら

原因 (状況)		—— : 走行中 ----- : 表示	走行条件	備考 (処置など)
道路の形状			碁盤目状道路では、近くに似た方位の道路が多いため、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路から外れることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、「現在地を修正する」を行ってから、「自律学習データクリア」を行ってください。 → P.29 「現在地を修正する」、→ P.123 「ナビデータの管理」 これらの操作を行ったうえで、「自車位置のずれを修正するには」をご覧ください。 → P.170
			高速道と側道のように、近くに似た方位の道路があると、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路から外れることがあります。	
場所			駐車場など、地図上で道路のないところを走行すると、周辺の道路に誤ってマッチングし、道路に戻ったときに、自車位置マークが正しい位置から外れていることがあります。また、旋回や切り返しを繰り返すと、方位誤差が累積し、正しく道路上に乗らないことがあります。	
			ターンテーブルで旋回すると、方位が狂い、自車位置マークが正しい道路に戻りにくいことがあります。	
			雪道、濡れた路面、砂利道など、タイヤがスリップしやすい道路では、距離の誤差が累積し、自車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	
			坂道の車庫入れやバンクした道路など、車両が傾斜した状態で旋回すると、旋回角度に誤差が生じ、自車位置マークが道路から外れることがあります。	

原因 (状況)	—— : 走行中 - - - - : 表示	走行条件	備考 (処置など)
地図データ		地図画面などに表示されていない新設道路などを走行すると、マップマッチングが正確にはたらかず、近くの道路に誤ってマッチングし、表示される道路に戻ったときには、自車位置マークが正しい道路から外れていることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、「現在地を修正する」を行ってから、「自律学習データクリア」を行ってください。
		地図データに登録されている道路と実際の道路形状が違う場合は、マップマッチングが正常にはたらかず、近くの道路に誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	→ P.29 「現在地を修正する」、→ P.123 「ナビデータの管理」
		詳細地図のない地域では、詳細地図のある地域と比較して、形状が正しく表現されていない場合があります。また、登録されている詳細な道路が少ないため、地図画面に表示されない道路を走行すると誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	これらの操作を行ったうえで、「自車位置のずれを修正するには」をご覧ください。 → P.170
車両		タイヤチェーンを装着したり、タイヤ交換をすると、距離が正しく検出されず、自車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	タイヤチェーンを脱着した後やタイヤを交換した後は、「自律学習データクリア」を行ってください。→ P.123 この操作を行ったうえで、「自車位置のずれを修正するには」をご覧ください。→ P.170

自転車位置がずれていたら

原因（状況）	——：走行中 - - - -：表示	走行条件	備考（処置など）
走りかた	無停止連続走行	長距離を停止せずに連続して走行すると、方位誤差が累積し、自転車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	一度停止して、「自律学習データクリア」を行ってください。→ P.123 この操作を行ったうえで、「自転車位置のずれを修正するには」をご覧ください。→ P.170
		ホイールスピンをするなどの乱暴な運転をすると、正しい検出ができず、自転車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	「現在地を修正する」を行い、「自律学習データクリア」を行ってください。→ P.29「現在地を修正する」、→ P.123「ナビデータの管理」これらの操作を行ったうえで、「自転車位置のずれを修正するには」をご覧ください。→ P.170
位置修正のしかた	自転車位置調整時の精度	位置の設定の精度が悪くと、特に道路が多い場所では、正しい道路を見つけれず、精度が低下することがあります。	お願い 修正時は、可能な限り、詳細図で行ってください。
		自転車位置の移動時に車両の方位が合っていないと、その後の精度が低下することがあります。	自転車の向きを修正してください。

VICIS情報について

VICIS情報の更新に伴う表示変更

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報（渋滞や混雑の矢印など）が地図上に表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。

この現象の原因は、VICISセンターの採用するVICISリンク（主要交差点ごとに道路を区切った単位）というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICISリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICISリンクによって提供された情報は、変更前のVICISリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICISリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。

VICISリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。現在お使いのナビゲーション、地図ソフトの対応などにつきましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。また詳しくは、以下のVICISセンターへお問い合わせください。

VICISシステムの問い合わせ先

VICISは、受信した内容をそのまま表示するレベル1（文字情報）、レベル2（図形情報）の表示と、ナビゲーション機器が地図上に表示するレベル3を提供するサービスです。

VICISの概念、計画、または表示された情報内容に関することは一般財団法人VICISセンターにお問い合わせください。

■ VICIS センター お客様相談窓口

電話番号：0570-00-8831

（PHS、IP電話等からはご利用できません。）

受付時間：平日 9:30～17:45

（土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く）

FAX番号：03-3562-1719（24時間受付）

●Webサイト

<https://www.vics.or.jp/>

VICISリンクデータベースの著作権について

VICIS情報のデータの著作権は、一般財団法人日本デジタル道路地図協会、公益財団法人日本交通管理技術協会が有しております。

VICIS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICIS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICIS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICIS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICISサービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICISサービス契約

当センターからVICISサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターとVICISサービス契約を締結した者

(4) VICISデスクランブラー

FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICISサービスの種類)

第4条 VICISサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICISサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICISサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICISデスクランブラー1台毎に1のVICISサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICISサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICISサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICISサービスは、VICIS対応FM受信機（VICISデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことに、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICISサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICISサービスの種類に対応したVICIS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICISサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICISサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICISデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICISデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICISサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICISサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICISサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICISサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICISサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICISサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工上やむを得ないときは、VICISサービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定によりVICISサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICISサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICISサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICISサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICISサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICISサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICISサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICISサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表]

視聴料金 330円（税込み）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

収録データベースについて

■ データ取得日について

本機内の情報は、以下を使用しています。

- 道路情報 : 2021年4月 (一般道) / 2021年6月 (高速・有料道路)
- ハイウェイ情報 : 2021年6月現在
- 交通規制情報 : 2021年5月現在
- イラスト情報 : 2021年5月 (一般道) / 2021年6月 (高速・有料道路)
- スマートIC情報 : 2021年6月現在
- 施設検索情報 (タウンページ) : 2021年3月現在
- 施設検索情報 (ブランド) : 2021年4月現在
- 住所検索情報 : 2021年5月現在
- 市区町村合併情報 : 2021年5月現在
- 郵便番号検索情報 : 2021年5月現在

※本機内の各情報は、作成日の都合上、現状と異なる場合があります。

■ 地図データについて

- 本製品に収録されている高速 (有料) 道路料金データ (現金での支払い料金) については、2021年6月時点のNEXCO料金表、および各道路管理者が規定する料金表に基づきます。ご利用する時期により、実際の料金と収録内容が異なる可能性があります。事前に料金を確認して、ご利用ください。
- 本製品に収録されている地図データ (以下「地図データ」といいます。) の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース (測量法第44条に基づく成果使用承認13-063) を基に (株) ゼンリンにて作成しております。(©2013一般財団法人日本デジタル道路地図協会)
- この地図データの作成にあたっては、(株) ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地形図及び2万5千分の1地形図を使用しております。(R 2JHs 293-B161号)
- 市街地図データは、住宅地図データベースを基に (株) ゼンリンが作成したものです。
- 本製品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収納されていない場合や、名称や道路などが一部異なる場合があります。
- この地図データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)

- 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ (標高) を使用しております。(R 2JHs 294-B15号)
 - 地形データは、国土地理院長の承認を得て同院発行の5万分の1地形図を使用し、(株) 武揚堂にて作成されたものです。(承認番号平9総使、第47号)
 - 道路データは、高速道路、有料道路はおおむね2021年6月、国道、県道、主要地方道はおおむね2021年4月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
 - 現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区については、立入制限等の規制区域内の地図データの更新を停止しております。
浪江町/双葉町/大熊町/富岡町/楡葉町/葛尾村
 - ルート探索用データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ (標高) を使用しております。(承認番号平22業使、600号)
- © 2013一般財団法人日本デジタル道路地図協会
© 2022 ZENRIN CO., LTD.
© 2022 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION
© 2022 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

収録データベースについて

■ 「市街地図」データについて

- 「市街地図」データは（株）ゼンリン発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」にはデータの整備状況により一部収録されていない地域があります。

■ 交通規制データについて

- この地図に使用している交通規制データは、公益財団法人日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を、MAPMASTERが加工して作成したものを使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるのみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

■ 検索データについて

- 個人宅電話番号検索では、公開電話番号登録者の名前で複数の読み方が可能なものは、データ上実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
また、電話番号非公開個人宅のデータは収録されておりません。
- 施設検索データは以下のデータを元に作成されています。
 - ・ NTTタウンページデータ
 - ・ 株式会社ゼンリン提供のデータ
- NTTタウンページデータなどの元データそのものが間違っている場合、間違った位置を表示する事があります。また、住所番地が広大な場所や、元のデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示される事があります。
- 施設検索データは、その施設の住所位置（中心位置）を表示しますので、そのままルート設定をした場合、必ずしも入口や、駐車場までの案内にはなりません。

■ 有料道路料金データについて

- 一部の有料道路は料金表示対応しておりません。
- 表示される料金は実際と異なる場合があります。
- 地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があり、料金が表示されない場合があります。
- 割引（ETC割引等）および期間限定料金、「データ取得日」以降の（消費税率の変更を含む）価格変更に対応しておりません。

■ 注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図あるいは検索データが現状と異なることがありますが、ご了承ください。
- 自然災害による道路形状の変更等につきましては対応いたしかねます。
- 本製品で表示される地図や検索結果データの内容が、誤字・脱字・位置ずれなど、現状と異なることがあっても、商品の取り替えや代金の返却は致しませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求などにつきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本製品を弊社に無断で、複製・複写・加工・解析・業務上での使用や第三者への有償での譲渡・貸与を禁じます。またネットワークや他の方法などで複数の機器での同時使用を禁止します。
- 本製品の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすることはおやめください。
- 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避することはおやめください。

お客様へのお願い

重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「ナビゲーションシステム」（「本製品」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトをご使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

■ 使用規定

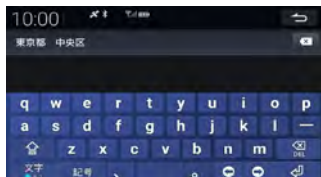
- 弊社は、お客様に対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている本製品で使用する権利を許諾します。
- 弊社は、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合限り、弊社が定める時期、方法によりこれがないものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
- お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - ・ 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - ・ 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
- お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - ・ 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - ・ 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について弊社は何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、弊社は故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。（本ソフトにおける情報の収録は、弊社の基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。）
 - ・ 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
- お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - ・ 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - ・ 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
 - ・ 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - ・ 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
 - ・ その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

文字入力画面について

お知らせ

- 画面によって入力できる文字種類・漢字変換ができない場合があります。また、画面によって表示されないボタンがあります。

1 画面上の文字を1文字ずつ選択



文字：

入力する文字を、以下の順で切り替える。
日本語入力→アルファベット入力→数字入力→日本語入力

長押しすると、キーボード画面とテンキー画面を切り替えられます。→ P.181
また、入力文字や全角／半角を選択できます。

記号：

記号入力画面に切り替える。

←、→：

カーソルを左右に移動する。
文字を挿入したい場合は、挿入したい位置のすぐ右にカーソルを移動してください。

DEL：

カーソルの左側1文字を消去する。

2 (スペースキー) をタッチ



変換候補が表示されます。



↵：

変換しないで入力を確定させる。

3 変換対象を選択



4 文字の入力が終わったら ↵ をタッチ

入力予測候補を表示する

1 文字を入力

入力候補が表示されます。



入力候補をタッチして選択できます。

また、**+** をタッチすると、他の入力候補を確認できます。

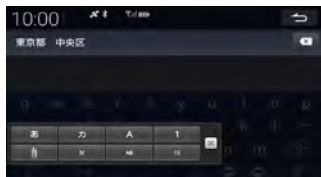
お知らせ

- 予測候補機能は、名称検索画面、ジャンル名入力画面、地名部分入力画面で使用できます。

文字入力画面を切り替える

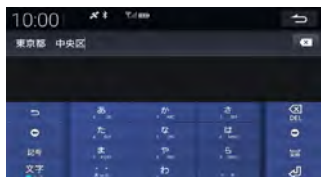
文字入力画面では、キーボード画面とテンキー画面を切り替えられます。

1 文字入力画面で を長押し ▶ または をタッチ



キーボード画面とテンキー画面が切り替わります。

テンキー画面








 :

スペースを追加する。

文字入力中にタッチすると、変換候補を表示します。

MEMO

- 入力したい行のキーをタッチして文字入力します。
例：「け」を入力する場合は、 を4回タッチしてください。
- 文字を入力してから  をタッチすると、上記とは反対の順番で文字が切り替わります。
例：「け」を入力する場合は、 をタッチしてから  を2回タッチしてください。
- 同じ行の文字を続けて入力する場合は、 をタッチしてから次の文字を入力してください。

本機で使用できるメディアについて

ディスクについて

❗ お願い

- 下記のディスクは、傷が付いたり、取り出せなくなるおそれがあるので使用しないでください。
 - 8cmCD
 - 異形のディスク
 - デュアルディスク (Dual Disc)
 - ラベルを貼り付けたディスク
- ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンなどで文字を記入しないでください。
- ディスクは、表面に傷や指紋を付けないように扱ってください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡があるディスクは使用しないでください。そのまま本機に挿入すると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。
- ディスクは次のような場所には保管しないでください。
 - 直射日光の当たる場所
 - 湿気やホコリの多い場所
 - 暖房の熱が直接当たる場所

お知らせ

- 本機はBlu-rayディスクに対応していません。

再生できるCD

- 音楽CD
- CD-Extraディスク (ただし音楽CDとして)
- Super Audio CD
(ハイブリッドディスクのCD層のみ)
- パソコンで、正しいフォーマットで記録されたディスク^{※1}
- 音楽CDレコーダーで録音した音楽用CD-R、CD-RWディスク^{※2}
- コピーガード付きCD^{※3}

※1 アプリケーションソフトの設定や環境によっては再生できない場合があります。詳しくはアプリケーションソフトの発売元にお問い合わせください。

本機で使用できるメディアについて

※2 正常に再生できない場合があります。またCD-RWディスクは、ディスク挿入後から再生まで、通常のCDやCD-Rより時間がかかります。

※3 再生できない場合があります。

再生できないCD


- MIX MODE CD
- CD-DA以外のディスク
(オーバーバーンCDなど)
- DTS CD
- ビデオCD
- ファイナライズしていないCD-R、CD-RWディスク

再生できるMP3・WMA・AACディスク

- 記録メディア*：
CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW、DVD-R DL、DVD+R DL
- 記録フォーマット：
CD：ISO9660レベル1 / レベル2、Joliet、Romeo
DVD：UDF (Ver1.02/1.5/2.0)、UDF-ブリッジ、ISO9660レベル1 / レベル2、Joliet、Romeo

※マルチセッション対応で記録したディスクは、最大40セッションまで再生可能です。(DVD-R/RW、DVD+R/RWはマルチセッション非対応)

再生できるDVD

-  の付いているディスク
- リージョン番号が「2」「ALL」のディスク
- DVD-VR

本機では市販のDVDビデオ、ご家庭で映像・静止画を保存されたDVD-VRを再生できます。DVD-VRを再生するには、あらかじめお持ちのレコーダーでファイナライズしてください。

再生できないDVD

- リージョン番号が「2」「ALL」以外のディスク
- パケットライト方式で記録されたディスク
- ご家庭でハイビジョン録画したディスク
(例 東芝製:HD DVD/HD Rec (VRモード)、パナソニック・東芝製等:AVCREC)
- DVD-RAM

以下のディスクは、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性、傷、汚れなどにより再生できない場合があります。

- ビデオモードで録画・ファイナライズしたDVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW、DVD-R DL、DVD+R DL

本機で使用できるSDカード

- 記録メディア
SDカード、SDHCカード、SDXCカード、miniSDカード*、microSDカード*
※専用のアダプタが必要です。直接入れた場合、取り出せなくなったり、故障の原因となりますので、必ず専用アダプタをご使用ください。
- 記録フォーマット
FAT16、FAT32、exFAT、NTFS

— お知らせ

- SDカードと互換のない記録メディアには対応していません。
- miniSDアダプタ、microSDアダプタを本機内に残さないでください。
- 本機では、DRM (デジタル著作権管理) で保護されたデータの再生はできません。

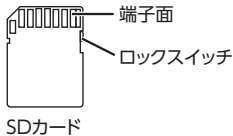
— MEMO

- SDカードをご購入の際は、規格に準拠した市販品をお選びください。
- SDカードが認識されなくなった場合は、専用ソフト「SDカードフォーマッター」を使用してフォーマットしてください。「SDカードフォーマッター」について詳しくは、以下をご覧ください。
https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter_4/
- ※ SDカードをフォーマットする際は、必ずSDカード内データのバックアップを取っておいてください。

SDカード取り扱い上のご注意

- SDカードを折り曲げたり、落としたりしないでください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤で、SDカードを拭かないでください。
- 書き込み、読み込みなどの使用中は操作パネルを開けたり、SDカードを本機から抜いたり、車両の電源をOFFにしたりしないでください。

- SDカードを本機で使用する際は、パソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示もあわせてお読みください。
- SDカードは、ダッシュボードの上や直射日光の当たる場所など、高温になる場所に放置しないでください。変形、故障の原因となります。
- SDカードの端子面に、手や金属で触れないでください。
- SDカードの最適化は行わないでください。
- 操作パネルの開閉動作中や、操作パネルの角度を調整した状態では、SDカードを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- SDカード内の大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- SDカードのロックスイッチを「LOCK」にすると、記録・消去ができなくなります。



本機で使用できるUSBメモリー

- 256MB以上、128GB以下の推奨されるUSBメモリーを使用してください。
- FAT16、FAT32、exFAT、またはNTFSでフォーマットされたUSBメモリーを使用してください。
- 一部のデジタルオーディオプレーヤーやUSBメモリー（例えば、セキュリティロック機能を持つもの）は、本機でご利用になれない場合があります。
- 一部のソフトウェアのファイルは、オーディオの再生やテキストデータの表示ができない場合があります。
- MP3/WMA/AAC/FLAC/WAVのバージョンによっては、再生できない場合があります。

お知らせ

- 本機では、DRM（デジタル著作権管理）で保護されたデータの再生はできません。

iPhone/iPodについて

対応モデル

モデル名
iPhone (12 Pro Max、12 Pro、12、12 mini、SE (第2世代)、11 Pro Max、11 Pro、11、XS Max、XS、XR、X、8 Plus、8、7Plus、7、SE (第1世代)、6s Plus、6s、6 Plus、6、5s)
iPod touch (第6～7世代)

お知らせ

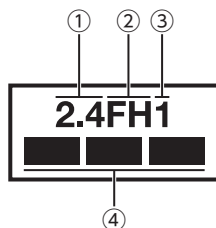
- 最新の接続確認済みのiPhone/iPodについては、下記Webサイトをご覧ください。
<https://www.honda.co.jp/navi/support/>
- iPadシリーズには対応していません。
- iPodの動作についてはすべてを保証するものではありません。
- 本機と接続するときは、イヤホン、ヘッドホンなどのアクセサリを使用しないでください。
- iPhone/iPodのビデオ再生には対応していません。

Bluetooth機器の 取り扱いについて

Bluetooth機器を使用される前にお読みください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機能を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を移動するか、または電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店までお問い合わせください。



- ① 2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。
- ② FH : FH-SS変調方式を表します。
- ③ 1 : 想定される与干渉距離は約10mです。
- ④ : 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域は回避可能です。

本機で再生可能な 音声ファイルについて

本機では、以下の音声ファイルを再生できます。

- CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVDRW、DVD+R、DVD+RW、DVD-R DL、DVD+R DLに保存されたMP3、WMA、またはAACファイル
- SDカード、USBメモリーに保存されたMP3、WMA、AAC、FLAC、またはWAVファイル
- 拡張子が.MP3/.WMA/.M4A/.AAC/.FLAC/.WAVのファイル

MP3とは…

MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。

MP3ファイルは、元の音楽データを約1/10サイズに圧縮できます。

WMAとは…

Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト社独自の音声圧縮フォーマットです。

AACとは…

Advanced Audio Codingの略称で、映像圧縮規格MPEG-2、またはMPEG-4で使用される音声圧縮方式です。MP3よりも約1.4倍圧縮効率が高く、同等の音質で再生できます。

FLACとは…

Free Lossless Audio Codecの略称で、フリーソフトウェアとして開発配布されている音声ファイルフォーマットです。可逆圧縮のため、圧縮前の元の状態に復元することができます。

WAVとは…

Waveform Audio Formatの略称で、マイクロソフトとIBMにより開発された音声データ記述のためのフォーマットです。圧縮率が低いので音質の劣化はありませんが、ファイルサイズが大きいという特徴があります。

MP3ファイルについて

- ID3-Tag : Ver1.x、2.xの以下に対応
 - album (Disc Titleとして表示)
 - track (Track Titleとして表示)
 - artist (Track Artistとして表示)
- エンファシス：44.1kHzのファイル再生時のみ対応
- 再生可能なサンプリング周波数
 - MPEG1：44.1kHz/48kHz/32kHz
 - MPEG2：22.05kHz/24kHz/16kHz
 - ※音質面においては44.1kHz以上を推奨
- 再生可能なビットレート
 - MPEG1：32kbps～320kbps/VBR
 - MPEG2：8kbps～160kbps/VBR
 - ※音質面においては128kbps以上を推奨
- SDカード／USBメモリーから再生する場合、以下のサンプリング周波数、ビットレートで記録されたファイルは音切れが発生することがあります。
サンプリング周波数：16kHz以下
ビットレート：8kbps以下
- MP3i (MP3 interactive)、mp3 PROフォーマット非対応
- MP3ファイルのデータ内容によっては、音飛びすることがあります。
- 記録時間の短いファイルは再生できないことがあります。
- ディスク／SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できないことがあります。
- 低ビットレートのファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。
- Windows Media Player、iTunes以外のTAG編集ソフトでTAG情報を変更すると、TAGが正常に表示されないことがあります。

WMAファイルについて

- 作成するパソコンのソフトウェアによっては、アルバム名が文字化けすることがあります。
- WMA9以上でエンコードされたWMAファイルの再生については、Pro、Lossless、Voiceのコーデックに対応していません。
- ディスク／SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- WMAファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットレートは記録バージョンによって異なります。下記の表をご覧ください。

	ディスク	SDカード	USBメモリー
ビットレート (kbps)	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)	
384	—	48/44.1/32	
320	—	48/44.1/32	
256	—	48/44.1/32	
192	48/44.1/32	48/44.1/32	
160	48/44.1/32	48/44.1/32	
128	48/44.1/32	48/44.1/32	
96	48/44.1/32	48/44.1/32	
80	48/44.1/32	48/44.1/32	
64	48/44.1/32	48/44.1/32	
48	48/44.1/32	48/44.1/32	
VBR	—	48/44.1/32	

AACファイルについて

- ディスク / SDカード / USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- AACファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットレートは記録バージョンによって異なります。下記の表をご覧ください。
- ディスクの場合、iTunesでエンコードされた拡張子.m4a (MPEG4-AAC) のみ再生可能です。

・AACファイル

ビットレート (kbps)	ディスク	SDカード	USBメモリー
	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)	
320	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
256	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
224	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
192	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
160	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
144	—	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
128	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
112	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
96	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
80	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
64	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
56	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
48	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
40	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
32	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
28	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
24	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	

20	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8
16	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8
8	—	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8

FLACファイルについて

- SDカード / USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- FLACファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットは、下記の表をご覧ください。

ビット (bit)	ディスク	SDカード	USBメモリー
	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)	
16	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
8	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	

WAVファイルについて

- SDカード / USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- WAVファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれる、または表示されないことがあります。また、ビットによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットは、下記の表をご覧ください。

ビット (bit)	ディスク	SDカード	USBメモリー
	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)	
16	192/176.4/96/88.2/ 48/44.1/32/22.05/16/ 11.025/8/4	192/176.4/96/88.2/ 48/44.1/32/22.05/16/ 11.025/8/4	
8	192/176.4/96/88.2/48/ 44.1/32/22.05/16/ 11.025/8/4	192/176.4/96/88.2/ 48/44.1/32/22.05/16/ 11.025/8/4	

本機でMP3・WMA・AAC・FLAC・WAVを再生するためのご注意

- パケットライトには非対応です。
- 対応していない音声形式のファイルに再生可能な拡張子を付けないでください。雑音や故障の原因となります。
- MP3・WMA・AAC・FLAC・WAVのVBRファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。
- 最大数を超過してフォルダ・ファイル・曲が記録されている場合、超過しているフォルダ・ファイル・曲は本機では認識されません。また、本機でのフォルダおよびファイルの表示順序は、パソコンでの表示順序とは異なります。
- フォルダ、ファイル名が長い場合、そのファイルは再生できないことがあります。
- MP3・WMA・AAC・FLAC・WAVのファイル名を表示する場合、ファイル名の長さによってはファイル名の最後に拡張子の一部（./m/.mp/.W/.WMAなど）が残ることがあります。その場合には、作成するファイル名の長さを調整してください。（拡張子の一部が残るファイル名の長さは使用するファイルシステムによります）
- ディスク、SDカード、USBメモリーとともに、著作権保護された音楽ファイルは本機では再生できません。

音声ファイルのフォルダ構成について

ディスクのフォルダ構成

ディスク内の最大フォルダ・ファイル・曲数は、以下のとおりです。

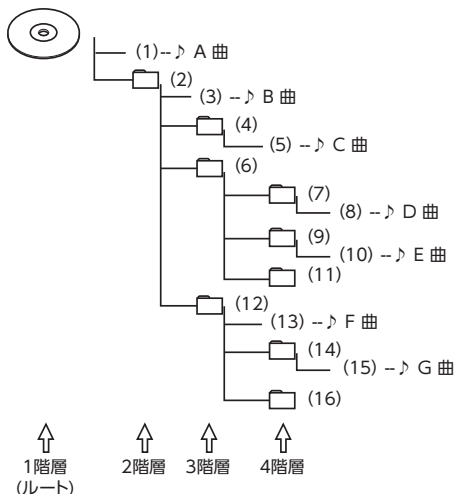
フォルダ（ルートを含む）：255
 ファイル：1024
 曲：1フォルダ辺り1024

MEMO

- フォルダ数とファイル数は、9階層以上のものも含まれます。ただし、ディスクの場合、ファイルの再生は8階層（ルートディレクトリ）まで対応しています。

MP3・WMA・AACファイルを記録したディスクのイメージ（例：1～4階層の場合）は、下図のようになります。

曲のないフォルダは飛ばして再生順序を決めます。下図の場合の再生順序は、(1) → (3) → (5) → (8) → (10) → (13) → (15) となります。



MEMO

- ディスクの場合、8階層（ルートディレクトリを含む）までのファイルの再生に対応しています。多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。

SDカード／USBメモリーの フォルダ構成

音楽データを認識できる階層は、SDカード、USBメモリーともに、ルートを除く8階層までです。この階層内にあるMP3・WMA・AAC・FLAC・WAV音楽データのみが認識されます。何階層目にデータを置かねばならないという指定はありません。

フォルダ名、ファイル名の最大文字数は、全角32文字／半角64文字です。

— お知らせ

- MP3・WMA・AAC・FLAC・WAVファイルを含まないフォルダは認識されません。
-

— MEMO

- 多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。
 - 1つのフォルダに255以上の曲が入っている場合は、パソコンでデータが書き込まれた順序により、認識される曲は変わります。
 - 1つのフォルダにMP3・WMA・AAC・FLAC・WAVファイル以外のファイルを入れた場合、認識される曲数が少なくなることがあります。
 - 認識可能な最大フォルダ・ファイル・曲数は以下のとおりです。
フォルダ：400（ルートを含む）
ファイル：10000
-

本機で再生可能な動画ファイルについて

本機では、以下の動画ファイルを再生できます。

- SDカード／USBメモリーに保存されたMP4、AVIファイル
- 拡張子が以下のファイル
.MP4/.M4V/.AVI

フォーマット		MP4	
		拡張子：.mp4	拡張子：.m4v
プロファイル		SimpleProfile Level5	BaselineProfile Level3
コーデック	動画	MPEG-4 (ISO/IEC 14496 Part.2)	H.264/ MPEG-4 AVC
	オーディオ	MP3/AAC	
最大ビットレート		8 Mbps	10 Mbps
最大解像度		720×576	
最大フレームレート		30 fps	

フォーマット		AVI	
		拡張子：.avi	
プロファイル		SimpleProfile Level5	BaselineProfile Level3
コーデック	動画	MPEG-4 (ISO/IEC 14496 Part.2)	H.264/MPEG-4 AVC
	オーディオ	MP3/WMA/AAC	
最大ビットレート		8 Mbps	10 Mbps
最大解像度		720×576	
最大フレームレート		30 fps	

MP4とは…

MPEG-4で規定されているコンテナフォーマット。MPEG-4はMPEGの中で主にモバイル機器によるネットワークでの動画利用に主眼をおいて規定された規格です。ストリーミング再生に対応しており、高圧縮ですが画質の劣化が少なく、CPU負荷も比較的小さいという特徴があります。

AVIとは…

AVIはAudio Video Interleaveの略称で、Windows標準の動画コンテナフォーマットです。

本機で動画ファイルを再生するためのご注意

- 本機で再生動作を確認したエンコーダソフトは以下のとおりです。
 - ※ エンコーダソフトにより作成可能な動画ファイルに違いがあります。
 - EDIUS 6 (grass valley社)
 - EDIUS Neo 3 (grass valley社)
 - VideoStudioPro X4 (COREL社)
 - Roxio Creator 2011 (RUNEXY社)
- 動画ファイルの作成方法、エンコーダソフトウェアなどによっては再生できなかったり、音声・映像が乱れる場合があります。
- 以下のファイルは、正常に再生できなかったり、再生までに時間がかかることがあります。
 - 極端にサイズの大きい、または小さいファイル
 - 極端に再生時間の長い、または短いファイル
- 同一ファイル内に音声／映像以外の情報（画像など）が同時に収録されている動画ファイルの再生はできません。
- 3チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データを含む映像ファイルは再生できません。
- ファイルはファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を入力してください。
- 対応していない動画形式のファイルに再生可能な拡張子を付けないでください。雑音や故障の原因となります。
- 動画ファイルの作りかたによっては、動画ファイル自体の映像にノイズが含まれるものがあります。動画作成ソフトなどでフィルタリングすることでノイズを除去できる場合があります。

本機で再生可能な動画ファイルについて

- 動画ファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- テレビ放送や、ビデオ、DVDなど、個人で作成したものでない映像、音声を個人で楽しむ以外の目的で権利者に無断で使用することは、著作権法上制限されています。著作権保護された動画ファイルの映像は再生できません。
- SDカード／USBメモリーのメディアの種類によりすべての動作を保証するものではありません。

仕様

ナビゲーション (GPS) 部

GPSアンテナ : マイクロストリップ
平面アンテナ
受信周波数 : 1575.42MHz
C/A コード
感度 : -130dBm以下
チャンネル数 : パラレル13チャンネル

LCD モニター部

画面サイズ : 8型
(表示区域) : (174mm×104.4mm)
表示方式 : 透過型AHVA液晶パネル
駆動方式 : TFT (薄膜トランジスタ)
アクティブマトリクス駆動方式
画面解像度 : WVGA
画素数 : 1,152,000画素
[水平800×垂直480×
3 (RGB)]

12セグ / 1セグチューナー部

受信チャンネル: UHF 13 ~ 52ch
最大感度 : -80dBm以下

CD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
SN比 : 80dB
高調波ひずみ率: 0.05%

DVD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
SN比 : 80dB
高調波ひずみ率: 0.05%

FMチューナー部

受信周波数 : 76.0MHz ~ 99.0MHz
(ワイドFM対応)
実用感度 : 8dB μ V

AMチューナー部

受信周波数 : 522kHz ~ 1,629kHz
実用感度 : 30dB μ V

オーディオ部

定格出力 : 18W×4 (10%、4 Ω)
瞬間最大出力 : 45W×4
適合インピーダンス : 4 Ω

Bluetooth部

受信周波数 : 2402MHz ~ 2480MHz
(1MHzステップ)
受信感度 : -70dBm以下
規格 : Ver.5.0
対応プロファイル: HFP、A2DP、AVRCP、
OBEX、PBAP、SPP

共通部

定格電圧 : 13.2V
(10.0 ~ 16.0V 許容電圧範囲)
接地方式 : マイナス接地
定格消費電流 : 6.6A以下 (1W出力時)

設定一覧

ナビ設定一覧

■ ナビ詳細設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
ルート	優先するルートタイプ	ルート計算時に、優先して計算させるルートタイプを設定する。 設定内容は、設定後のルート計算から反映されます。 → P.52 「ルート計算条件を変更する」	スマート※/ 最速/ 無料道優先 または最速無料/ らくらく/ 省燃費/ ETC割引
	車種設定	車種を選択する。	軽/普通※
	季節規制 考慮	季節によって規制の入るルートを検討してルート計算する。	する※/しない
	時間帯規制 考慮	時間帯によって規制の入るルートを検討してルート計算する。	する※/しない
	フェリー航路 考慮	フェリー航路を考慮してルート計算する。	する/しない※
	スマートIC 考慮	ルート計算時にスマートICを通るルートを探す。	する/しない※
	ETC料金計算	ETCが使用可能な場合に、ETC料金を高速道路の料金を計算する。	する/しない※
	VICS情報考慮	VICS情報を考慮してルート計算する。	する※/しない
案内	行程ガイド表示	ルート案内中に一般道の行程ガイドを表示する。→ P.33	する/しない※
	ハイウェイモード表示	有料道路・高速道路の走行中、行程ガイドを表示する。	する※/しない
	2画面AUDIO表示中の案内割込	2画面AUDIO表示中に交差点拡大図等を割り込み表示する。	する※/しない
	直線誘導線	自転車位置から目的地への直線での誘導線を表示する。	する/しない※
	高速道路逆走防止案内	自転車位置情報や地図情報から高速道路上での逆走およびバック走行を検知したとき、画像と音声で案内する。	する※/しない
	料金所の音声案内	料金所に近づくと、音声で案内する。	する※/しない
	合流案内	高速道路の合流地点に近づくと、音声で案内する。	する/しない※
	ジャスト案内	案内地点の直前で音声案内する。	する※/しない
	ナビ音声案内	音声で案内する。	する※/しない
	internavi情報 音声案内	インターナビ情報を音声で案内する。	する※/しない
	ETCレーン案内	ETCレーンに接近したときに、ETCレーン画像を表示する。	する※/しない

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
案内	踏切案内	前方に踏切があると、音声で案内する。	する [*] / しない
	レーン警告案内	直進レーンが右折または左折レーンに変化する場合に音声で案内する。	する [*] / しない
	ゾーン30案内	ゾーン30エリア進入時に音声で案内する。	する [*] / しない
地図	アイコンサイズ	地図上に表示する施設マークなどのアイコンサイズを選択する。	大 / 中 [*] / 小
	文字サイズ	地図上に表示する文字のサイズを選択する。	大 / 中 [*] / 小
	一方通行表示	一方通行を表示する。	する [*] / しない
	走行軌跡表示	走行軌跡を表示する。	する / しない [*]
	検索時の地図縮尺	目的地検索結果後の地図画面の縮尺を選択する。	広域 / 中域 [*] / 詳細
	地図色設定	地図色を選択する。	パターン1 [*] / パターン2 / パターン3
	昼夜色設定	地図の昼夜色を設定する。	昼色固定 / 夜色固定 / 時間連動 / 自動切替 [*]
	2画面表示	地図を2画面で表示する。→ P.34	地図 / AUDIO / しない [*]
	地点情報表示	地図画面に表示する情報を選択する。	住所名 [*] / 道路名 / しない
	通行実績情報マップ表示	地図上に通行実績情報を表示する。	する [*] / しない
	自車位置アイコン	地図上に表示する自車位置アイコンを選択する。	—
	3D地図角度変更	3D地図の、地平面に対する描画角度を選択する。	—
	駐車場セレクト	Honda Total Careの駐車場セレクトを使用する際に、インターナビから取得する駐車場情報の表示順や表示件数の絞り込み条件を設定する。→ P.113	—
施設マーク表示	地図上に表示する施設マークを選択する。→ P.28	—	
現在地修正	GPS測位状態の影響で位置が自動的に修正されない場合など、手動で現在の位置を修正する。→ P.29	—	
天気	地図上に状態を表示	地図上に天気情報を表示する。	する [*] / しない
	情報の自動更新	天気情報を自動で更新する。	する [*] / しない
	更新間隔	天気情報を更新する間隔を選択する。	30分 [*] / 60分
	天気・防災・渋滞 割込表示	天気、防災、渋滞に関する情報を割り込み表示する。	する [*] / しない
	天気音声案内	天気情報を取得したときに、音声で案内する。	する [*] / しない

設定一覧

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
データ	走行軌跡削除	走行軌跡を削除する。	—
	登録地点削除	登録した地点をすべて削除する。	—
	目的地履歴削除	目的地履歴をすべて削除する。	—
	自律学習データクリア	自律学習データを削除する。	—
	ユーザーデータ取り込み・書き出し	走行軌跡、登録地点、目的地履歴、ナビ設定などのユーザーデータを書き出したリ取り込んだりする。	—
	ナビシステム初期化	ナビの機能を工場出荷時の状態に戻す。	—

■ VICS設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
FM選局		交通情報を受信する放送局を選択する。 → P.124	—
VICS表示 設定	渋滞線表示	渋滞を示す矢印を表示する。→ P.124	する／しない／ 点滅 [※]
	混雑線表示	混雑を示す矢印を表示する。→ P.124	する [※] ／しない／ 点滅
	順調線表示	順調を示す矢印を表示する。→ P.124	する／しない [※] ／ 点滅
	規制・事象表示	交通規制に関するVICS情報マークを表示する。→ P.25	する [※] ／しない
	駐車場情報表示	VICS駐車場マークを表示する。→ P.25	する／しない [※]

その他の設定一覧

■ 電話設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値
ワンタッチダイヤル編集	ワンタッチダイヤルの登録、編集、消去を行う。	—
着信音	電話着信音を設定する。	固定音／携帯電話音※
電話帳／履歴同期	電話接続時、携帯電話の電話帳／発信着信履歴を自動で同期する。	する※／しない
初期値にする	電話設定を初期値に戻す。	—

■ オーディオ設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値	
共通	音質調整	音質を調整する。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行う。	—
	カバーアート	操作画面に表示するアートワークの表示／非表示を切り替える。	する※／しない
地デジ	画面調整	テレビ受信中の画面や色を調整する。	—
	地域設定	プリセットチャンネルに優先的に表示する地域を設定する。	—
	デバイスID情報表示	オリジナルRMPメーカー IDと局管理RMPメーカーIDを表示する。	—
DVD	自動再生	自動でDVDビデオのトップメニュー、または再生中のチャプターメニューが表示された場合に、自動再生するかどうかを設定する。	する／しない※
	音声言語	DVDビデオを再生開始するときの音声言語を設定する。	日本語※／英語／フランス語／スペイン語／ドイツ語／イタリア語／オランダ語／中国語／韓国語／タイ語／アラビア語／ロシア語／その他
	字幕言語	DVDビデオを再生開始するときの字幕言語を設定する。	日本語※／英語／フランス語／スペイン語／ドイツ語／イタリア語／オランダ語／中国語／韓国語／タイ語／アラビア語／ロシア語／その他

設定項目	概要	設定値
DVD	メニュー言語	DVDビデオを再生開始するときのメニュー言語を設定する。 日本語 [*] ／英語／フランス語／スペイン語／ドイツ語／イタリア語／オランダ語／中国語／韓国語／タイ語／アラビア語／ロシア語／その他
	アングルマーク表示	アングル切り替え可能なシーンを再生中にアングルマークを表示するかどうかを設定する。 する [*] ／しない
	音声圧縮	Dolby Digital音声の再生中に、小さな音を聞きやすくする効果があるダイナミックレンジ圧縮を使用するかどうかを設定する。 する [*] ／しない
	パスワード	パレンタルレベル設定変更、パレンタルエラーの解除時に求められるパスワードを設定する。 —
	視聴制限	DVD ディスク側に設定されているパレンタルレベルに対して再生可能なレベルを設定して視聴を制限する。 OFF [*] / Level1 / Level2 / Level3 / Level4 / Level5 / Level6 / Level7 / Level8
	画面調整	DVD再生中の画面や色を調整する。 —
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。 ノーマル [*] ／フル／ズーム
USB	画面調整	ビデオ再生中の画面や色を調整する。 —
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。 オリジナル／ノーマル [*] ／フル／ズーム
SD	画面調整	ビデオ再生中の画面や色を調整する。 —
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。 オリジナル／ノーマル [*] ／フル／ズーム
HDMI	画面調整	ビデオ再生中の画面や色を調整する。 —
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。 ノーマル [*] ／フル／ズーム
初期値にする		オーディオ設定を初期値に戻す。 —

■ カメラ設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値	
リアカメラ	リアカメラ次回表示ビュー設定	リアカメラ映像を表示するとき、どのビューで表示するか設定する。	前回ビュー※/ ワイドビュー/ ノーマルビュー/ ダブルビュー
	後退駐車サポート設定	後退駐車するとき、駐車枠を検出して自車の進路とのずれをお知らせする機能を設定する。	まっすぐ駐車表示/ かんたん駐車ガイド※/ OFF
	後方死角サポート設定	隣接する車線の後方に車両がいることを検知してお知らせするかどうかを設定する。	する※/しない
	後退出庫サポート設定	後退で出庫するときに、車両後方の左右からの接近物を検知してお知らせするかどうかを設定する。	する※/しない
	後退出庫サポート警報頻度	後退出庫サポート警報の頻度を設定する。	高い※/中間/ 低い
	後方車両お知らせ設定	後方に他の車両がいることを検知してお知らせするかどうかを設定する。	する※/しない
	後方車両お知らせ開始速度	後方車両お知らせを開始する最低走行速度を設定する。	60km/h※/ 80km/h/ 100km/h/ 120km/h
	後方車両お知らせ検知範囲	後方車両を検知する範囲を設定する。	狭い/標準※/ 広い
	運転支援警報音設定	後方死角サポートと後退出庫サポートの音量を設定する。	大/中※/小/ 消 (表示のみ)
	運転支援お知らせ音声設定	後方車両お知らせの音量を設定する。	大/中※/小/ 消 (表示のみ)
	パーキングセンサー表示	車両周囲の障害物を検知したときの表示方法を設定する。	ノーマルビュー※/ 分割ビュー
	初期値にする	リアカメラ設定を初期値に戻す。	—
	フロントカメラ	自動表示モード	車速が特定の速度以下のとき、または指定した地点に近づいたときに自動でフロントカメラの映像を表示するかどうかを設定する。
インジケータ表示		フロントカメラの接続およびモード状態を示すインジケータを表示するかどうかを設定する。	する※/しない
初期値にする		フロントカメラ設定を初期値に戻す。	—

Bluetooth設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値
Bluetooth電源	Bluetooth電源を切り替える。	ON※ / OFF
Bluetooth機器リスト	Bluetooth対応機器のリストを表示する。 → P.96 「別の電話機を選択する」、 → P.97 「登録した電話を消去する」	—
初期値にする	Bluetooth設定を初期値に戻す。	—

システム設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値	
画面	画面調整	明るさ、コントラストを調整する。	—
操作音	ガイド音量変更	音声案内の音量を調整する。→ P.148	—
	操作音量	ボタンやタッチキーの操作音量を調整する。	なし / 1 / 2※ / 3
時計設定	24時間表示	時計を12時間表示から24時間表示に切り替える。	する※ / しない
	日付表示	日付表示を切り替える。	YYYY/MM/DD※ / MM/DD/YYYY / DD/MM/YYYY
	時計表示	画面上に時計を表示する。	する※ / しない
	映像画面での時計表示	映像画面での時計の表示位置を選択する。	右上 / 左上※ / 右下 / 左下 / なし
セキュリティ	セキュリティ設定	本機の起動時にセキュリティコード入力を求めるよう設定する。	する※ / しない
	セキュリティインジケータ	セキュリティインジケータを点滅させる。	する※ / しない
ETC	カード挿入アイコン表示	ETCカードを挿入中に本機にアイコンを表示する。	する※ / しない
	音声案内	ETC利用料金などを音声案内する。	する※ / しない
	カード入れ忘れ警告	ETCカードを入れ忘れたときに音声とメッセージで警告する。	する※ / しない
	カード有効期限内	ETCカードの有効期限内をする。	する※ / しない
	表示割込み時間	ETC関連表示の割込み時間を設定する。	しない / 5秒※ / 10秒 / 15秒 / 30秒
	車載器音量設定	車載器の音量を設定する。	0 / 1 / 2※ / 3
パーキングセンサー	パーキングセンサー表示割込み	パーキングセンサーシステムが障害物を検知したときにポップアップを表示する。	する※ / しない
インターナビ	フローティングカー情報提供	走行データをフローティングカー情報として提供する。	する※ / しない
	給油通知	給油時期をお知らせする。	する※ / しない

設定項目		概要	設定値
その他	詳細情報	ライセンス情報画面を表示する。	—
	初期化設定	工場出荷時の設定に戻す。	—
初期値にする		システム設定を初期値に戻す。	—

■ その他設定

設定項目		概要	設定値
オプションボタン		オプションボタンに割り当てるキーを設定する。→ P.147	—
起動画面変更		SDカードに記録されている画像ファイルを使って起動画面を変更する。	—
ステアリングリモコンカスタマイズ		オーディオリモートコントロールスイッチの機能を変更する。	—
ユーザーセットアップ		本機の初期設定をする。	—
販売店ダイアグ		販売店用の設定です。	—



別売品について

本書に掲載している別売品の一覧です。販売店でお買い求めの際に、参考にご覧ください。

- ETC車載器（ナビ連動タイプ）
- ETC2.0車載器（ナビ連動タイプ）
- ドライブレコーダー（ナビ連動タイプ）
- USB接続ジャック
- USB接続コード
- HDMI接続ジャック
- HDMI接続コード
- リアカメラシステム
- フロントカメラシステム
- リアカメラdeあんしんプラス3

※ 各別売品は車両標準装備の場合があります。車両によって詳細仕様が異なる場合があります。

商標について

- “ゼンリン” および “ZENRIN” は（株）ゼンリンの登録商標です。
- 「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社登録商標です。
- © ジオ技術研究所
- マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

- Microsoft、Windows Media は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ETCおよびETC2.0は、一般財団法人ITSサービス高度化機構（ITS-TEA）の登録商標です。
- VICS、VICS WIDEは、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

- Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、本田技研工業株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものであります。






- Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple products identified in the badge, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance. iPad, iPhone, iPod, iPod touch, iTunes, and Lightning are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. App Store is a service mark of Apple Inc.



- iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスのもとで使われています。
- iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使われています。
- 本システムのソフトウェアの一部は©2013 The FreeType Project (www.freetype.org) の著作権を取得しています。すべての権利はその所有者に帰属します。

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby AudioおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの商標です。

 **Dolby Audio**

-  はDVDフォーマットロゴライセンスング (株)の商標です。
- SD,SDHC,SDXC,miniSD and microSD Logos are trademarks of SD-3C,LLC. 
- HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interfaceという用語、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国その他の国々における商標または登録商標です。 
- NaviConは株式会社デンソーの登録商標です。

保証書とアフターサービス

■ 保証書

この製品には、保証書もしくは購入証明書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、再発行いたしませんので、ご注意ください。

■ 保証期間

保証書に記載の期間をご確認ください。

■ 万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生したと判断できた場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。ただし、脱着に伴う工賃は、お客様のご負担となります。お買い求めの販売店にご相談ください。

■ 保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

用語集

AAC (エーエーシー)

Advanced Audio Codingの略称で、音声圧縮方式の1つ。MP3よりも約1.4倍圧縮効率が高く、同等の音質で再生できます。

AVI (エーブアイイ)

Audio Video Interleaveの略称で、Windows標準の動画コンテナフォーマット。

Bluetooth (ブルートゥース)

携帯情報機器向けの短距離無線通信技術。Bluetoothに対応した機器どうしであれば、無線で通信を行えます。

Bluetoothオーディオ

Bluetoothに対応しているオーディオ機器、および機器内の音声ファイルを再生する機能。

FM多重放送

広範囲の道路交通情報を、文字・図形・アイコンでお知らせするサービス。

FLAC (フラック)

Free Lossless Audio Codecの略称で、フリーソフトウェアとして開発配布されている音声ファイルフォーマット。可逆圧縮のため、圧縮前の元の状態に復元することができ、ハイレゾ音源のフォーマットとしてもよく利用されます。

GPS (ジーピーエス)

Global Positioning Systemの略称で、人工衛星を利用して現在の位置を割り出すシステム。

HDMI (エイチディーエムアイ)

High-Definition Multimedia Interfaceの略称で、映像や音声をまとめて送信できる通信規格。主にAV家電向きで、著作権保護機能にも対応しています。接続確認テストに合格した商品のみ「HDMI規格準拠」を名乗ることができます。

Honda Total Care

本システムオーナーの方にご加入いただく会員制度です。Honda独自のテレマティクスサービス、有償の地図更新、パソコンおよびスマートフォンの「Honda Total Care」(会員サイト、スマートフォンアプリ) など、さまざまなドライブサポートをご提供します。

Honda Total Care 会員サイト

Honda Total Careが提供するパソコン・スマートフォン向けのサービスで、自宅のパソコンからルート計算したり、車のメンテナンス状況を管理したりすることができます。

→ P.116

MP3 (エムピースリー)

MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮方式の1つ。元の音楽データを約1/10のサイズに圧縮できます。

MP4 (エムピーフォー)

MPEG-4で規定されているコンテナフォーマット。MPEG-4はMPEGの中で主にモバイル機器によるネットワークでの動画利用に主眼をおいて規定された規格です。

MPEG4 (エムペグフォー)

Moving Picture Experts Group phase 4の略称で、映像圧縮技術に関する標準フォーマット。

NaviCon (ナビコン)

株式会社デンソーが運営・提供する、スマートフォン/タブレット向けのアプリケーションおよびサービスで、スマートフォンで探した目的地点をカーナビへ転送したり、地図上で友達と現在地を共有できます。

SA/PA (エスエーピーエー)

サービスエリア/パーキングエリアの略称。

USBメモリー

USBコネクタに接続して使用する記憶装置。本機と接続することで、USBメモリーに保存した音声ファイルや動画ファイルを再生できます。

VICS (ビックス)、VICSアイコン、VICS情報

日本道路交通情報センターが提供する道路情報サービス。地図上のアイコン表示や、文字・図形で情報を提供します。

WAV (ウェーブ/ワブ)

RIFF waveform Audio Formatの略称で、マイクロソフトとIBMにより開発された音声データ記述のためのフォーマット。圧縮率が低いので音質の劣化はありませんが、ファイルサイズが大きいという特徴があります。

WMA (ダブルリュエムエー)

Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト社独自の音声圧縮フォーマット。

インターナビルート

インターナビ情報センターが、蓄積したノウハウとさまざまな情報からお客様のニーズに応じたルートを計算します。本システムでは、インターナビ情報センターが計算したルートを受信し、利用することができます。

→ P.108

オーディオ・ビジュアル機能

ラジオ、地上デジタル放送など、音源や映像源（AVソース）を視聴する機能。

オートリルート

より適したルートが見つかった場合やルートから外れた場合に、自動的に新しいルートに切り替えて案内する機能。

拡大図

交差点や高速道路出入口などに近づくと表示される、道路の拡大イラスト。

経由地

目的地までのルートで経由する地点。設定後、位置や順序を変更できます。

現在地

現在、自車のある位置を含めた周辺地図。

細街路

道幅5m以内の細い道路。

市街地図

50m以下のスケールで表示される、施設や道路をより詳細に示した地図。場所によっては、表示されない場合があります。

自車位置

現在、自車がある位置。現在地よりも範囲が狭い場合を表します。

スマートIC

ETC専用のインターチェンジのことです。

走行軌跡

車の走行跡をマークで表示したものの。

探索条件

ルート探索時に優先する条件のこと。

地図表示モード

地図の表示方法のこと。地図表示変更メニューから、さまざまな表示方法を選択できます。

駐車場セレクト

インターナビ交通情報の駐車場情報を、あらかじめ設定した条件で表示させる機能です。表示順位を決めたり、表示する駐車場を絞り込んだりすることができます。→ P.113

登録地点

本機に登録した地点。一度検索した地点を登録地点として登録することで、次回からすぐに行き先として設定できます。

ハンズフリー

送受話器を手を持たずに、電話ができる機能。

プリセットチャンネル

現在走行しているエリアで受信できる放送局を登録するチャンネル。お好みの放送局をすばやく選局できます。

ペアリング

お手持ちのBluetooth対応機器と本機とを接続するために行う認証手続き。

保存ルート

設定したルートを本機に保存したものの。ルートを保存しておく、途中停車するなどしてルートが消去されても、保存ルート一覧から呼び出して、すばやくルートを再設定できます。

マップコード

日本全国の地図を細かく分割して番号を付けたもの。ピンポイントで位置情報を取得できるので、ナビゲーションの検索に利用されています。

目的地

ルートを設定するとき、最終的な到着地となる地点。

ランドマーク

地図画面上に表示される建物やお店などをわかりやすくアイコン化したマーク。

リアカメラdeあんしんプラス3

車線変更するときや駐車場をバックで出るときなど、リアワイドカメラの映像から危険を検知し、危険回避をサポートするシステムです。

ルート

自車から目的地までの経路。目的地を設定し、ガイドを開始することを「ルートを設定する」と表現します。ルート上に経由地を設定したり、探索条件を変更してルートの再探索などが行えます。

割り込み表示

通常の案内画面に割り込まれる、交差点や高速道路入口の拡大イラストや、VICS情報の表示。

索引

あ

アイコンサイズ…………… 26
明るさ…………… 151

い

一方通行表示…………… 26
インターネットルート…………… 108

う

ウェザー…………… 115

え

エラーメッセージ…………… 164

お

オーディオ設定…………… 87
オーディオ／ビジュアル
音質調整…………… 91
リモートコントロール…………… 149
オーディオメニュー
DVD-VR…………… 64
DVDビデオ…………… 63
TV…………… 68
オーディオリモート
コントロールスイッチ …… 149
お知らせメッセージ…………… 120
オプションボタン…………… 147
音楽データディスク…………… 59
音質調整…………… 91
音声案内…………… 48
音量調整…………… 147

か

楽曲検索
iPod…………… 74
画面調整…………… 151

き

規制・事象表示…………… 124
季節規制 考慮…………… 122

け

携帯電話
Bluetooth接続…………… 95
経由地…………… 49
追加する…………… 49
編集する…………… 50
経由地にする…………… 45
言語コード…………… 65
現在地修正…………… 29
現在のルート編集
経由地を追加する…………… 49
経由地を編集する…………… 50
条件を変更する…………… 52
ルートを保存する…………… 53
検索時の地図縮尺…………… 26

こ

更新間隔…………… 30
後退出庫サポート…………… 143
後退駐車サポート…………… 141
交通情報…………… 71, 112
行程ガイド…………… 33
後方死角サポート…………… 142
後方車両お知らせ機能…………… 143
ここを登録…………… 145
混雑線表示…………… 124
コントラスト…………… 151

し

ジェスチャー操作…………… 19
時間帯規制 考慮…………… 122
システム設定…………… 151
施設／ジャンル…………… 39
施設マーク…………… 28
自宅登録…………… 20
自宅へ…………… 42
住所…………… 37
渋滞線表示…………… 124
周辺検索…………… 39
順調線表示…………… 124
仕様…………… 191
詳細情報…………… 153
情報（ナビゲーション） …… 127
情報の自動更新…………… 30

ショートカットメニュー…………… 33
初期化設定…………… 153
自律学習データクリア…………… 123
新規ルート設定…………… 54

す

スマートIC 考慮…………… 122

せ

セキュリティインジケータ
…………… 148
セキュリティ設定…………… 148
選局
TV…………… 67
ラジオ…………… 71

そ

走行軌跡削除…………… 123
走行軌跡表示…………… 26
操作音…………… 147
操作音量…………… 147
測位情報…………… 128

た

タイトルリスト再生
CD…………… 61
音楽データディスク…………… 61
立ち寄り履歴100…………… 114

ち

地図画面…………… 22, 46
2画面…………… 34
VICS情報マーク…………… 22
気象情報…………… 22
行程ガイド…………… 33
施設マーク…………… 28
スケール…………… 22
地図の向き…………… 32
地図から探す…………… 42
地図更新…………… 118
地図上に状態を表示…………… 30
地図色設定…………… 26
地図（設定）…………… 26

地図の見かた	22
地図マーク	
一覧	24
着信音	102
駐車場情報表示	124
駐車場セレクト	
設定する	27
目的地を設定する	40, 113

つ

通過道路	51
------	----

て

データ (初期化)	123
デモ走行	45
テレビ	66
天気音声案内	30
天気 (設定)	30
天気・防災・渋滞 割込表示	30
電話設定	102
電話帳	
電話帳/履歴同期	104
電話をかける	101
電話番号 (目的地検索)	41

と

登録地点	
登録する	145
編集する	146
マークを付ける	145
目的地を設定する	38
登録地点削除	123, 146
ドライブレコーダー	
	129, 133

な

ナビシステム初期化	123
-----------	-----

は

パーキングセンサー連携	144
バージョン情報	
(ナビゲーション)	128
発信着信履歴	101
番号入力発信	102

ハンズフリーテレホン	
電話を受ける	99
電話をかける	100
電話を消去する	97
ワンタッチダイヤル	103

ひ

ビデオファイル	82
---------	----

ふ

フェリー航路 考慮	122
フロントカメラシステム	138

へ

ペアリング	95
-------	----

ほ

防災情報	113
保存ルート一覧	54

ま

マップコード	41
--------	----

め

名称	36
メッセージセンター	111

も

目的地検索	36, 42, 54
目的地にする	45
目的地履歴	38
目的地履歴削除	123
文字サイズ	26

ゆ

優先するルートタイプ	122
郵便番号	41

ら

ラジオ	70
-----	----

り

リアカメラシステム	140
リダイヤル	100
履歴削除	123

る

ルート消去	53
ルート条件変更	52
ルート情報	45
ルート (設定)	122
ルート全体	53
ルート沿い検索	40
ルート編集	45
ルート (メニュー)	49

わ

ワンタッチダイヤル	
電話をかける	100
登録する	103

A

AREA PRESET	
TV	67
ラジオ	71

B

Bluetoothオーディオ	75
Bluetooth機器リスト	96
Bluetooth (設定)	97

C

CD	59
----	----

D

DVD	62
-----	----

E

ETC料金計算	122
---------	-----

F

FM選局 (交通情報)	71
-------------	----

H

HDMI	85
HOME	14
Honda Total Care	110
Honda Total Care	
サービス更新	120

索引

I

internavi図形情報	127
iPod	72
接続	72

M

Myコース	110
Myスポット	37, 114

N

NaviCon	98
NaviCon友達マップ	98

P

PM2.5	156
-------	-----

R

RANDOM	
CD	61
SDカード	82, 85
USBメモリー	82, 85
音楽データディスク	61
REPEAT	
CD	61
DVD-VR	63
DVDビデオ	63
SDカード	82, 85
USBメモリー	82, 85
音楽データディスク	61

S

SA/PA図	
一覧	25
SCAN	
CD	60
SDカード	81, 84
USBメモリー	81, 84
音楽データディスク	60
テレビ	67
SDカード	79, 82
接続	78
SEEK	
テレビ	67
ラジオ	71

T

TRACK	
Bluetoothオーディオ	76
CD	60
SDカード	81, 84
USBメモリー	81, 84
音楽データディスク	60

U

USBメモリー	79, 82
接続	79

V

VICS	128
VICS設定	124
VICS表示設定	124

数字

2画面地図	34
2画面表示	26

Memo

Memo

- 商品についてのお問い合わせは、お買い求めのHonda販売店または株式会社ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」

全国共通フリーダイヤル ☎ 0120-663521

(受付時間:9時~12時、13時~17時/

但し、土日・祝日・弊社指定休日は除く)

- Honda Total Careおよびリンクアップフリー、緊急サポートについてのお問い合わせは、Honda Total Careコールセンターまでお願いします。

本田技研工業株式会社

「Honda Total Careコールセンター(会員専用)」

全国共通フリーダイヤル ☎ 0120-21-5656

(受付時間:9時~12時、13時~17時/ゴールデンウィーク・夏期・年末年始休業を除く)

販売元 株式会社 ホンダアクセス
〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番地4号

製造元 フォルシアクラリオン・エレクトロニクス株式会社
〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2

